

3 公園等の充足状況の分析

3.1 分析方法

1) 分析の目的

パークマネジメント計画や公園区計画の検討に向け、宝塚市全体または概ね小学校区を基本とする「公園区」における公園緑地や公園施設の整備状況やその特徴、居住者数や年齢構成、用途地域構成等の地域特性について情報整理を行う。

2) 分析対象

宝塚市が管理する都市公園 336 箇所、子ども遊園 30 箇所とする。

分析対象の内訳

種類	箇所数
都市公園	336 箇所
子ども遊園	30 箇所
合 計	366 箇所

都市公園の種別箇所数の内訳

種別	箇所数
街区公園	316 箇所
近隣公園	9 箇所
地区公園	3 箇所
運動公園	1 箇所
風致公園	1 箇所
都市緑地	6 箇所
合 計	336 箇所

分析対象の都市公園・子ども遊園一覧（全 5 頁）

種別	条例番号	公園等名称	街区		
街区	1	小林山添公園	40	白瀬川第 2 公園	
	2	御所の前公園	41	白瀬川第 3 公園	
	3	高丸公園	42	中州公園	
	4	鶴の荘公園	43	伊子志第 2 公園	
	5	仁川台北公園	44	光明第 2 公園	
	6	仁川台南公園	45	末成公園	
	7	福井公園	46	高司第 1 公園	
	8	宝寿公園	47	高司第 2 公園	
	9	星の荘公園	48	高司第 3 公園	
	10	武庫山公園	49	大成公園	
	11	売布公園	50	桜ガ丘第 1 公園	
	12	美幸公園	51	清荒神公園	
	13	平井公園	52	今里第 1 公園	
	15	今里公園	53	今里第 2 公園	
	16	松ガ丘公園	54	泉町公園	
	17	売布きよしガ丘中央公園	55	安倉南公園	
	18	売布きよしガ丘公園	56	安倉西公園	
	19	売布山手公園	57	口谷東公園	
	20	西林公園	58	小浜第 1 公園	
	21	里の坊公園	59	清駅前公園	
	22	光明第 1 公園	60	安倉西第 3 公園	
	23	仁川台公園	61	逆瀬台 5 丁目第 3 公園	
	24	千種第 1 公園	62	逆瀬台 1 丁目公園	
	25	仁川高丸公園	63	桜台第 1 公園	
	26	月見山第 1 公園	64	桜台第 2 公園	
	27	日の丘公園	65	桜台第 3 公園	
	28	西山第 1 公園	66	五月台第 1 公園	
	29	中野公園	67	五月台第 2 公園	
	30	逆瀬台 3 丁目公園	68	中山山荘公園	
	31	逆瀬台 4 丁目公園	69	鹿塩公園	
	32	逆瀬台 5 丁目第 1 公園	70	湯本公園	
	33	逆瀬台 5 丁目第 2 公園	71	鹿塩 1 丁目公園	
	34	逆瀬台 6 丁目公園	72	雲雀丘公園	
	35	月見山第 2 公園	73	平井山荘北公園	
	36	月見山第 3 公園	74	平井山荘南公園	
	37	光ガ丘公園	75	野上第 1 公園	
	38	青葉台第 1 公園	76	野上第 2 公園	
	39	白瀬川第 1 公園	77	中山五月台公園	
			79	逆瀬台 2 丁目公園	

街区	80	伊子志第 3 公園
	81	口谷東第 2 公園
	82	安倉西第 2 公園
	83	梅野公園
	84	逆瀬台 3 丁目第 2 公園
	85	野里公園
	86	栄町公園
	87	宝松公園
	88	川面第 3 公園
	89	宝梅公園
	90	亀井公園
	91	逆瀬川公園
	92	ゆずり葉第 1 公園
	93	ゆずり葉第 2 公園
	94	川面第 2 公園
	95	中野第 2 公園
	96	小林公園
	97	安倉中公園
	98	山本野里公園
	99	安倉南第 2 公園
	100	伊子志第 1 公園
	101	武庫川公園
	102	桜ガ丘第 2 公園
	103	川面公園
	104	御殿山第 1 公園
	105	御殿山第 2 公園
	106	中山岩上公園
	107	売布西公園
	108	平井第 1 公園
	109	山本西公園
	110	御殿山第 4 公園
	111	大成第 2 公園
	112	末広公園
	114	御殿山第 3 公園
	115	小浜第 2 公園
	116	中筋公園
	117	ゆずり葉第 3 公園
	118	高司第 4 公園
	119	高司第 5 公園
	120	中筋第 2 公園

街区	121	湯本第 2 公園
	122	南ひばりガ丘公園
	123	長尾台 2 丁目公園
	124	光明第 3 公園
	125	安倉南第 3 公園
	126	花屋敷公園
	127	宝梅 2 丁目公園
	128	川面 5 丁目公園
	129	御殿山公園
	130	山本南公園
	131	山本南第 2 公園
	132	大成第 3 公園
	133	三笠公園
	134	栄町 3 丁目第 1 公園
	135	中山皿池公園
	137	山本南第 3 公園
	138	光明第 4 公園
	139	千種 4 丁目公園
	140	逆瀬川 1 丁目公園
	141	中筋山手第 2 公園
	142	逆瀬台 1 丁目第 2 公園
	144	安倉南第 4 公園
	146	安倉北公園
	147	旭町公園
	148	逆瀬川 1 丁目第 2 公園
	149	中山荘園公園
	150	社町公園
	151	野上 4 丁目公園
	152	米谷 2 丁目公園
	153	仁川月見ガ丘公園
	157	すみれガ丘南公園
	158	西田川公園
	159	中山寺公園
	160	口谷西公園
	161	月見山第 4 公園
	162	中筋山手公園
	163	長尾台公園
	164	大吹公園
	165	光ガ丘 1 丁目公園
	166	宝梅 2 丁目第 2 公園

街区	167	すみれガ丘西公園
	168	すみれガ丘北公園
	169	すみれガ丘東公園
	170	光ガ丘 2 丁目公園
	171	高松第 2 公園
	172	山本南第 4 公園
	173	口谷西第 2 公園
	174	美幸第 2 公園
	177	梅野第 2 公園
	178	口谷東第 3 公園
	179	平井第 2 公園
	180	宝梅 1 丁目公園
	181	野上 3 丁目公園
	183	中筋第 3 公園
	184	長寿ガ丘公園
	185	花屋敷第 2 公園
	186	山本台 3 丁目公園
	187	宝梅 2 丁目第 3 公園
	188	つつじガ丘公園
	189	山手台東 1 丁目公園
	190	山手台西 2 丁目公園
	192	雲雀丘山手公園
	193	売布 4 丁目公園
	194	平井 4 丁目第 2 公園
	195	長尾町公園
	198	中山台みどり公園
	199	口谷西第 3 公園
	200	今里第 3 公園
	201	口谷東第 4 公園
	202	高丸 3 丁目公園
	203	山本野里 2 丁目公園
	204	長尾町第 2 公園
	205	小林 5 丁目公園
	206	山手台東 2 丁目公園
	207	旭町 1 丁目公園
	208	売布東の町公園
	209	月見山第 5 公園
	210	小浜 3 丁目公園
	211	伊子志 2 丁目公園
	212	今里第 4 公園

街区	213	安倉南第 5 公園
	214	口谷西第 4 公園
	215	山本丸橋 3 丁目公園
	216	谷口町第 2 公園
	217	ふじガ丘公園
	218	谷口公園
	219	鹿塩 1 丁目第 2 公園
	220	平井 4 丁目第 3 公園
	221	末成第 2 公園
	222	武庫山 2 丁目公園
	223	山本西第 2 公園
	225	伊子志せせらぎ広場
	226	栄町 3 丁目第 3 公園
	227	桜ガ丘第 3 公園
	228	売布 3 丁目公園
	229	川面 3 丁目記念公園
	231	千種 3 丁目公園
	232	旭町 1 丁目第 2 公園
	233	野上 5 丁目公園
	234	鹿塩 1 丁目第 3 公園
	235	寿楽荘第 2 公園
	236	雲雀丘山手 2 丁目公園
	237	中筋山手 7 丁目公園
	238	末成第 3 公園
	239	末成すみれ公園
	240	売布 3 丁目第 2 公園
	241	雲雀丘第 2 公園
	242	山本南第 5 公園
	243	宝松第 2 公園
	244	月見山第 6 公園
	245	千種 1 丁目公園
	246	売布東の町第 2 公園
	247	売布 3 丁目第 3 公園
	248	山本中 2 丁目公園
	249	小林 3 丁目桜公園
	250	小林 4 丁目梅公園
	251	長尾台ふれあい公園
	252	御殿山第 5 公園
	253	川面第 4 公園
	254	中筋 5 丁目かいづか公園

街区	255	中筋 8 丁目みやのあと公園
	256	栄町 3 丁目第 4 公園
	257	中筋 2 丁目公園
	258	武庫山 2 丁目第 2 公園
	259	川面第 5 公園
	260	中山寺巡礼の道公園
	261	高丸 3 丁目第 2 公園
	263	伊子志 3 丁目公園
	264	清荒神 5 丁目第 2 公園
	265	高司 5 丁目公園
	266	仁川高台 1 丁目公園
	267	山本台 3 丁目第 2 公園
	268	雲雀丘 3 丁目公園
	269	武庫山ふれあい公園
	270	雲雀丘やまぼうし公園
	271	弥生町公園
	272	鹿塩第 2 公園
	273	栄町 3 丁目第 5 公園
	274	中筋山手 1 丁目公園
	275	川面 1 丁目公園
	276	山手台東 1 丁目第 2 公園
	277	逆瀬川四季公園
	278	荒神川はなみずき公園
	279	平井桜道公園
	280	中筋山手第 3 公園
	281	中筋山手第 4 公園
	282	野上 5 丁目第 2 公園
	283	雲雀丘 3 丁目第 2 公園
	284	高司 5 丁目第 2 公園
	285	野上 3 丁目第 2 公園
	286	仁川うぐいす台公園
	287	野上 3 丁目第 3 公園
	288	中筋山手第 5 公園
	289	中筋山手第 6 公園
	290	平井 3 丁目第 1 公園
	291	清荒神 3 丁目公園
	292	武庫山 1 丁目公園
	293	中筋山手第 7 公園
	294	中筋山手第 8 公園
	295	中筋山手第 9 公園

街区	296	御殿山第 6 公園
	297	山本中 3 丁目公園
	298	平井 4 丁目第 5 公園
	299	高松公園
	300	川面池田無患子公園
	301	山手台西 4 丁目公園
	302	花のみち・さくら橋公園
	303	清荒神 3 丁目第 2 公園
	304	安倉西 2 丁目公園
	305	売布 4 丁目第 2 公園
	306	中筋山手 4 丁目公園
	307	武庫山 2 丁目第 3 公園
	308	小浜第 4 公園
	309	伊子志第 4 公園
	310	山手台東 5 丁目芝桜公園
	312	中筋 2 丁目やまぼうし公園
	313	売布自由ガ丘公園
	314	梅野第 3 公園
	315	山手台東 5 丁目きんもくせい公園
	316	川面 2 丁目公園
	317	東洋町公園
	318	御殿山第 7 公園
	319	中筋 4 丁目さくら公園
	320	栄町 3 丁目ゆめ公園
	321	山手台東 3 丁目紅葉公園
	322	千種 4 丁目第 2 公園
	323	武田尾公園
	324	川面 4 丁目第 3 公園
	325	南口すみれ公園
	326	平井第 3 公園
	327	宝塚文化芸術センター庭園
	328	山本南第 6 公園
	329	山手台東 3 丁目さくらの丘公園
	330	平井第 4 公園
近隣	78	中山桜台公園
	154	下の池公園
	155	すみれガ丘中央公園
	156	弁天池公園
	182	山手台南公園

近隣	196	高司ふれ愛公園
	197	山手台中央公園
	224	山手台北公園
	230	山本新池公園
地区	14	上の池公園
	113	中山中央公園
	262	末広中央公園
風致	136	北中山公園
都市 緑地	143	湯本台広場
	145	武庫川河川敷公園
	175	ゆずり葉緑地
	176	安倉西緑地
	191	大堀川河川敷緑地
	311	北雲雀きずきの森
以下未告示		
運動	1	小浜公園
街区	2	南口駅前公園
	3	平井4丁目第4公園
	4	美座2丁目公園
	5	川面3丁目第2公園
		安倉北第2公園

子ども 遊園	16	仁川団地子ども遊園
	17	中野町子ども遊園
	18	武庫川子ども遊園
	19	川面北子ども遊園
	20	米谷高架下子ども遊園
	21	雲雀丘子ども遊園
	22	野里子ども遊園
	23	小浜ちびっこ子ども遊園
	24	山本西子ども遊園
	25	中山五月台子ども遊園
	26	高司3丁目子ども遊園
	27	清荒神第2子ども遊園
	28	安倉南子ども遊園
		売布高架下子ども遊園
		御殿山子ども広場

種類	NO.	名称
子ども 遊園	1	玉瀬子ども遊園
	2	境野子ども遊園
	3	波豆子ども遊園
	4	下佐曾利子ども遊園
	5	上佐曾利子ども遊園
	6	大原野東部子ども遊園
	7	大原野西部子ども遊園
	8	切畑子ども遊園
	9	長谷子ども遊園
	10	鶴見台子ども遊園
	11	下中筋子ども遊園
	12	南ひばりガ丘子ども遊園
	13	鳥島子ども遊園
	14	上安倉子ども遊園
	15	小浜子ども遊園

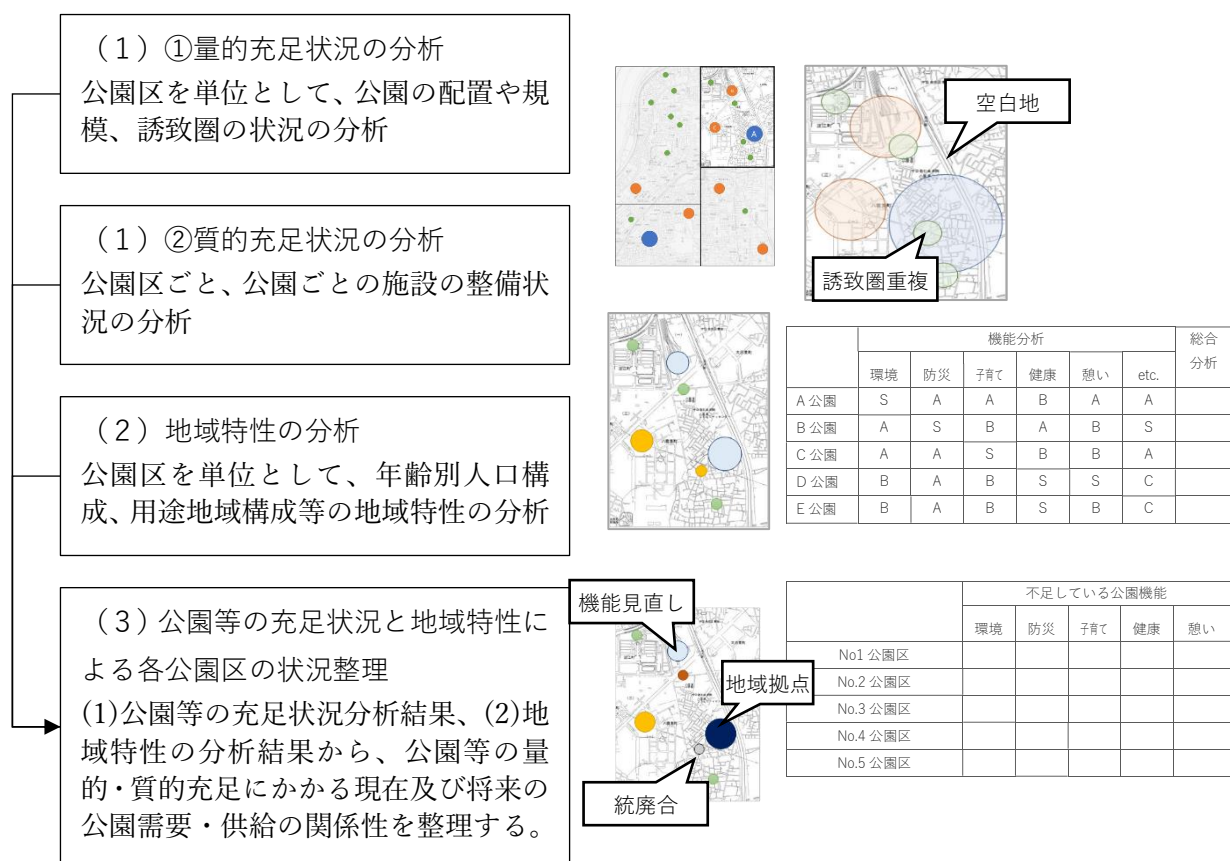
3) 分析方法

(1) 分析方法概要

公園等の充足状況について、整備量など量的状況、施設（機能）の配置など質的状況の2側面から整理したうえで、量的整理と質的整理を統合し、各公園区の充足状況の総合的な整理を行った。

公園区の地域特性について、人口特性、社会的特性（用途地域や住宅所有形態等）の2側面から整理したうえで、人口特性、社会的特性を統合し、各公園区の地域特性の総合的な整理を行った。その際、「データ項目別の整理」と「全データ項目一括の整理」の2つの方法を用いた情報整理を行った上で、その整理内容を踏まえ「データ項目別の整理」による分析手法を採用した。

最終的に、各公園区の総合的な充足状況の整理結果と、総合的な地域特性の整理結果を対置し、公園等の充足状況と地域特性から示される、各公園区の量的、質的な整備の望ましい方向性の整理を行った。



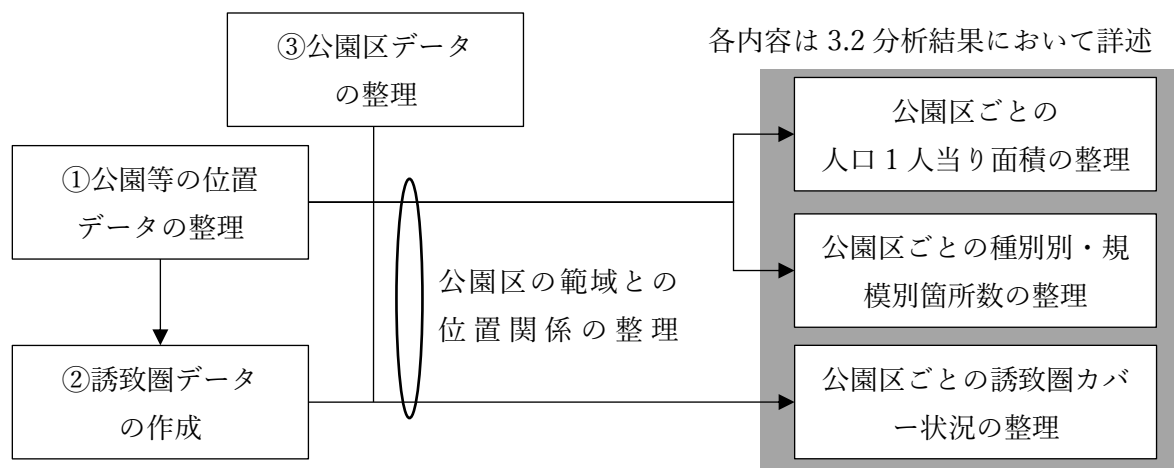
分析方法の概要

(2) 各分析の具体的内容

①量的充足状況の分析

◆量的充足状況の概要

公園等の量的充足状況の分析は、①分析対象とする公園等の位置データについて整理したうえで、②誘致圏データを作成し、①②について③公園区データとの重複状況を整理後、④公園区ごとの1人当り面積の整理、⑤公園区ごとの種別別・規模別箇所数の整理、⑥公園区ごとの誘致圏カバー状況の整理を行った。



量的充足状況の分析フロー

量的充足状況分析の各手順の概要

手順	概要
①公園等の位置データの整理	・ 公園等の中心的位置を示す位置データをもとに、位置の確認のほか、既存データに含まれていない近年整備された箇所のデータ追加を実施。子ども遊園については、位置図をもとに位置データを作成。
②誘致圏データの作成	・ 誘致距離の設定にもとづく誘致圏データを作成。武庫川については、武庫川にかかる橋梁(※)との重複有無を確認し、橋梁を含まない箇所については分断処理を実施。
③公園区データの整理	・ まちづくり協議会の範囲である「公園区データ」を整理。 ・ そのうえで、公園等の位置データ、誘致圏データ等との重複状況を整理し、各公園区の範囲に含まれる公園等の位置データの特定、誘致圏の重複状況の抽出を実施。
④公園区ごとの人口1人当り面積の整理	・ 各公園区内に位置する公園等の面積をもとに、別途整理した公園区別推定人口を踏まえた公園区人口1人当り面積を算出
⑤公園区ごとの種別別・規模別箇所数の整理	・ 各公園内に位置する公園等について、種別別・規模別の箇所数の整理を実施。
⑥公園区ごとの誘致圏カバー状況の整理	・ 各公園区内について誘致圏が重複する範囲を特定し、各公園区の誘致圏重複面積を算出。

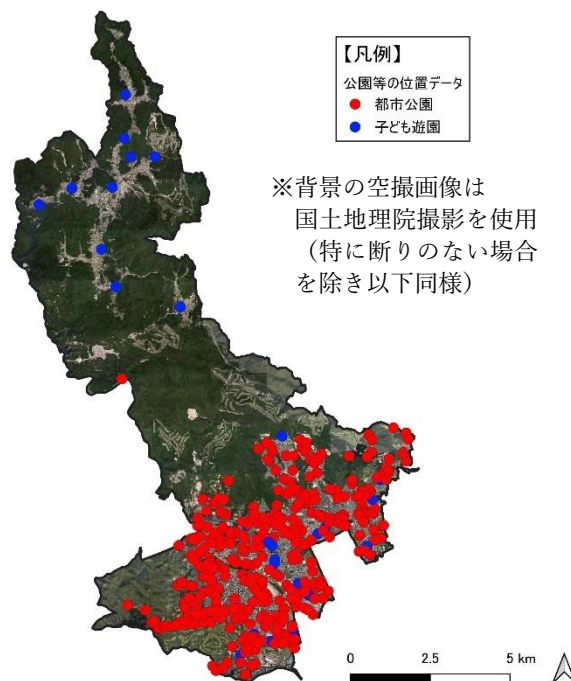
※武庫川にかかる橋梁とは、宝来橋、宝塚大橋、宝塚新大橋、武庫川新大橋の4本。

ア) 公園等の位置データの整理

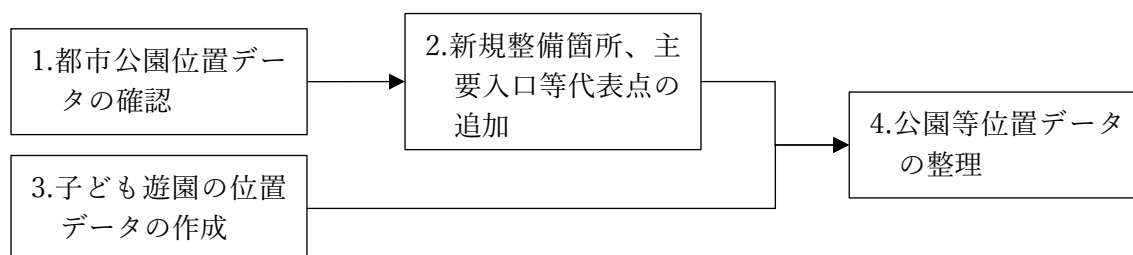
量的充足状況の分析に使用するデータのうち、都市公園、子ども遊園の位置を示す GIS データの整理を行った。

各公園等の位置は、都市公園の公園区域、子ども遊園の範囲の中心付近を示す地点データとして整理している。

ただし、10,000 m²以上の大規模な公園や公園区域が細長い形状の公園については、公園利用の代表点として、主要な入口や広場の地点データとして整理した。また、武庫川河川敷公園については、堤防等から自由にアクセスでき、主要な入口の特定が困難であるため、公園区域を同公園の位置データとして示すものとした。



公園等の位置データ（見本）



公園等の位置データの整理フロー

公園等位置データの整理の概要

手順	概要
1.都市公園位置データの確認	・ 国土交通省作成の都市公園位置データ（※）をもとに、各公園の公園区域の中心的位置について確認。位置のズレがある箇所の修正を実施。
2.新規整備箇所、主要入口等代表点の追加	・ 1 のデータに含まれていない、近年整備された都市公園の位置データを追加したほか、10,000 m ² 以上の大規模な公園や公園区域が細長い形状の公園については主要な入口や広場等の代表点データを追加。また、武庫川河川敷公園については公園区域の面的なデータとして整理。 (中心的位置の補正及び代表点の位置座標は宝塚市で指示)
3.子ども遊園の位置データの作成	・ 子ども遊園について、各施設の位置図をもとに、その範囲の中心的位置を示す子ども遊園の位置データを作成。
4.公園等位置データの整理	・ 2、3 のデータを統合し、分析対象とする公園等位置データの整理を実施。

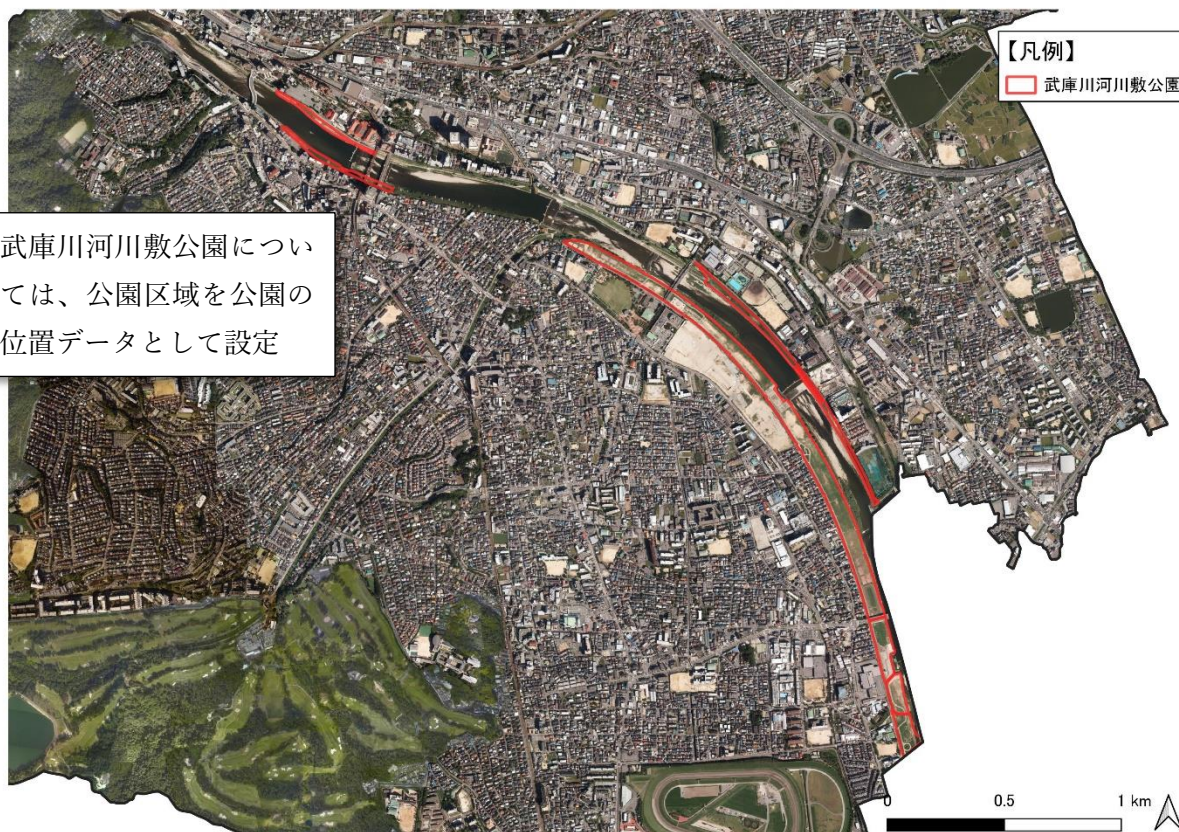
※都市公園位置データは、国土交通省都市局が作成したもので、国土交通省国土数値情報として公開されている GIS データ。2010 年 3 月現在の都市公園の所在地情報をもとに、中心付近位置を示す地点データとして整理されている。

大規模な公園や細長い公園は主要な入口等を代表点として設定



公園等の位置データ見本（大規模な公園（末広中央公園）の例）

武庫川河川敷公園については、公園区域を公園の位置データとして設定

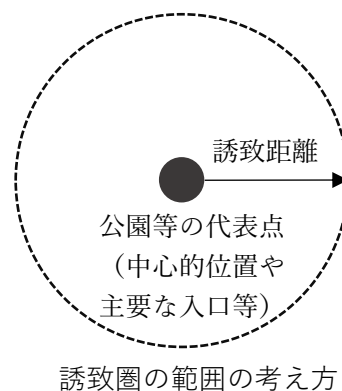


武庫川河川敷公園の公園等位置（公園区域）データ

イ) 誘致圏データの作成

宝塚市の街区公園には、街区公園の標準面積である 2,500 m²を下回る小規模な公園が少ない。公園規模と誘致距離は比例する関係がある※¹とされ、特に小規模な公園は、標準的な面積の公園と比べ、利用先として選択される地理的な範囲が狭くなると考えられる。

こうした考え方を踏まえ、誘致圏のカバー状況の整理において、A)標準的な誘致距離によるもの、B)小規模な公園については標準的な誘致距離よりも狭いもの※²としたもの、C)面積に比例した誘致距離※³としたものの3つのパターンによる検証を実施した。なお、**検証の結果、小規模公園について誘致圏を狭めたパターン B の設定を最終的な検討に採用した。**



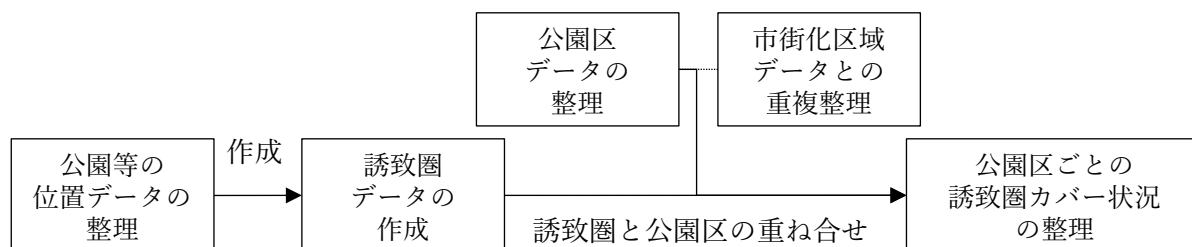
誘致圏データは、GIS を使い、公園等の位置データから上記の誘致距離によるバッファーを発生させ、誘致圏データとした。その際、川幅の広い武庫川について、武庫川にかかる4本の橋梁（宝来橋、宝塚大橋、宝塚新大橋、武庫川新大橋）を含まないものには、誘致圏の分断処理を行った。

※¹ 国土交通省都市局公園緑地・景観課「令和3年度都市公園利用実態調査報告書（抄）」など

※² 公園面積が1,000 m²程度あれば広場や遊具等の施設を一定程度整備することが可能であるとみなし、1,000 m²以上の場合は標準的な距離とした。1,000 m²未満の場合は、下記の面積比例の考え方を踏まえ、150mとした。

※³ 誘致距離標準では、下記の数式で誘致距離を算定している。この式から、面積 2,500 m²は 250m、10,000 m²は 500m、40,000 m²は 1,000m という誘致距離標準が導出される。

$$\text{誘致距離} = \sqrt{\text{面積} \times 5}$$



公園区ごとの誘致圏カバー状況の整理フロー

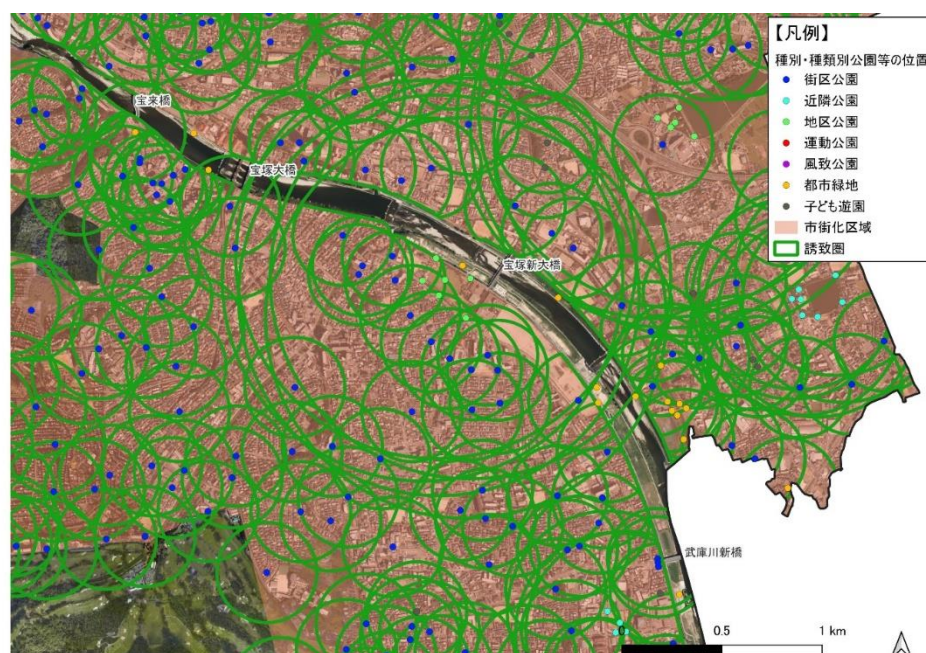
各パターンの誘致圏設定内容

種別・種類	パターン A 誘致距離標準	パターン B 小規模公園設定あり	パターン C 面積比例
街区公園	250m	1,000 m ² 未満 150m 1,000 m ² 以上 250m	面積に比例
近隣公園	500m	500m	面積に比例
地区公園	1,000m	1,000m	面積に比例
その他種別	(次表参照)	(次表参照)	面積に比例
子ども遊園	250m	1,000 m ² 未満 150m 1,000 m ² 以上 250m	面積に比例

その他種別の都市公園に係る誘致圏設定内容※4

種別	公園名	誘致距離
風致公園	北中山公園	250m
都市緑地	安倉西緑地、湯本台広場、大堀川河川敷緑地、ゆずり葉緑地（左岸）、武庫川河川敷公園（市役所付近以外）	250m
	ゆずり葉緑地（右岸）武庫川河川敷公園（市役所付近）	500m
	北雲雀きずきの森	1,000m

※4 その他種別の公園の誘致距離は、整備されている施設内容や、それから類推される利用内容等を踏まえ、設定した。

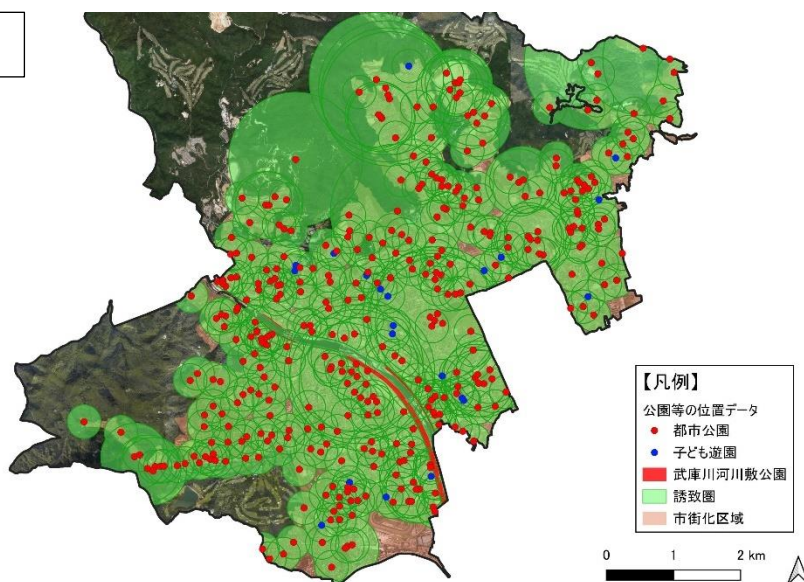


武庫川による誘致圏の分断処理

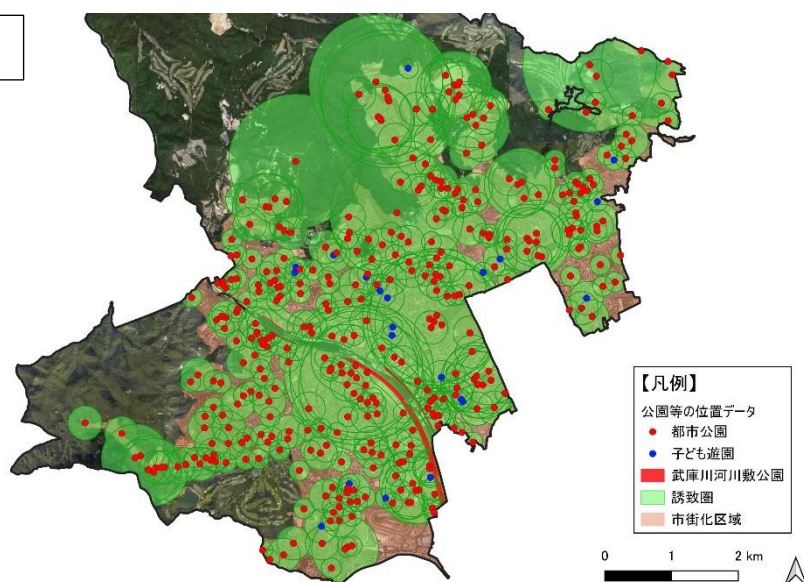


武庫川による誘致圏の分断処理（拡大表示）

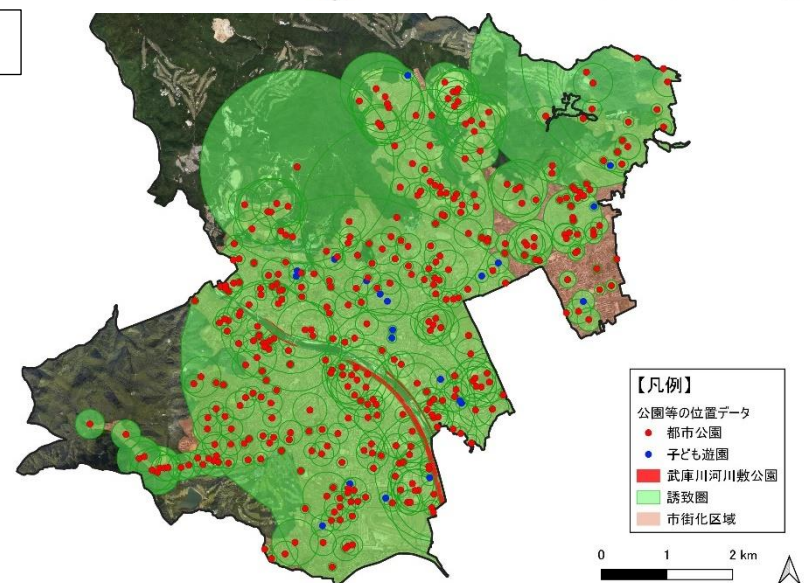
パターン A



パターン B



パターン C



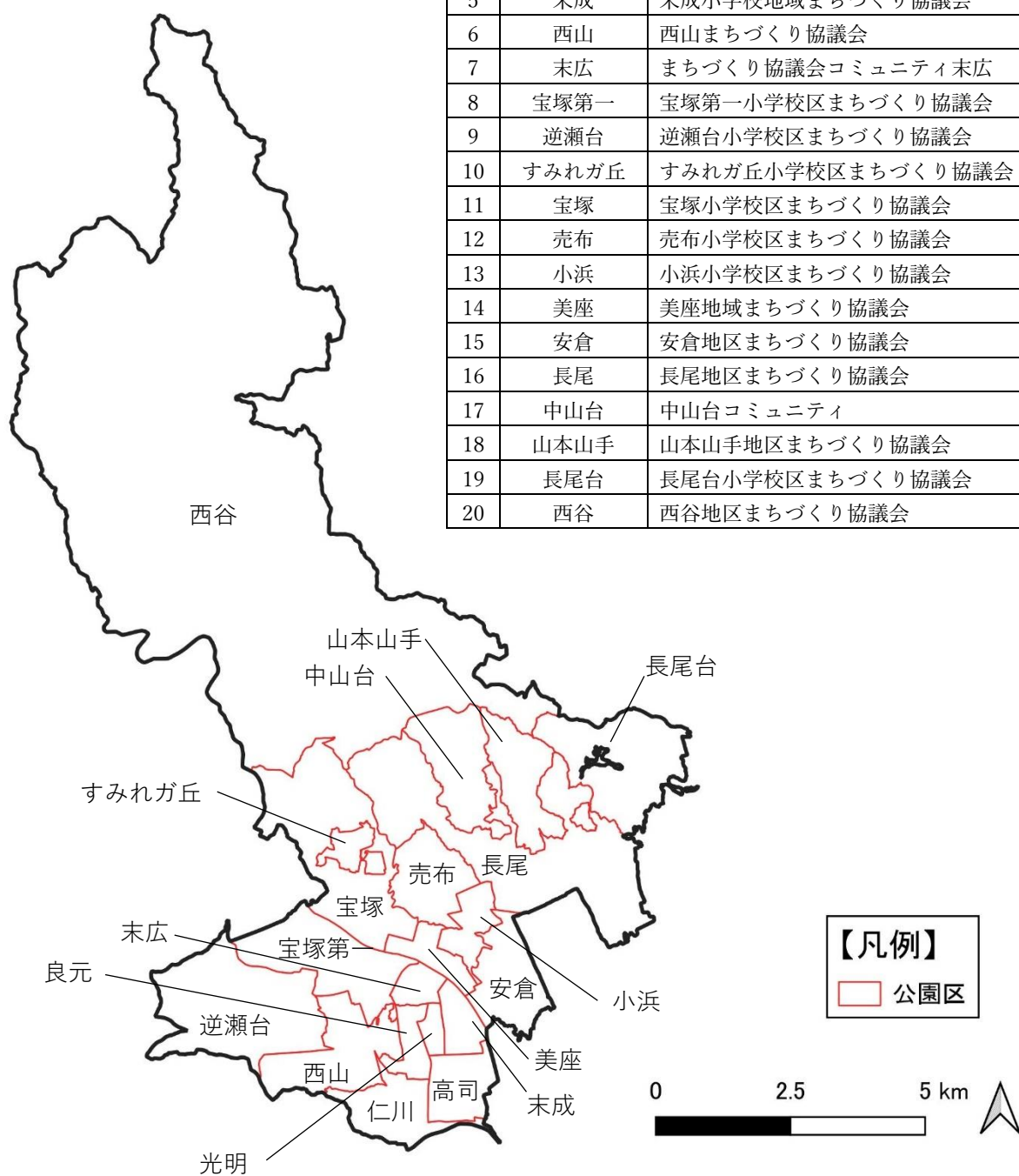
誘致圏データ（見本）※市街化区域付近の拡大表示

ウ) 公園区データの整理

公園区（まちづくり協議会）の範囲を示す GIS データを整理し、公園区内に位置する公園等の位置データ、誘致圏データとの重複箇所の特定を行った。

公園区一覧

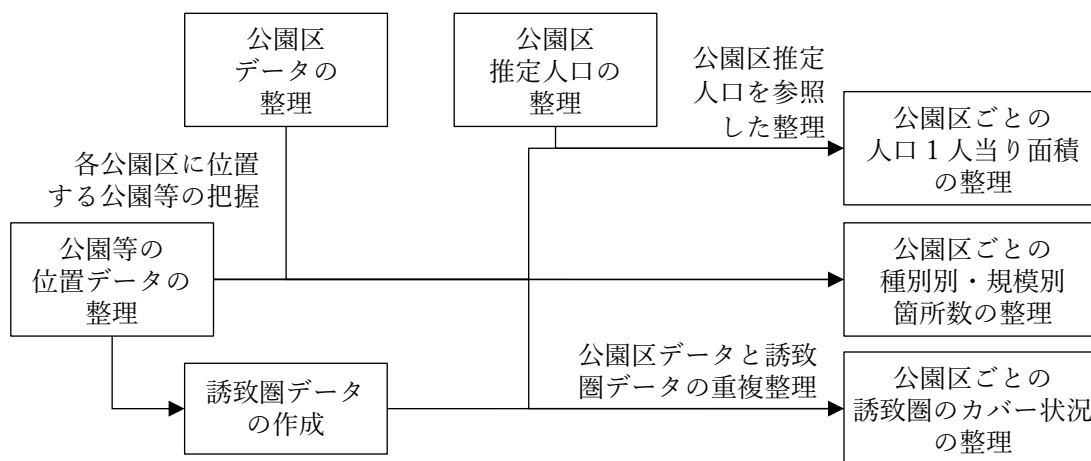
番号	公園区名	協議会名
1	仁川	仁川まちづくり協議会
2	高司	高司小学校区まちづくり協議会
3	良元	良元地区まちづくり協議会
4	光明	光明地域まちづくり協議会
5	末成	末成小学校地域まちづくり協議会
6	西山	西山まちづくり協議会
7	末広	まちづくり協議会コミュニティ末広
8	宝塚第一	宝塚第一小学校区まちづくり協議会
9	逆瀬台	逆瀬台小学校区まちづくり協議会
10	すみれガ丘	すみれガ丘小学校区まちづくり協議会
11	宝塚	宝塚小学校区まちづくり協議会
12	売布	売布小学校区まちづくり協議会
13	小浜	小浜小学校区まちづくり協議会
14	美座	美座地域まちづくり協議会
15	安倉	安倉地区まちづくり協議会
16	長尾	長尾地区まちづくり協議会
17	中山台	中山台コミュニティ
18	山本山手	山本山手地区まちづくり協議会
19	長尾台	長尾台小学校区まちづくり協議会
20	西谷	西谷地区まちづくり協議会



公園区の区分

エ) 公園区ごとの量的充足状況の分析

量的充足状況の分析では、人口1人当り面積、種別別・規模別の箇所数構成、誘致圏のカバー状況の3つの視点で、各公園区の公園等の整備状況の整理・分析を行う。それにより、各公園区に整備されている公園等が、その地域に必要な規模の整備量であるか、適正な配置が行われているか等の整備現況の確認を行う。



量的充足状況の分析フロー

1. 公園区ごとの人口1人当り面積の整理

国勢調査における人口データをもとに公園区ごとの推定人口の整理（注）を行い、各公園区に位置する公園等の面積を人口で除して、公園区ごとの人口1人当り面積の整理を行った。

計算式	$\text{公園区ごとの人口1人当り面積} = \frac{\text{公園区に位置する公園等の合計面積}}{\text{公園区の推定人口}}$
-----	---

注：公園区ごとの推定人口の整理は、地域特性の分析の一つ（年齢階層別人口の整理）として実施。

2. 公園区ごとの種別別・規模別箇所数の整理

各公園区に位置する公園等の種別の箇所数、面積規模別の箇所数を整理し、それらの構成割合を算出した。

3. 公園区ごとの誘致圏カバー状況の整理

各公園等の誘致圏データ（GIS データ）と公園区の範囲との重複状況を整理し、公園区ごとの誘致圏カバー面積の割合を算出した。

■量的充足状況分析の結果は 3.2 分析結果（24 頁以降）に掲載

②質的充足状況の分析

◆質的充足状況分析の概要

質的充足状況の分析では、分析対象とする都市公園及び子ども遊園に整備されている施設の情報をもとに、公園等個別単位もしくは公園区単位で、どのような施設が多いか「種類別施設数」のデータを整理し、各公園等ならびに公園区の施設整備上の特性把握を行った。また、公園区単位では、公園区人口一人当たりの施設数など公園区間の整備状況の差異を明らかにし、質的充足状況の評価資料の整理を行った。

ア) 使用データ

分析に使用したデータは、公園施設長寿命化計画の検討において使用した公園施設一覧データである。ただし、一部の遊具がない公園を中心に、職員による現地調査が行われ、施設情報を補足したデータを使用した。

○データ名：【集計結果】点検調査_公園別施設区分別数量 240223.xlsx	左記 2 シートを整理統合して 活用
○シート名：【現地】公園別_施設区分別	
：遊戯施設・一般施設一覧	

イ) 対象公園

分析の対象としたのは、長寿命化計画検討データにおいて、遊戯施設、一般施設の情報が揃っている 364 箇所の都市公園（注）である。

注：都市計画道路整備に伴い廃止予定である杜町公園と、都市公園としての位置づけのない小浜公園の 2 公園については分析対象から除いた。

対象公園箇所数

種類	種別	箇所数
都市公園	街区	315
	近隣	9
	地区	3
	風致	1
	都市緑地	6
	小 計	334
子ども遊園	—	30
総 計		364

ウ) 対象施設

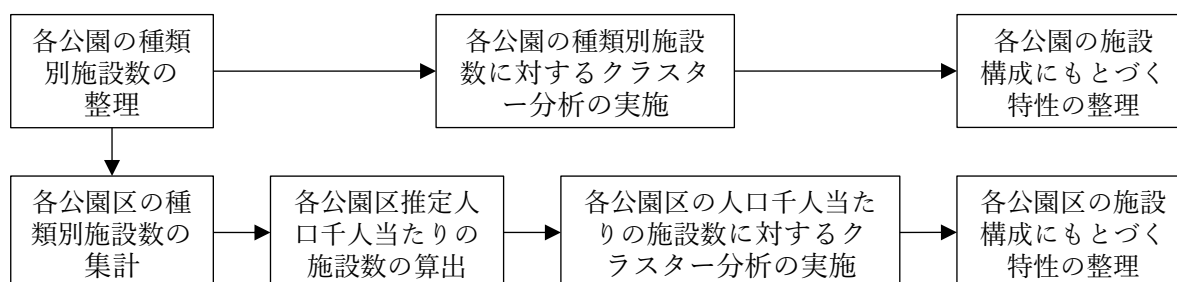
長寿命化計画の検討対象として、各公園・都市公園の設置施設数のデータが整えられている、遊戯施設、一般施設を対象とした。

施設の種類整理

※表中「幼児用遊具」は3～6歳、「児童用遊具」は6～12歳の子ども利用を想定する遊具を意味する。

区分	大分類	小分類	施設種類数	備考
遊戯施設	遊戯施設	幼児用遊具※	8	
		児童用遊具※	16	
		健康器具	1	
一般施設	休憩施設	休憩施設	9	
	交流施設	交流施設	1	交流施設にはステージを位置づけ
	水飲み・水栓	水飲み・水栓	2	
	水景施設	水景施設	1	
	便所	便所	1	
	防災施設	防災施設	1	防災施設には物資備蓄倉庫を位置づけ
総 計			59	

エ) 分析項目



1. 公園個別の施設構成にもとづく特性の整理

各公園等に整備されている種別施設数※¹を集計し、その構成にもとづき、各公園等がどのような機能を有するか整理※²を行った。

2. 各公園区単位での施設構成にもとづく特性の整理

各公園区に整備されている種別施設数※¹を集計し、その構成にもとづき、各公園区がどのような機能を有するか整理※²を行った。その際、公園区間では所在する公園の箇所数や人口に差違があるため、比較検証の条件を整えるため、公園区の単位人口当たりの種別施設数を算出し、それにもとづく整理を行った。

※¹：次ページの施設の種類の整理（案）を参照。

※²：各公園等单位ならびに公園区等单位での種別施設数による機能の整理にあたっては、クラスター分析を活用した。

■質的充足状況分析の結果は 3.2 分析結果（41 頁以降）に掲載

施設の種類整理（細目）

※表中「―」としているのは、機能整理における分析対象に含めないことを意味する。

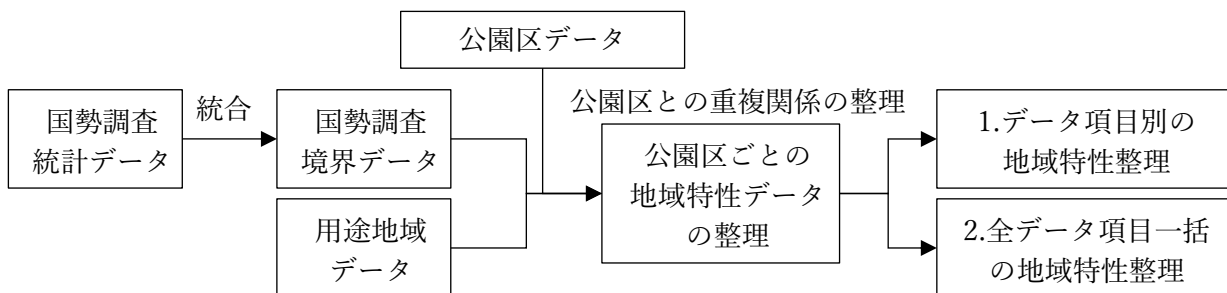
大項目	小項目	大分類	小分類	備考
単体遊具 (A)	鉄棒	遊戯施設	児童用遊具	
	スプリング遊具	遊戯施設	幼児用遊具	
	砂場	遊戯施設	幼児用遊具	
	太鼓はしご	遊戯施設	児童用遊具	
	リンク遊具	遊戯施設	幼児用遊具	
	動物置物	遊戯施設	幼児用遊具	
	健康器具	健康器具	健康器具	
	シーソー	遊戯施設	児童用遊具	
	平均台	遊戯施設	幼児用遊具	
	その他（A）	遊戯施設	児童用遊具	
	ラダー	遊戯施設	児童用遊具	
	ブランコ安全柵	―	―	この施設自体が公園利用の対象施設として機能するものではないため分析対象から除外
単体遊具 (B)	ブランコ 2 連	遊戯施設	児童用遊具	
	すべり台	遊戯施設	幼児用遊具	
	ジャングルジム	遊戯施設	児童用遊具	
	全方向ブランコ	遊戯施設	児童用遊具	
	はん登棒	遊戯施設	児童用遊具	クライム遊具
単体遊具 (C)	ブランコ 4 連	遊戯施設	児童用遊具	
	ロープクライマー	遊戯施設	児童用遊具	クライム遊具
	コンクリート遊具	遊戯施設	児童用遊具	
	特別遊具	遊戯施設	児童用遊具	
	トラックライド	遊戯施設	幼児用遊具	遊戯用電車
	アスレチック遊具	遊戯施設	児童用遊具	
	回転ジャングルジム	遊戯施設	児童用遊具	
複合遊具（小）		遊戯施設	幼児用遊具	
複合遊具（大）		遊戯施設	児童用遊具	
一般施設 (A)	車止め	―	―	この施設自体が公園利用の対象施設として機能するものではないため分析対象から除外
	看板	―	―	この施設自体が公園利用の対象施設として機能するものではないため分析対象から除外
	公園灯	―	―	この施設自体が公園利用の対象施設として機能するものではないため分析対象から除外
	その他電灯	―	―	この施設自体が公園利用の対象施設として機能するものではないため分析対象から除外
	時計	―	―	この施設自体が公園利用の対象施設として機能するものではないため分析対象から除外
	水飲み	水飲み・水栓	水飲み・水栓	
	水栓	水飲み・水栓	水飲み・水栓	

大項目	小項目	大分類	小分類	備考
一般施設 (A)	園名柱	—	—	この施設自体が公園利用の対象施設として機能するものではないため分析対象から除外
	園名板	—	—	この施設自体が公園利用の対象施設として機能するものではないため分析対象から除外
一般施設 (B)	ベンチ	休憩施設	ベンチ等	
	テーブル・ベンチ	休憩施設	ベンチ等	
	縁台	休憩施設	ベンチ等	
	スツール	休憩施設	ベンチ等	
一般施設 (C)	東屋（小）	休憩施設	休憩所	
	シェルター	休憩施設	休憩所	
一般施設 (D)	ステージ	交流施設	交流施設	
	便所	便所	便所	
	その他建築	—	—	この施設自体が公園利用の対象施設として機能するものではないため分析対象から除外
	パーゴラ	休憩施設	休憩所	
	藤棚	休憩施設	休憩所	
	東屋（大）	休憩施設	休憩所	
一般施設 (E)	予防フェンス （m）	—	—	この施設自体が公園利用の対象施設として機能するものではないため分析対象から除外
	事後フェンス （m）	—	—	この施設自体が公園利用の対象施設として機能するものではないため分析対象から除外
水景施設		水景施設	水景施設	
発電施設		—		この施設自体が公園利用の対象施設として機能するものではないため分析対象から除外
その他施設	ゲート（基）	—	—	この施設自体が公園利用の対象施設として機能するものではないため分析対象から除外
	階段（箇所）	—	—	この施設自体が公園利用の対象施設として機能するものではないため分析対象から除外
	スロープ（箇所）	—	—	この施設自体が公園利用の対象施設として機能するものではないため分析対象から除外
	デッキ（箇所）	—	—	この施設自体が公園利用の対象施設として機能するものではないため分析対象から除外
	舗装（m2）	—	—	この施設自体が公園利用の対象施設として機能するものではないため分析対象から除外
	擁壁（m）	—	—	この施設自体が公園利用の対象施設として機能するものではないため分析対象から除外
	管理事務所	—	—	この施設自体が公園利用の対象施設として機能するものではないため分析対象から除外
	物資備蓄倉庫	防災施設	防災施設	

③地域特性の分析

◆地域特性分析の概要

公園区ごとの地域特性は、公園等を取り巻く社会環境を示すものとなる。その地域特性について、居住者の年齢構成や住宅所有関係、都市計画用途地域のデータを活用した。これらデータの分析を通じ、各公園区がどのような地域特性を有し、それにより類推される公園利用に係るニーズや居住人口の流動性などを整理し、今後の各公園区において整備すべき公園等のあり方の検討材料の整理を行った



地域特性分析の流れ

ア) 使用データ

地域特性を表すデータとして、国勢調査結果※における小地域（町丁・字等）別の年齢階層別人口、住宅の所有関係別世帯数の統計データと、それに対応した小地域の境界データ、宝塚市の都市計画用途地域の圏域データを使用した。

各データの位置づけ

データ項目	位置づけ
年齢階層別人口構成	小地域ごとの年齢階層別人口データで、人々の一般的なライフステージに関連する公園利用ニーズ（子育て、スポーツ、健康づくり等）を類推するデータとして活用する。
住宅所有関係別の世帯数構成	小地域ごとの住宅所有関係（持ち家、民営借家、その他）データで、持ち家や借家世帯数から居住者の転出入を通じた将来的な人口増減の動向を類推するデータとして活用する。
用途地域別面積構成	土地利用密度や建物用途等に関する都市計画データで、将来的な人口増減の動向や、居住者以外による公園需要（商業系、工業系用途）等について類推するデータとして活用する。

使用データ一覧

区分		データ項目	
国勢調査 2020 年	統計データ	小地域（町丁・字等） 年齢（5 歳階級、4 区分）別、男女別人口	年齢階層別の人口構成
		小地域（町丁・字等） 住宅の所有の関係別一般世帯数	住宅所有関係別の世帯数構成
	境界データ	小地域（町丁・字等）の境界データ（GIS データ）	
都市計画用途地域		宝塚市の都市計画用途地域の範囲データ（GIS データ）	

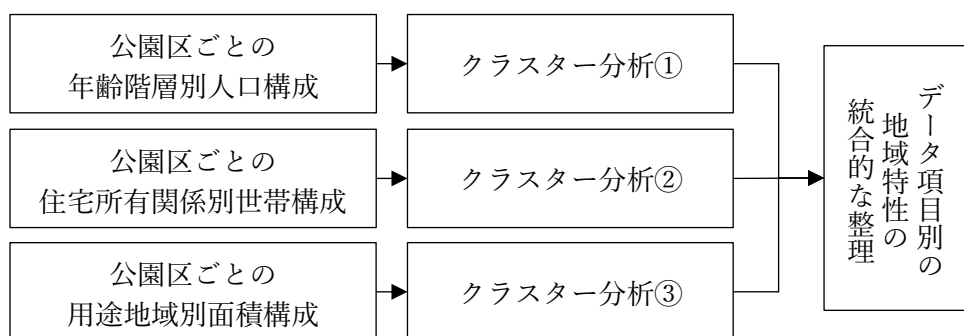
イ) 分析手法

地域特性の分析に際し、下記の2つの手法を用いデータ整理・分析を実施した。分析結果を踏まえ、「データ項目別の地域特性整理」によるものを採用した。

分析手法	概要
1.データ項目別の地域特性整理	データ項目ごとのクラスター分析を行い、グルーピングしたものを統合し、その解釈による地域特性の整理を行う方法。各データ項目の直観的な解釈の積み重ねにもとづくもので、類型化の内容が理解しやすいとみなすことができる。
2.全データ項目一括の地域特性整理	全データ項目に対する一連の統計解析で類型化を行う方法。地域特性を規定する要素を厳密な機械的手法により抽出することができ、主観的要素が介在することを避けられる。

1. データ項目別の地域特性整理

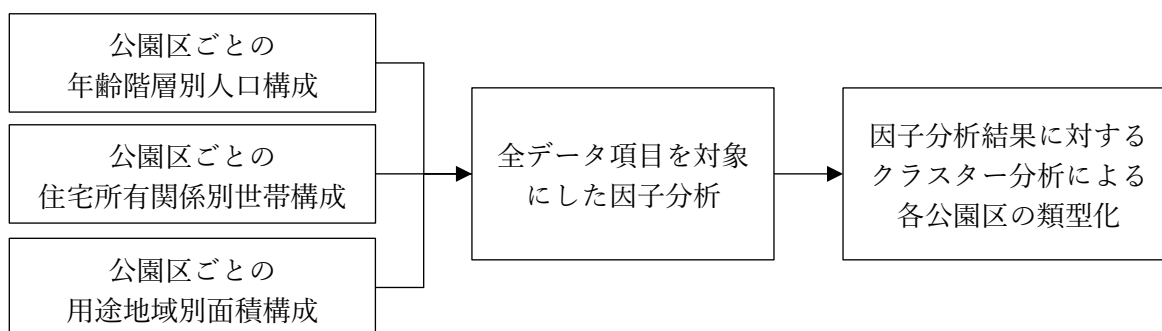
国勢調査小地域データ、宝塚市用途地域データと、公園区データの重ね合わせ処理を行い、公園区ごとの地域特性データの整理を行った。そのうえで、年齢階層別人口構成、住宅所有関係別世帯構成、用途地域別面積構成の各データ項目別にクラスター分析を実施し、その結果に対する総合的な解釈を通じ各公園区の地域特性の整理を行った。



データ項目別の地域特性整理の流れ

2. 全データ項目一括の地域特性整理

公園区ごとの年齢階層別人口構成、住宅所有関係別世帯構成、用途地域別面積構成の全データ項目に対し、因子分析を実施し、その結果についてクラスター分析を実施することで、各公園区の地域特性の整理を行った。



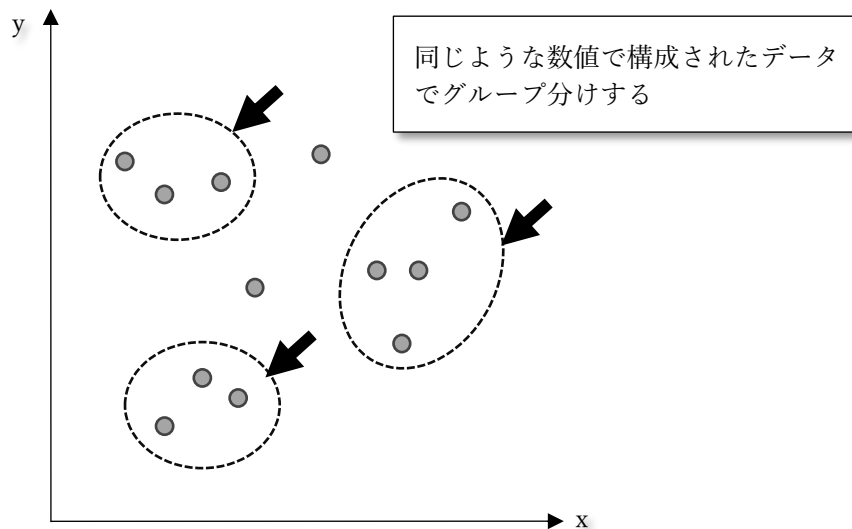
全データ項目一括の地域特性整理の流れ

■地域特性の分析結果は 3.2 分析結果 (59 頁以降) に掲載

4) 使用した統計解析手法について（参考）

(1) クラスター分析の概要

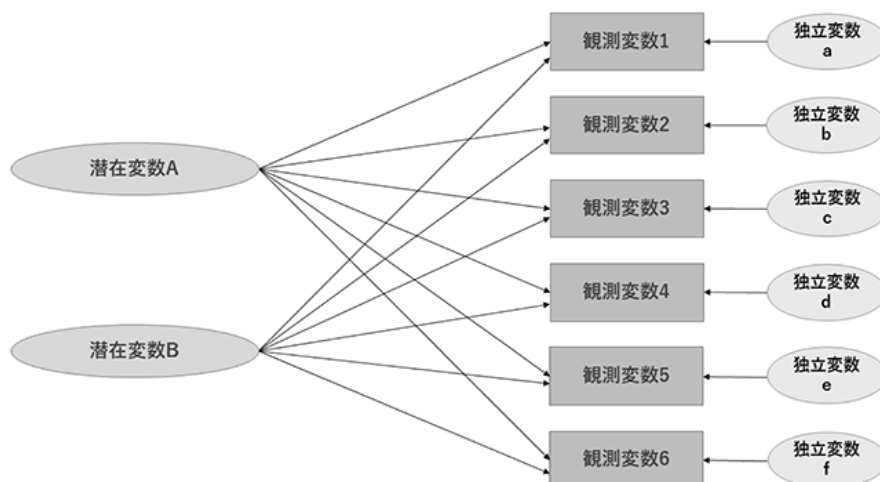
クラスター分析は、データの集まりから、互いに似た性質を持つデータを集め、それらをまとめてクラスター（まとまり）として識別する、グループ分けのための分析方法である。



クラスター分析のイメージ

(2) 因子分析の概要

因子分析は、データの集まりの背後にあり、各データに影響を及ぼす潜在的な要素（因子）を発見する分析手法で、データ間の相関関係をもとに共通する因子を明らかにすることができる。



因子分析のイメージ

出所：中小企業庁「2022年版 中小企業白書」（因子分析について）より

5) 使用データ一覧

充足状況分析に使用したデータは次の通りである。

※下表「タイプ」欄に記載のある「GIS」は GIS データ、「表」は Excel の表形式データであることを意味する。

(1) 共通データ

データ名称	概要	タイプ	出所等
都市公園位置	都市公園の位置データ	GIS	国土交通省都市公園データをもとに整理
武庫川河川敷公園	武庫川河川敷公園の公園区域データ	GIS	宝塚市公園区域図
子ども遊園位置	子ども遊園の位置データ	GIS	宝塚市子ども遊園位置図
公園区データ	公園区の区域データ	GIS	宝塚市まちづくり協議会範囲図

(2) 量的充足状況の分析

データ名称	概要	タイプ	出所等
公園台帳	都市公園の台帳データ	表	宝塚市公園台帳
子ども遊園一覧	子ども遊園の一覧データ	表	宝塚市子ども遊園一覧表

(3) 質的充足状況の分析

データ名称	概要	タイプ	出所等
公園別公園施設数	都市公園、子ども遊園の公園施設種類別施設数	表	宝塚市「【集計結果】点検調査_公園別施設区分別数量 240223」

(4) 地域特性の分析

データ名称	概要	タイプ	出所等
年齢階層別人口	町丁・字別の 5 歳年齢階層別人口データ	表	政府統計総合窓口 e-stat（独立行政法人統計センター）・2020 年国勢調査・小地域・年齢（5 歳階級、4 区分）別、男女別人口
住宅所有関係別世帯数	町丁・字別の住宅所有関係（持ち家、民営借家等）の一般世帯数データ	表	政府統計総合窓口 e-stat・2020 年国勢調査・小地域・住宅の所有の関係別一般世帯数
小地域（町丁・字等）	町丁・字界データ	GIS	政府統計総合窓口 e-stat（独立行政法人統計センター）・2020 年国勢調査・小地域・境界データ
用途地域	宝塚市の用途地域データ	GIS	宝塚市都市計画用途地域

3.2 分析結果

1) 量的充足状況分析の結果

(1) 公園区ごとの人口1人当り面積の整理

各公園区に位置する公園等の情報をもとに、各公園区に位置する公園等の面積を集計した。そのうえで、公園区ごとの推定人口（※62頁）を踏まえ、公園区ごとの1人当り公園等面積の算出を行った。

公園等の合計面積が最も多いのは「長尾台」の約38万㎡で、最も少ないのは「西谷」の5,462㎡で、小浜の5,857㎡、光明の6,448㎡、良元の6,753㎡がそれに続く。

公園区人口一人当たりの公園等面積が最も多いのも「長尾台」の約45㎡で、最も少ないのは「小浜」の0.69㎡で、良元の0.82㎡がそれに続く。

市の条例で定めた市街地における都市公園の整備目標5.0㎡/人について、小浜、良元のほか、仁川、光明、西山、宝塚第一、宝塚、売布、西谷の9公園区が下回り、目標値に対し公園等の整備量が不足した状況にあることを示す。

公園区ごとの人口1人当り面積

表中着色箇所は、基準となる5㎡/人未満を示す。

番号	公園区名	合計面積㎡	推定人口（※）	一人当たり面積（㎡/人）
1	仁川	25,011.6	14,038	1.782
2	高司	52,299.3	6,229	8.396
3	良元	6,753.0	8,230	0.821
4	光明	6,448.0	4,369	1.476
5	未成	57,765.6	7,871	7.339
6	西山	12,051.0	10,527	1.145
7	未広	64,248.3	6,252	10.276
8	宝塚第一	23,935.2	20,797	1.151
9	逆瀬台	50,499.0	7,971	6.335
10	すみれガ丘	38,600.0	7,305	5.284
11	宝塚	26,949.4	18,121	1.487
12	売布	31,700.7	13,435	2.360
13	小浜	5,857.0	8,444	0.694
14	美座	68,727.3	6,926	9.923
15	安倉	75,455.3	14,423	5.232
16	長尾	230,476.1	38,714	5.953
17	中山台	77,272.0	12,740	6.065
18	山本山手	89,419.0	8,968	9.971
19	長尾台	383,851.0	8,455	45.399
20	西谷	5,462.0	2,618	2.086
市域全体		1,332,780.8	226,433	5.886

※各公園区の推定人口は、2020年度の国勢調査結果結果（町丁目集計）をもとに、町丁目と公園区との重複状況を踏まえ整理したもの。

(2) 公園区ごとの種別別・規模別箇所数の整理

各公園区に位置する公園等の情報をもとに、公園区ごとの種別・種類別箇所数や面積規模別箇所数の整理を行った。

①公園区ごとの種別別・種類別箇所数の整理

宝塚市における都市公園、子ども遊園の構成を反映し、「西谷」を除く各公園区とも街区公園が多くを占める。みどりの基本計画（改定版）において、「みどりの拠点」に定められている近隣公園、地区公園が所在するのは全 20 公園区中 8 公園区である。

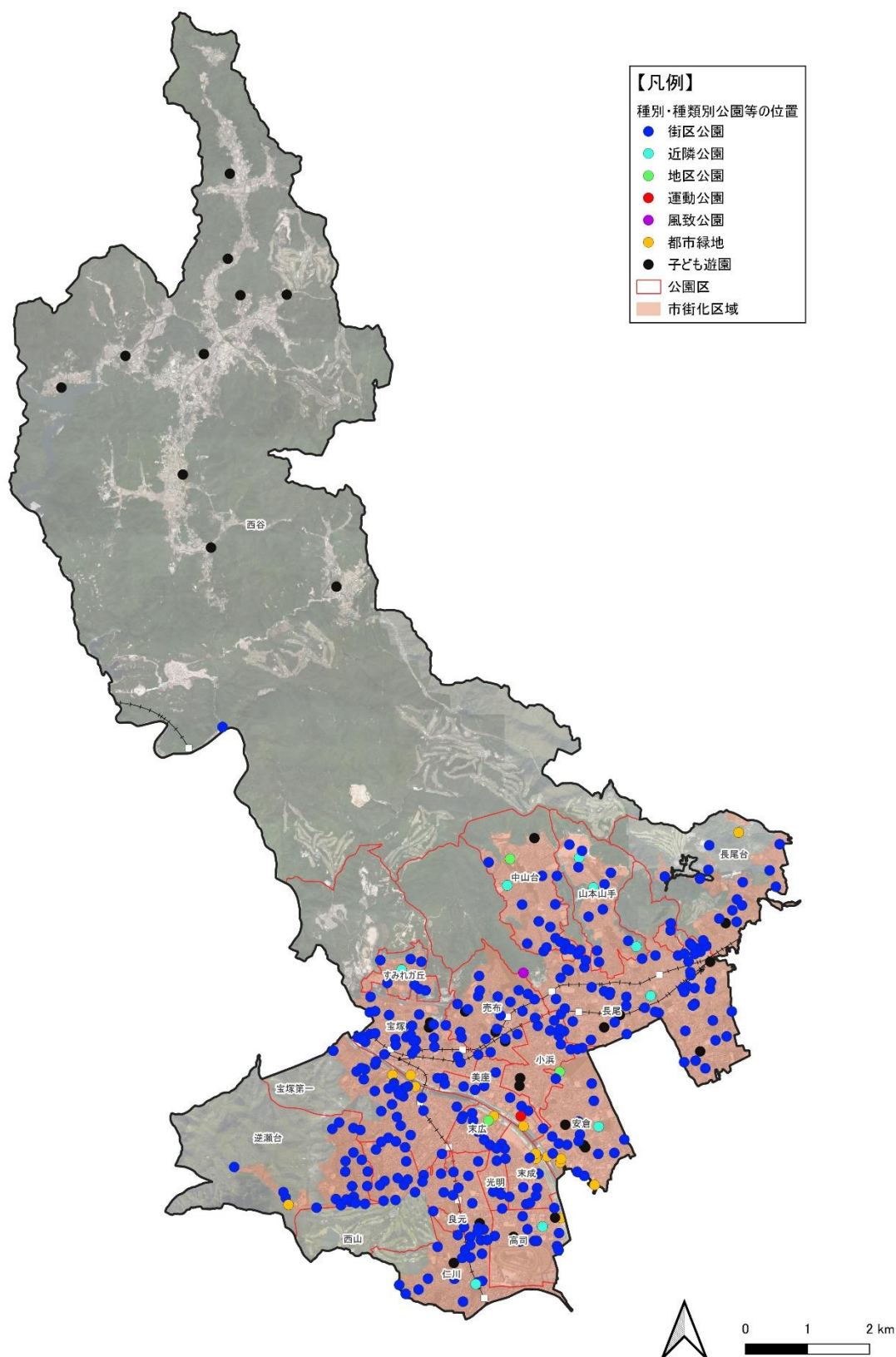
公園区ごとの種別別・種類別箇所数の構成（実数）

※武庫川河川敷公園のみ複数の公園区にまたがり所在しているため、所在する公園区ごとにカウントを実施。そのため、都市緑地の合計箇所数は分析対象の箇所数と異なる。

番号	公園区名	都市公園							児童遊園	総計
		街区	近隣	地区	運動	風致	都市緑地	計		
1	仁川	17	1					18	1	19
2	高司	10	1				1	12	2	14
3	良元	9						9	1	10
4	光明	5						5		5
5	未成	10					2	12		12
6	西山	19						19		19
7	未広	9		1			1	11		11
8	宝塚第一	29					2	31		31
9	逆瀬台	21					1	22		22
10	すみれガ丘	7	1					8		8
11	宝塚	29					1	30	2	32
12	売布	22						22	3	25
13	小浜	8						8	2	10
14	美座	10			1		1	12		12
15	安倉	18	1	1			3	23	3	26
16	長尾	52	1			1		54	4	58
17	中山台	14	1	1				16	1	17
18	山本山手	13	3					16		16
19	長尾台	13					1	14	1	15
20	西谷	1						1	10	11
市域全体		316	9	3	1	1	13	343	30	373

公園区ごとの種別別・種類別箇所数の構成（構成割合）

番号	公園 区名	都市公園							児童 遊園	総計
		街区	近隣	地区	運動	風致	都市 緑地	計		
1	仁川	89.5%	5.3%					94.7%	5.3%	100.0%
2	高司	71.4%	7.1%				7.1%	85.7%	14.3%	100.0%
3	良元	90.0%						90.0%	10.0%	100.0%
4	光明	100.0%						100.0%		100.0%
5	未成	83.3%					16.7%	100.0%		100.0%
6	西山	100.0%						100.0%		100.0%
7	末広	81.8%		9.1%			9.1%	100.0%		100.0%
8	宝塚第一	93.5%					6.5%	100.0%		100.0%
9	逆瀬台	95.5%					4.5%	100.0%		100.0%
10	すみれガ丘	87.5%	12.5%					100.0%		100.0%
11	宝塚	90.6%					3.1%	93.8%	6.3%	100.0%
12	売布	88.0%						88.0%	12.0%	100.0%
13	小浜	80.0%						80.0%	20.0%	100.0%
14	美座	83.3%			8.3%		8.3%	100.0%		100.0%
15	安倉	69.2%	3.8%	3.8%			11.5%	88.5%	11.5%	100.0%
16	長尾	89.7%	1.7%			1.7%		93.1%	6.9%	100.0%
17	中山台	82.4%	5.9%	5.9%				94.1%	5.9%	100.0%
18	山本山手	81.3%	18.8%					100.0%		100.0%
19	長尾台	86.7%					6.7%	93.3%	6.7%	100.0%
20	西谷	9.1%						9.1%	90.9%	100.0%
市域全体		84.7%	2.4%	0.8%	0.3%	0.3%	3.5%	92.0%	8.0%	100.0%



※武庫川河川敷公園については、複数の公園区にまたがり所在するため、同公園の各公園区に重複する公園区域の中心点を表示している。

種別・種類別の公園等の位置

②公園区ごとの規模別箇所数の整理

宝塚市の都市公園は街区公園が多くを占めるため、規模別箇所数の整理においても、小規模な公園の箇所数が多くを占め、特に 500 m²未満の公園等は合計 170 箇所、全体の半数近く（45.6%）にのぼる。

公園区ごとの規模別構成割合では、500 m²未満の公園等の割合が最も高いのは、「小浜」の 70% で、良元、西山、未広、宝塚第一、宝塚、長尾、長尾台、西谷はいずれも市全体の平均を上回る。一方、すみれガ丘、山本山手は 500 m²未満の公園等がなく、2500 m²以上の公園等が 60%以上を占める。

公園区ごとの面積規模別箇所数の構成（実数）

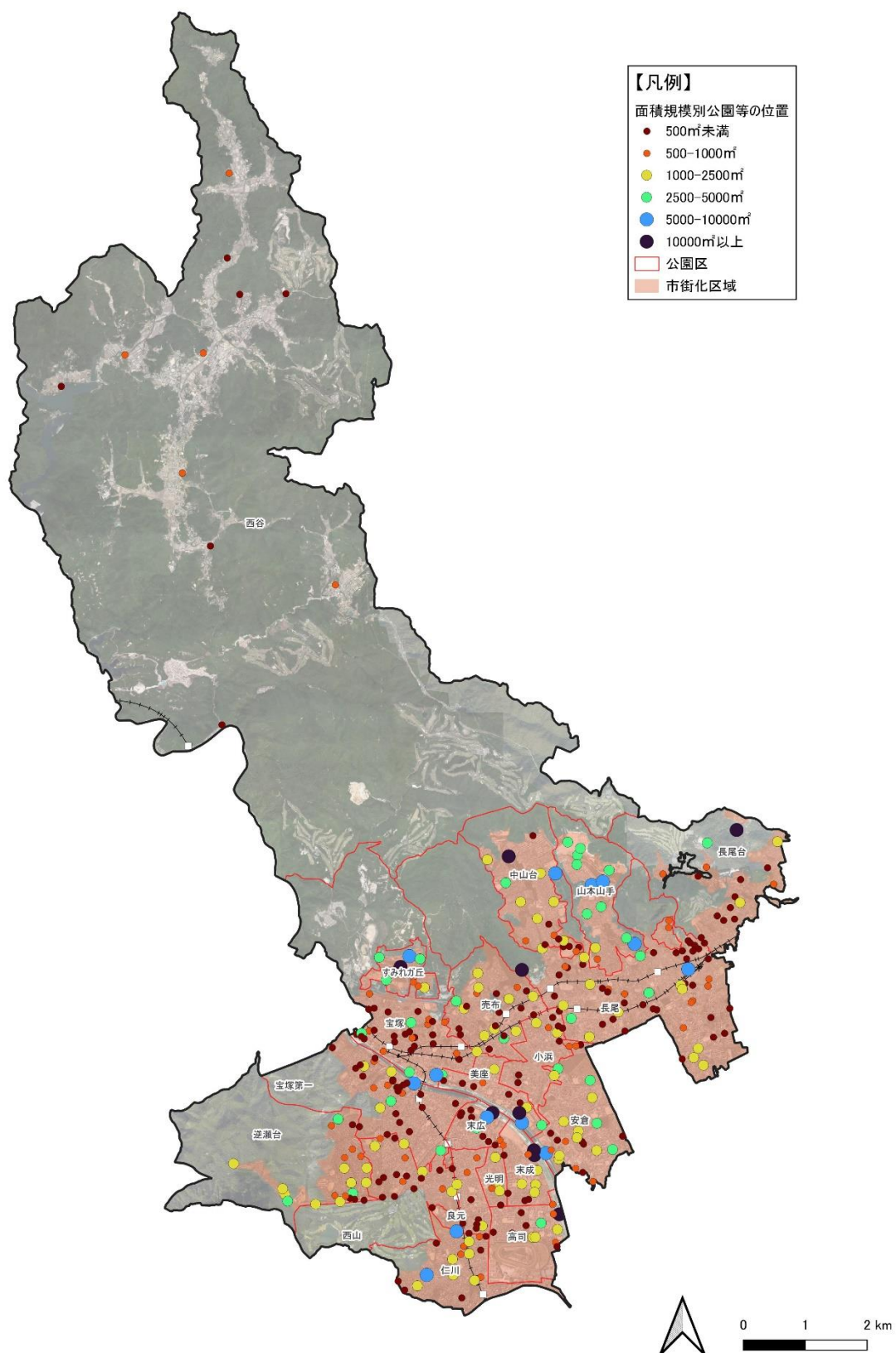
※武庫川河川敷公園のみ複数の公園区にまたがり所在しているため、所在する公園区ごとにカウントを実施。そのため、都市緑地の合計箇所数は分析対象の箇所数と異なる。

番号	公園区名	500 m ² 未満	500- 1000 m ²	1000- 2500 m ²	2500- 5000 m ²	5000- 10000 m ²	10000 m ² 以上	総計
1	仁川	7	4	6		2		19
2	高司	5	3	4			2	14
3	良元	6	2	2				10
4	光明	1	1	3				5
5	未成	4	2	4			2	12
6	西山	12	4	2	1			19
7	未広	7	1		1		2	11
8	宝塚第一	20	4	5	1	1		31
9	逆瀬台	4	6	8	2	1	1	22
10	すみれガ丘		2	1	3	1	1	8
11	宝塚	20	8		3	1		32
12	売布	11	2	10	1	1		25
13	小浜	7	1	2				10
14	美座	5	1	2	2		2	12
15	安倉	7	7	6	2	1	3	26
16	長尾	34	8	12	1	1	2	58
17	中山台	6	2	6		1	2	17
18	山本山手		3	1	8	1	3	16
19	長尾台	8	3	2	1		1	15
20	西谷	6	5					11
市域全体		170	69	76	26	11	21	373

公園区ごとの面積規模別箇所数の構成（構成割合）

表中着色箇所は、500 m²未満が市の全体平均を上回ることを示す。

番号	公園区名	500 m ² 未満	500- 1000 m ²	1000- 2500 m ²	2500- 5000 m ²	5000- 10000 m ²	10000 m ² 以上	総計
1	仁川	36.8%	21.1%	31.6%		10.5%		100.0%
2	高司	35.7%	21.4%	28.6%			14.3%	100.0%
3	良元	60.0%	20.0%	20.0%				100.0%
4	光明	20.0%	20.0%	60.0%				100.0%
5	未成	33.3%	16.7%	33.3%			16.7%	100.0%
6	西山	63.2%	21.1%	10.5%	5.3%			100.0%
7	未広	63.6%	9.1%		9.1%		18.2%	100.0%
8	宝塚第一	64.5%	12.9%	16.1%	3.2%	3.2%		100.0%
9	逆瀬台	18.2%	27.3%	36.4%	9.1%	4.5%	4.5%	100.0%
10	すみれガ丘		25.0%	12.5%	37.5%	12.5%	12.5%	100.0%
11	宝塚	62.5%	25.0%		9.4%	3.1%		100.0%
12	売布	44.0%	8.0%	40.0%	4.0%	4.0%		100.0%
13	小浜	70.0%	10.0%	20.0%				100.0%
14	美座	41.7%	8.3%	16.7%	16.7%		16.7%	100.0%
15	安倉	26.9%	26.9%	23.1%	7.7%	3.8%	11.5%	100.0%
16	長尾	58.6%	13.8%	20.7%	1.7%	1.7%	3.4%	100.0%
17	中山台	35.3%	11.8%	35.3%		5.9%	11.8%	100.0%
18	山本山手		18.8%	6.3%	50.0%	6.3%	18.8%	100.0%
19	長尾台	53.3%	20.0%	13.3%	6.7%		6.7%	100.0%
20	西谷	54.5%	45.5%					100.0%
市域全体		45.6%	18.5%	20.4%	7.0%	2.9%	5.6%	100.0%



※武庫川河川敷公園については、複数の公園区にまたがり所在するため、同公園の公園区域の公園区ごとの面積に対応したシンボルを表示している。

面積規模別の公園等の位置

(3) 公園区ごとの誘致圏カバー状況の整理

誘致圏データと公園区データとの重複整理から、公園区ごとの誘致圏カバー状況の整理を行った。その際、A)誘致距離標準、B) 小規模公園誘致圏狭小、C)面積比例の 3 パターンで分析を行い、それによる誘致圏のカバー状況を検証した。

検証の結果、**公園利用の実態等に近いと考えられるパターン B を分析手法として採用**するものとした。パターン B の設定では、3 パターンの設定のうち、誘致圏のカバー範囲は最も狭く、市域全体の 34%、市街化区域全体の 88%の被覆となる。

誘致圏設定の各パターンによる誘致圏カバー状況の概要

※各誘致圏設定パターンの状況整理結果は次項以降を参照

■誘致圏カバー面積（単位：ha）

		公園区全体			うち市街化区域		
		誘致圏重複	重複なし	合計	誘致圏重複	重複なし	合計
パターン A 誘致距離標準	市域全体	3,823.8	6,337.7	10,161.5	2,508.0	134.3	2,642.3
パターン B 小規模公園設定あり	市域全体	3,454.0	6,707.5	10,161.5	2,329.9	312.5	2,642.3
パターン C 面積比例	市域全体	3,865.4	6,296.1	10,161.5	2,484.9	157.5	2,642.3

■誘致圏カバー率

		公園区全体			うち市街化区域		
		誘致圏重複	重複なし	合計	誘致圏重複	重複なし	合計
パターン A 誘致距離標準	市域全体	37.6%	62.4%	100.0%	94.9%	5.1%	100.0%
パターン B 小規模公園設定あり	市域全体	34.0%	66.0%	100.0%	88.2%	11.8%	100.0%
パターン C 面積比例	市域全体	38.0%	62.0%	100.0%	94.0%	6.0%	100.0%

各パターンの誘致圏設定内容（再掲）

種別・種類	パターン A 誘致距離標準	パターン B 小規模公園設定あり	パターン C 面積比例
街区公園	250m	1,000 m ² 未満 150m 1,000 m ² 以上 250m	面積に比例
近隣公園	500m	500m	面積に比例
地区公園	1,000m	1,000m	面積に比例
その他種別	(注)	(注)	面積に比例
子ども遊園	250m	1,000 m ² 未満 150m 1,000 m ² 以上 250m	面積に比例

注：その他種別（風致公園、都市緑地）の都市公園における誘致圏設定については、31 頁参照。

①パターン A【誘致距離標準】

公園区全体では、西山、宝塚第一、逆瀬台、宝塚、西谷において誘致圏の重複面積が公園区面積の70%を下回るなど、公園区内で誘致圏にカバーされていない範囲が広いことが示される。うち、市街化区域の範囲のみに限定すると、市街化区域の指定がない西谷を除くと、いずれも公園区全体における誘致圏の重複割合を上回っていて、最も低い高司71.6%である。

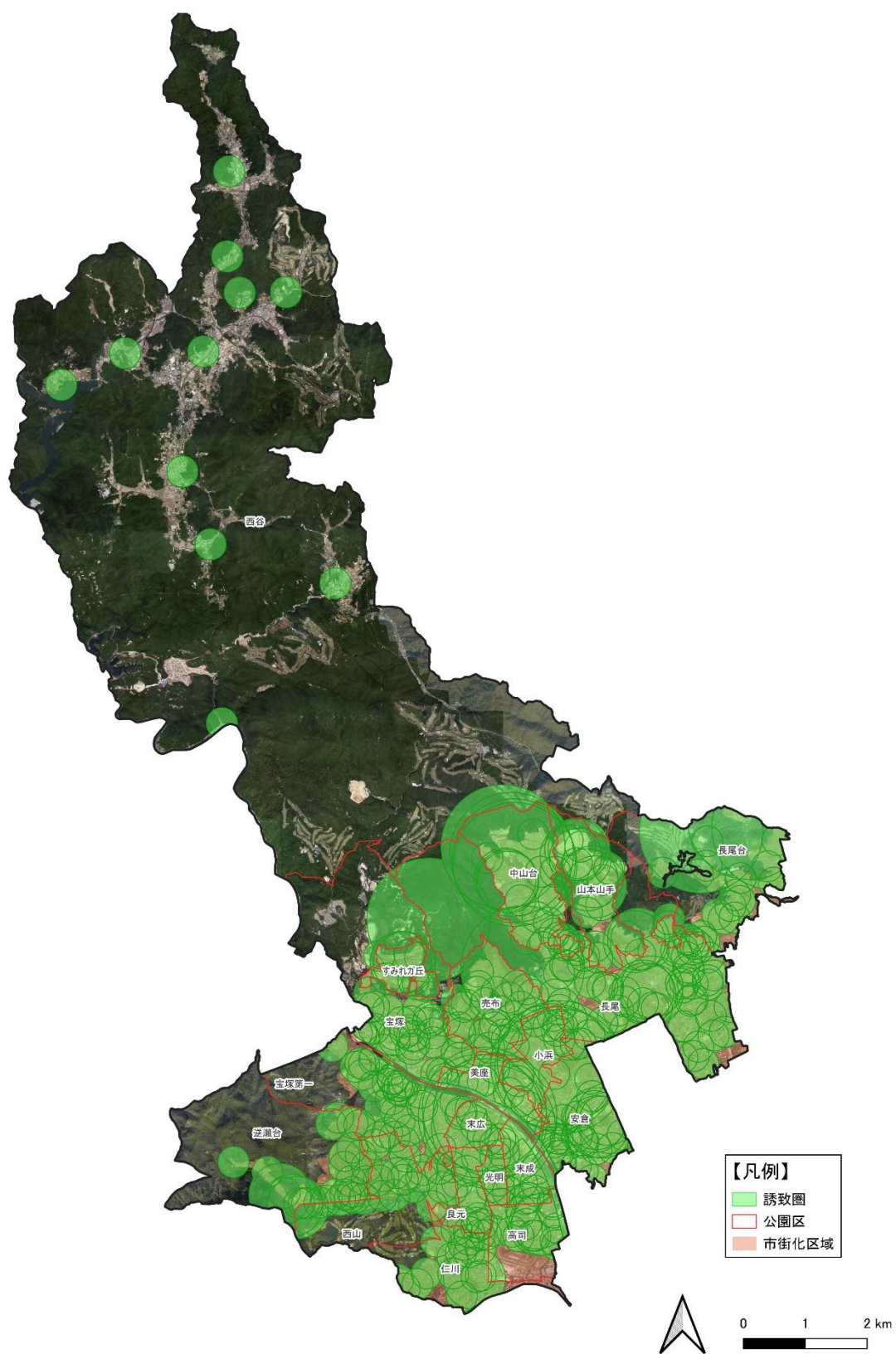
パターン A における誘致圏カバー状況（面積実数：単位 ha）

番号	公園区名	公園区全体			うち市街化区域のみ		
		誘致圏 重複	重複 なし	合計	誘致圏 重複	重複 なし	合計
1	仁川	143.0	42.9	185.8	138.1	20.6	158.7
2	高司	105.6	38.9	144.5	97.4	38.7	136.1
3	良元	73.8	1.4	75.2	73.8	1.4	75.2
4	光明	34.5	0.0	34.5	34.5	0.0	34.5
5	末成	83.0	0.0	83.0	67.1	0.0	67.1
6	西山	179.5	102.5	282.0	111.2	2.3	113.5
7	末広	58.7	0.0	58.7	52.0	0.0	52.0
8	宝塚第一	220.5	104.4	324.9	189.5	10.6	200.1
9	逆瀬台	192.9	328.6	521.5	106.1	8.8	114.9
10	すみれガ丘	65.1	1.9	67.0	43.8	1.5	45.3
11	宝塚	296.4	212.9	509.3	167.5	3.0	170.5
12	売布	193.1	3.8	196.9	170.4	0.8	171.3
13	小浜	101.7	0.0	101.7	101.7	0.0	101.7
14	美座	87.4	0.0	87.4	71.9	0.0	71.9
15	安倉	211.1	2.6	213.7	204.9	2.6	207.5
16	長尾	743.6	72.4	816.0	435.9	22.1	458.0
17	中山台	249.5	0.8	250.3	176.4	0.3	176.8
18	山本山手	199.2	19.5	218.7	140.1	6.2	146.3
19	長尾台	311.7	71.7	383.4	125.8	15.3	141.1
20	西谷	273.6	5,333.4	5,607.0	0.0	0.0	0.0
市域全体		3,823.8	6,337.7	10,161.5	2,508.0	134.3	2,642.3

パターン A における誘致圏カバー状況（面積割合）

表中着色箇所は、市全体の平均を下回るものを示す。

番号	公園区名	公園区全体			うち市街化区域のみ		
		誘致圏 重複	重複 なし	合計	誘致圏 重複	重複 なし	合計
1	仁川	76.9%	23.1%	100.0%	87.0%	13.0%	100.0%
2	高司	73.1%	26.9%	100.0%	71.6%	28.4%	100.0%
3	良元	98.1%	1.9%	100.0%	98.1%	1.9%	100.0%
4	光明	100.0%		100.0%	100.0%		100.0%
5	末成	100.0%		100.0%	100.0%		100.0%
6	西山	63.6%	36.4%	100.0%	98.0%	2.0%	100.0%
7	末広	100.0%		100.0%	100.0%		100.0%
8	宝塚第一	67.9%	32.1%	100.0%	94.7%	5.3%	100.0%
9	逆瀬台	37.0%	63.0%	100.0%	92.4%	7.6%	100.0%
10	すみれガ丘	97.1%	2.9%	100.0%	96.8%	3.2%	100.0%
11	宝塚	58.2%	41.8%	100.0%	98.2%	1.8%	100.0%
12	売布	98.1%	1.9%	100.0%	99.5%	0.5%	100.0%
13	小浜	100.0%		100.0%	100.0%		100.0%
14	美座	100.0%		100.0%	100.0%		100.0%
15	安倉	98.8%	1.2%	100.0%	98.7%	1.3%	100.0%
16	長尾	91.1%	8.9%	100.0%	95.2%	4.8%	100.0%
17	中山台	99.7%	0.3%	100.0%	99.8%	0.2%	100.0%
18	山本山手	91.1%	8.9%	100.0%	95.7%	4.3%	100.0%
19	長尾台	81.3%	18.7%	100.0%	89.2%	10.8%	100.0%
20	西谷	4.9%	95.1%	100.0%	—	—	—
市域全体		37.6%	62.4%	100.0%	94.9%	5.1%	100.0%



パターン A における誘致圏カバースタtus

②パターン B【小規模公園設定あり】

パターン B では、パターン A における標準的な誘致距離設定のうち、面積が 1,000 m²未満の箇所については、誘致距離を標準の 250m から 150m に下げている。その分、誘致圏がパターン A よりも狭くなる。

そのため、パターン B では、パターン A と比較し、誘致圏の重複面積の割合は下がる傾向にあり、公園区全体では、高司、西山、宝塚第一、逆瀬台、宝塚、西谷において誘致圏の重複面積が公園区面積の 70%を下回る。それは市街化区域の範囲のみに限定した場合も同様で、高司では誘致圏の重複割合が 70%を下回る。

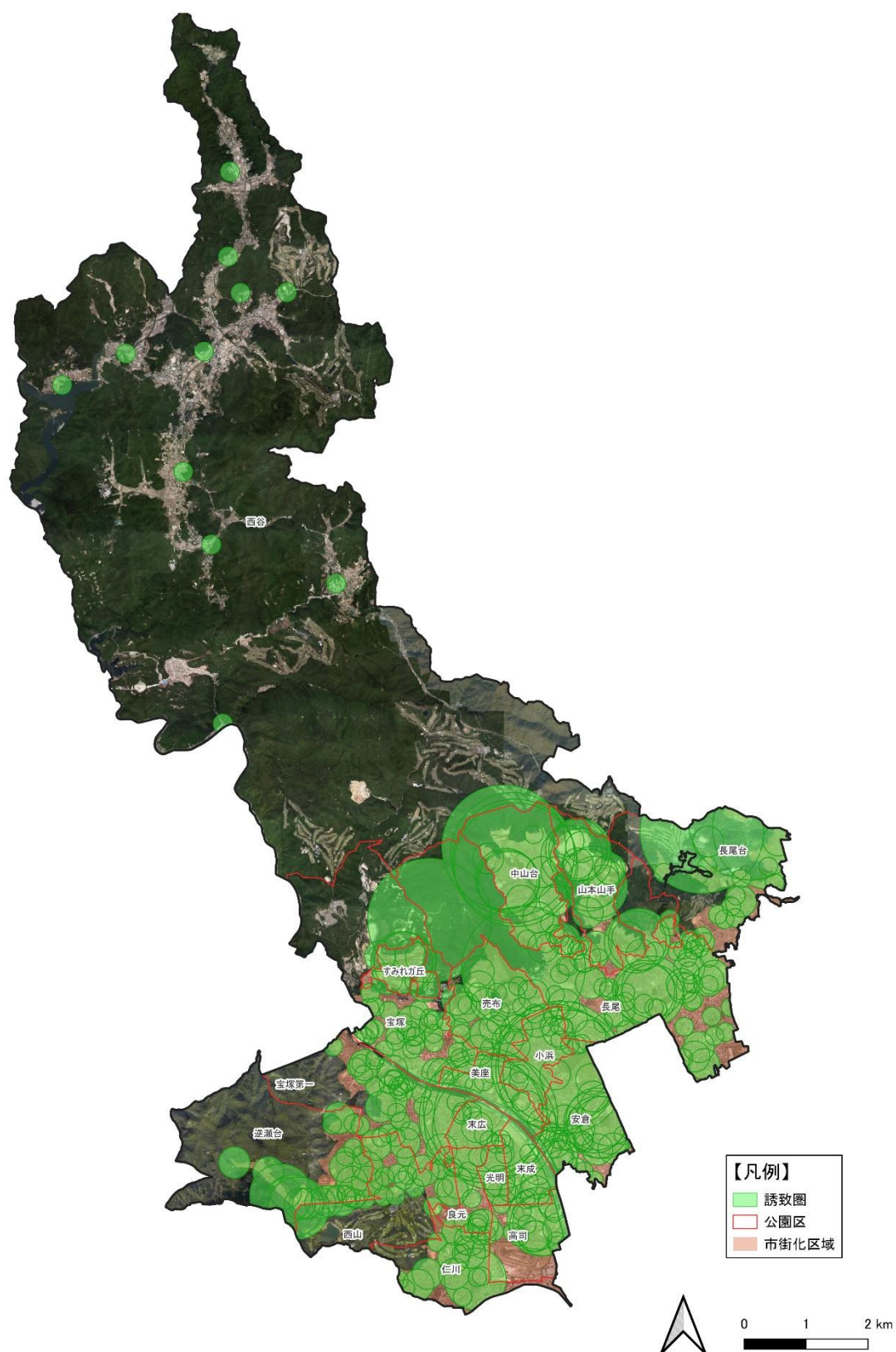
パターン B における誘致圏カバー状況（面積実数：単位 ha）

番号	公園区名	公園区全体			うち市街化区域のみ		
		誘致圏重複	重複なし	合計	誘致圏重複	重複なし	合計
1	仁川	132.9	52.9	185.8	130.3	28.4	158.7
2	高司	93.8	50.7	144.5	85.6	50.5	136.1
3	良元	62.8	12.5	75.2	62.8	12.5	75.2
4	光明	34.1	0.4	34.5	34.1	0.4	34.5
5	末成	82.9	0.1	83.0	67.0	0.1	67.1
6	西山	148.6	133.4	282.0	101.0	12.5	113.5
7	末広	58.7	0.0	58.7	52.0	0.0	52.0
8	宝塚第一	189.7	135.3	324.9	165.2	34.9	200.1
9	逆瀬台	176.9	344.6	521.5	94.3	20.6	114.9
10	すみれガ丘	63.3	3.7	67.0	42.2	3.1	45.3
11	宝塚	265.3	244.0	509.3	139.7	30.8	170.5
12	売布	191.6	5.3	196.9	169.0	2.3	171.3
13	小浜	101.7	0.0	101.7	101.7	0.0	101.7
14	美座	87.4	0.0	87.4	71.9	0.0	71.9
15	安倉	205.7	8.0	213.7	199.5	8.0	207.5
16	長尾	693.9	122.0	816.0	392.3	65.7	458.0
17	中山台	248.8	1.6	250.3	175.8	0.9	176.8
18	山本山手	195.2	23.6	218.7	136.6	9.7	146.3
19	長尾台	281.3	102.1	383.4	108.9	32.2	141.1
20	西谷	139.6	5,467.4	5,607.0	0.0	0.0	0.0
市域全体		3,454.0	6,707.5	10,161.5	2,329.9	312.5	2,642.3

パターン B における誘致圏カバー状況（面積割合）

表中着色箇所は、市全体の平均を下回るものを示す。

番号	公園区名	公園区全体			うち市街化区域のみ		
		誘致圏 重複	重複 なし	合計	誘致圏 重複	重複 なし	合計
1	仁川	71.5%	28.5%	100.0%	82.1%	17.9%	100.0%
2	高司	64.9%	35.1%	100.0%	62.9%	37.1%	100.0%
3	良元	83.4%	16.6%	100.0%	83.4%	16.6%	100.0%
4	光明	98.8%	1.2%	100.0%	98.8%	1.2%	100.0%
5	末成	99.9%	0.1%	100.0%	99.9%	0.1%	100.0%
6	西山	52.7%	47.3%	100.0%	89.0%	11.0%	100.0%
7	末広	100.0%		100.0%	100.0%		100.0%
8	宝塚第一	58.4%	41.6%	100.0%	82.6%	17.4%	100.0%
9	逆瀬台	33.9%	66.1%	100.0%	82.1%	17.9%	100.0%
10	すみれガ丘	94.5%	5.5%	100.0%	93.2%	6.8%	100.0%
11	宝塚	52.1%	47.9%	100.0%	81.9%	18.1%	100.0%
12	売布	97.3%	2.7%	100.0%	98.7%	1.3%	100.0%
13	小浜	100.0%		100.0%	100.0%		100.0%
14	美座	100.0%		100.0%	100.0%		100.0%
15	安倉	96.2%	3.8%	100.0%	96.1%	3.9%	100.0%
16	長尾	85.0%	15.0%	100.0%	85.7%	14.3%	100.0%
17	中山台	99.4%	0.6%	100.0%	99.5%	0.5%	100.0%
18	山本山手	89.2%	10.8%	100.0%	93.3%	6.7%	100.0%
19	長尾台	73.4%	26.6%	100.0%	77.2%	22.8%	100.0%
20	西谷	2.5%	97.5%	100.0%	—	—	—
市域全体		34.0%	66.0%	100.0%	88.2%	11.8%	100.0%



パターン B における誘致圏カバー状況

③パターン C【面積比例】

パターン C は、誘致距離標準における面積に比例した誘致距離算出の数式を用い、各公園等の誘致距離を設定している。そのため、パターン C では、パターン A、B と比較し、誘致圏の範囲が広がっているもの、狭まっているもの両方があるが、全体としては武庫川河川敷公園など大規模な公園の広い誘致圏による影響が大きく、誘致圏の重複面積は高まる傾向にある。

公園区全体では、誘致圏の重複面積が公園区面積の 70%を下回るのは逆瀬台、西谷のみで、市街化区域の範囲のみに限定した場合も同様で、いずれの公園区も 70%を上回る。

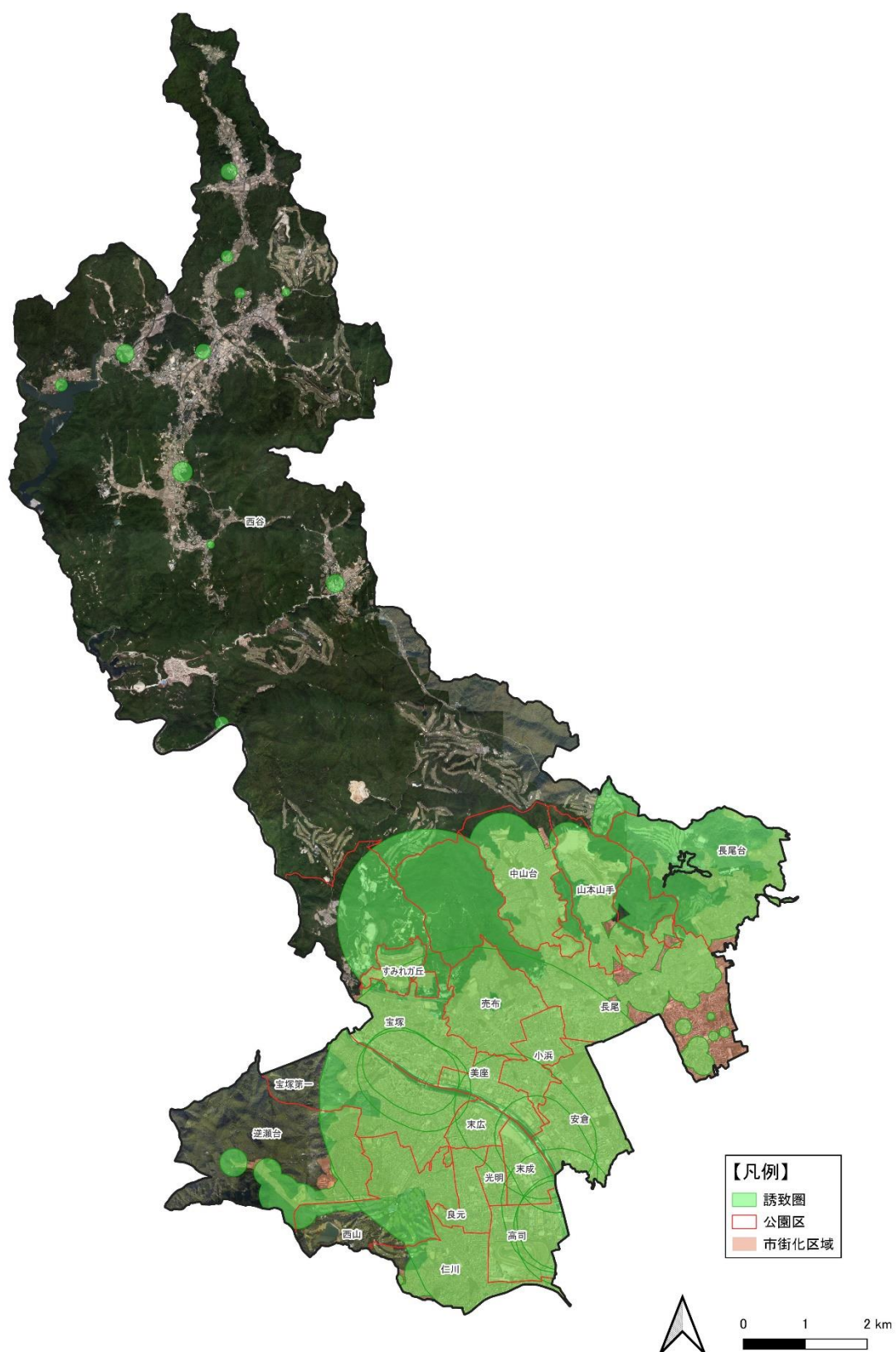
パターン C における誘致圏カバー状況（面積実数：単位 ha）

番号	公園区名	公園区全体			うち市街化区域のみ		
		誘致圏重複	重複なし	合計	誘致圏重複	重複なし	合計
1	仁川	167.6	18.3	185.8	155.6	3.0	158.7
2	高司	144.5	0.0	144.5	136.1	0.0	136.1
3	良元	75.2	0.0	75.2	75.2	0.0	75.2
4	光明	34.5	0.0	34.5	34.5	0.0	34.5
5	末成	83.0	0.0	83.0	67.1	0.0	67.1
6	西山	206.3	75.7	282.0	113.5	0.0	113.5
7	末広	58.7	0.0	58.7	52.0	0.0	52.0
8	宝塚第一	263.8	61.1	324.9	199.7	0.3	200.1
9	逆瀬台	166.9	354.6	521.5	102.0	12.9	114.9
10	すみれガ丘	66.6	0.4	67.0	44.9	0.4	45.3
11	宝塚	392.0	117.3	509.3	169.1	1.4	170.5
12	売布	196.9	0.0	196.9	171.3	0.0	171.3
13	小浜	101.7	0.0	101.7	101.7	0.0	101.7
14	美座	87.4	0.0	87.4	71.9	0.0	71.9
15	安倉	213.7	0.0	213.7	207.5	0.0	207.5
16	長尾	692.6	123.4	816.0	338.0	120.0	458.0
17	中山台	217.0	33.3	250.3	173.5	3.3	176.8
18	山本山手	198.7	20.0	218.7	138.0	8.3	146.3
19	長尾台	375.6	7.8	383.4	133.4	7.8	141.1
20	西谷	122.8	5,484.2	5,607.0	0.0	0.0	0.0
市域全体		3,865.4	6,296.1	10,161.5	2,484.9	157.5	2,642.3

パターン C における誘致圏カバー状況（面積割合）

表中着色箇所は、市全体の平均を下回るものを示す。

番号	公園区名	公園区全体			うち市街化区域のみ		
		誘致圏 重複	重複 なし	合計	誘致圏 重複	重複 なし	合計
1	仁川	90.2%	9.8%	100.0%	98.1%	1.9%	100.0%
2	高司	100.0%		100.0%	100.0%		100.0%
3	良元	100.0%		100.0%	100.0%		100.0%
4	光明	100.0%		100.0%	100.0%		100.0%
5	末成	100.0%		100.0%	100.0%		100.0%
6	西山	73.1%	26.9%	100.0%	100.0%		100.0%
7	末広	100.0%		100.0%	100.0%		100.0%
8	宝塚第一	81.2%	18.8%	100.0%	99.8%	0.2%	100.0%
9	逆瀬台	32.0%	68.0%	100.0%	88.8%	11.2%	100.0%
10	すみれガ丘	99.3%	0.7%	100.0%	99.1%	0.9%	100.0%
11	宝塚	77.0%	23.0%	100.0%	99.2%	0.8%	100.0%
12	売布	100.0%		100.0%	100.0%		100.0%
13	小浜	100.0%		100.0%	100.0%		100.0%
14	美座	100.0%		100.0%	100.0%		100.0%
15	安倉	100.0%		100.0%	100.0%		100.0%
16	長尾	84.9%	15.1%	100.0%	73.8%	26.2%	100.0%
17	中山台	86.7%	13.3%	100.0%	98.1%	1.9%	100.0%
18	山本山手	90.8%	9.2%	100.0%	94.3%	5.7%	100.0%
19	長尾台	98.0%	2.0%	100.0%	94.5%	5.5%	100.0%
20	西谷	2.2%	97.8%	100.0%	—	—	—
市域全体		38.0%	62.0%	100.0%	94.0%	6.0%	100.0%



パターン C における誘致圏カバー状況

2) 質的充足状況分析の結果

(1) 公園個別の施設構成にもとづく特性の整理

各公園の種類別施設数を整理し、それについてクラスター分析（注）を実施した。クラスター分析の結果について、情報損失量を考慮すると、6 類型でグルーピングすることが妥当であると示された。

類型 A は整備されている施設数が少ない公園で最も多くの箇所が位置づけられる。

類型 B は幼児用遊具とベンチ等を中心とする公園、類型 C は幼児用、児童用遊具の設置数とともに比較的多い公園である。

類型 D は類型 C と比べ幼児用、児童用遊具ともに設置基数の平均は少ないが、ベンチ等の基数が多く多世代の利用に対応した公園と見なすことができる。類型 E は、幼児用、児童用遊具、健康器具、休憩所等の多様な公園施設が整備された公園利用の拠点的な公園である。類型 F は、多くの施設が整備された施設の充実した公園である。

なお、後段の留意事項（55 頁参照）の整理の通り、各公園の周辺環境等を踏まえ、地域ニーズへの対応や公園等の利便性を高める機能の検討を行うことが重要になる。

注：クラスター分析は、Ward 法の平方ユークリッド距離の計測を用い実施した。各公園の類型結果については、48 頁以降の一覧表を参照。

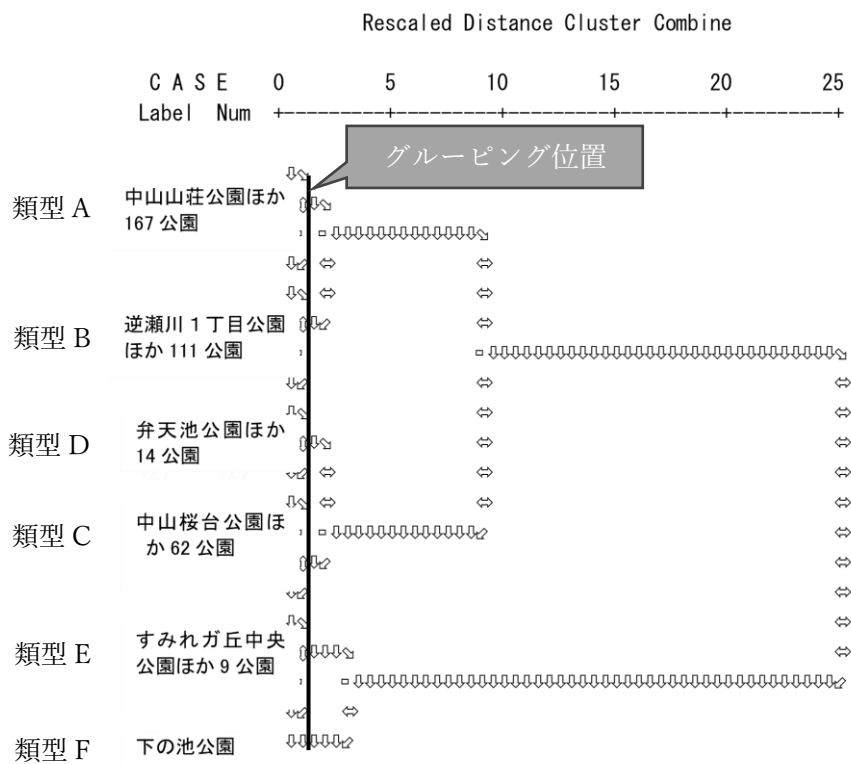
公園個別の施設構成にもとづく類型化結果

機能 CL	箇所数	位置づけ (仮称)	特性
A	162	広場型の公園	整備されている施設数が少ない狭小公園または広場を中心とする公園
B	113	幼児遊び場	幼児用遊具とベンチ等を中心とした施設構成の公園
C	66	児童遊び場	幼児用、児童用遊具の設置数とともに比較的多い公園
D	13	多世代交流公園	複数の幼児用、児童用遊具のほか、比較的多くのベンチ、水飲み等で構成される公園
E	9	拠点的公園	幼児用、児童用遊具、健康器具や複数の休憩所等の多様な公園施設が整備された拠点的な公園
F	1	施設充実公園	幼児用、児童用遊具のほか、健康器具や複数の休憩所、多くのベンチ等で構成される、施設が充実した公園
合計	364	—	—

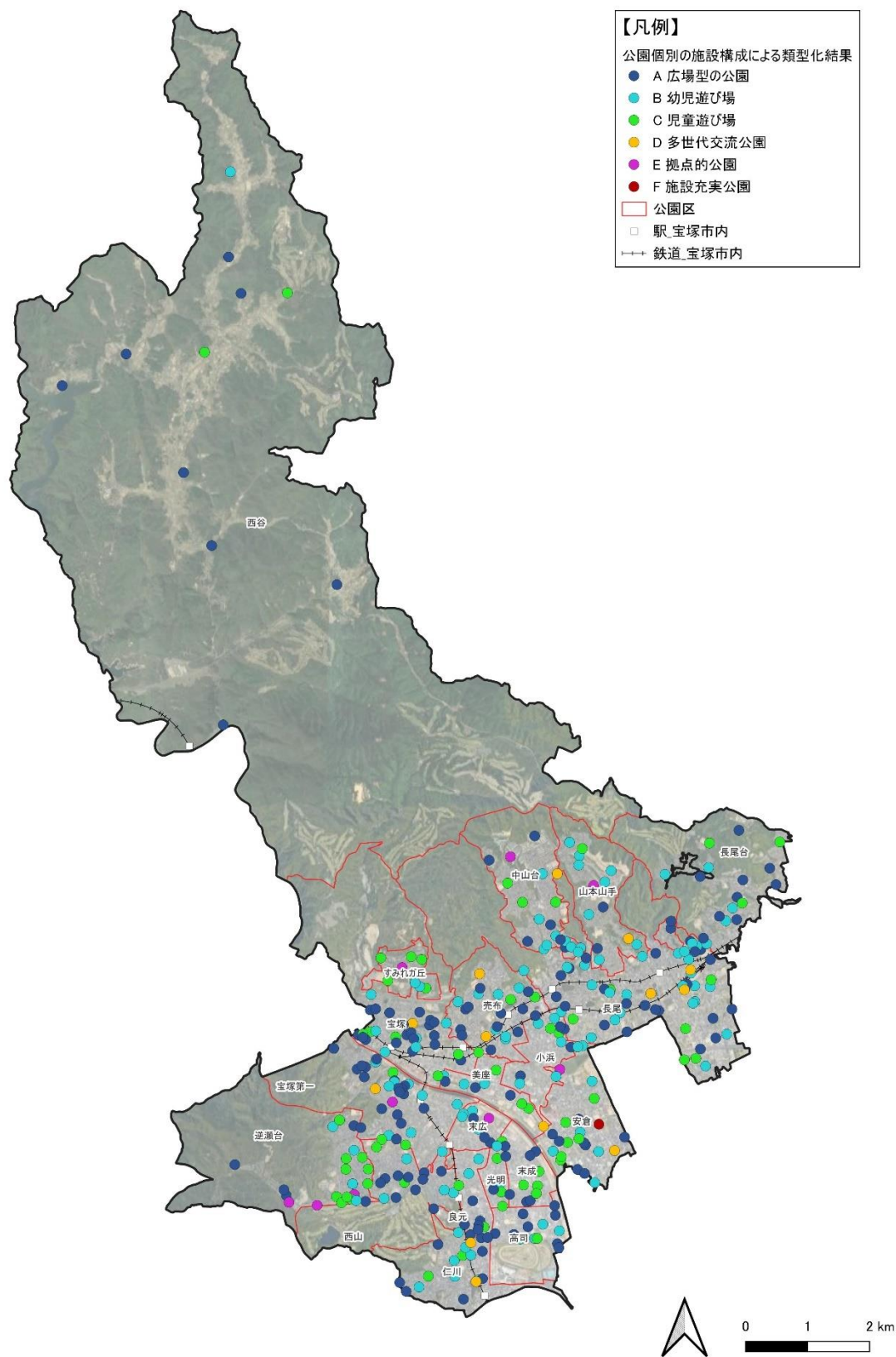
各類型の施設数構成

※表中 橙色 着色箇所は全体平均に対し有意に高いもの、 青色 着色箇所は全体平均に対し有意に低いもの

機能 CL	平均公園面積 (㎡)	各類型に位置づく公園の種類別施設数の平均値									
		幼児用遊具	児童用遊具	健康器具	休憩所	ベンチ等	水飲み・水栓	便所	交流施設	防災施設	施設数合計
A	3,497.4	1.28	0.65	0.15	0.05	1.52	0.53	0.02	0.00	0.00	2.92
B	2,997.0	1.81	0.75	0.33	0.30	4.44	0.80	0.04	0.00	0.00	6.65
C	1,980.7	2.95	1.94	0.36	0.35	8.23	0.80	0.03	0.00	0.00	11.71
D	3,702.9	2.62	1.69	0.38	0.46	14.92	1.31	0.23	0.00	0.00	19.00
E	19,744.6	3.33	2.67	1.89	1.89	30.56	3.22	0.78	0.11	0.22	41.33
F	22,713.0	4.00	3.00	10.00	4.00	62.00	1.00	1.00	0.00	0.00	81.00
平均	3,528.9	1.85	1.01	0.32	0.25	5.01	0.76	0.05	0.00	0.01	7.41



公園個別の施設構成に対するクラスター分析の樹形図



公園個別の施設構成にもとづく類型化結果

(2) 各公園区単位での施設構成にもとづく特性の整理

公園区ごとに種類別施設数を集計し、それを各公園区の推定人口で除した単位人口（人口1千人）当たり種類別施設数を算出した。そのうえで、クラスター分析を実施^注した。クラスター分析の結果について、情報損失量を考慮すると、6類型でグルーピングすることが妥当であると示された。

類型Aは、全地区の6割にのぼる12地区が位置づけられ、施設の設置数がいずれも市全体の平均値に近い標準的な地区である。

類型Bは休憩所、便所等の設置数が、類型Cは児童用遊具の設置数が、類型Dは健康器具等の設置数がいずれも市全体の平均地よりも比較的多い地区である。

類型Eは幼児用遊具、児童用遊具の設置数が、類型Fはベンチ、水飲みの設置数が、市全体の平均値よりも顕著に多い地区である、

注：クラスター分析は、Ward法の平均を用い実施した。

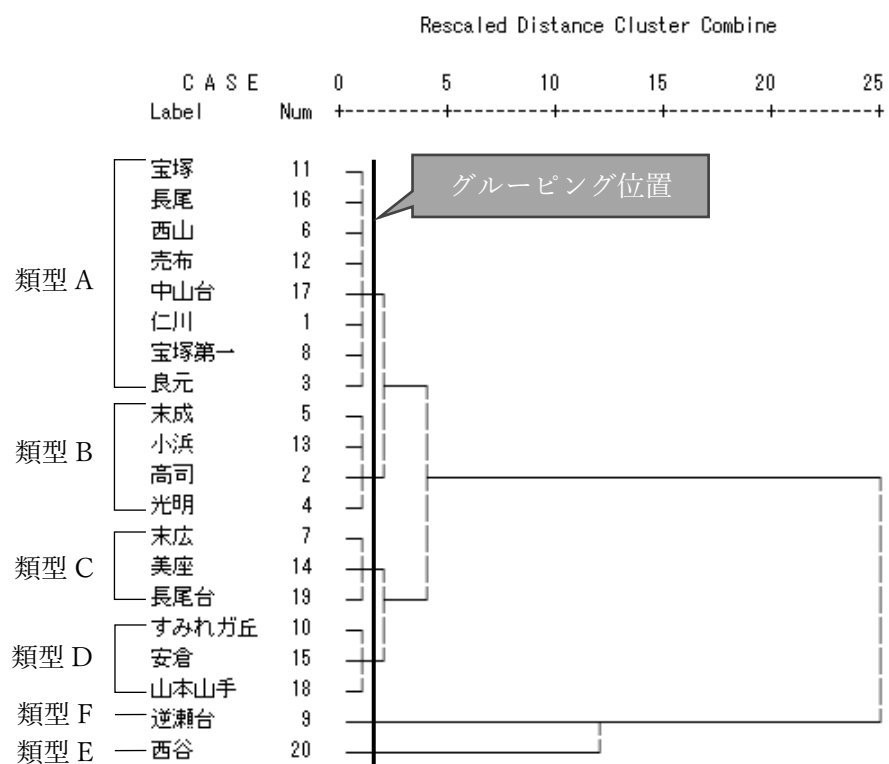
人口当たり施設数構成にもとづく公園区の類型化結果

機能CL	該当数	該当公園区名	位置づけ（仮称）	特性
A	8	仁川、良元、西山、宝塚第一、宝塚、売布、長尾、中山台	児童用遊具等平均未満地区	施設の設置数が市の全体平均と比べ少なく、特に児童用遊具の設置数が少ない地区
B	4	高司、光明、未成、小浜	施設設置標準地区	多くの施設が市全体の平均的な状況に近い標準的な地区
C	3	末広、美座、長尾台	幼児用遊具充実地区	幼児用遊具が比較的多く、児童用遊具が比較的少ない地区
D	3	すみれが丘、安倉、山本山手	休憩施設充実地区	休憩所、ベンチ、水飲み等の休憩施設が比較的多い地区
E	1	西谷	遊具卓越地区	幼児用、児童用遊具がともに市の平均よりも顕著に多い地区
F	1	逆瀬台	ベンチ・水飲み等卓越地区	多くの施設が市の平均よりも多く、特にベンチ、水飲みが顕著に多い地区
合計	20	—	—	—

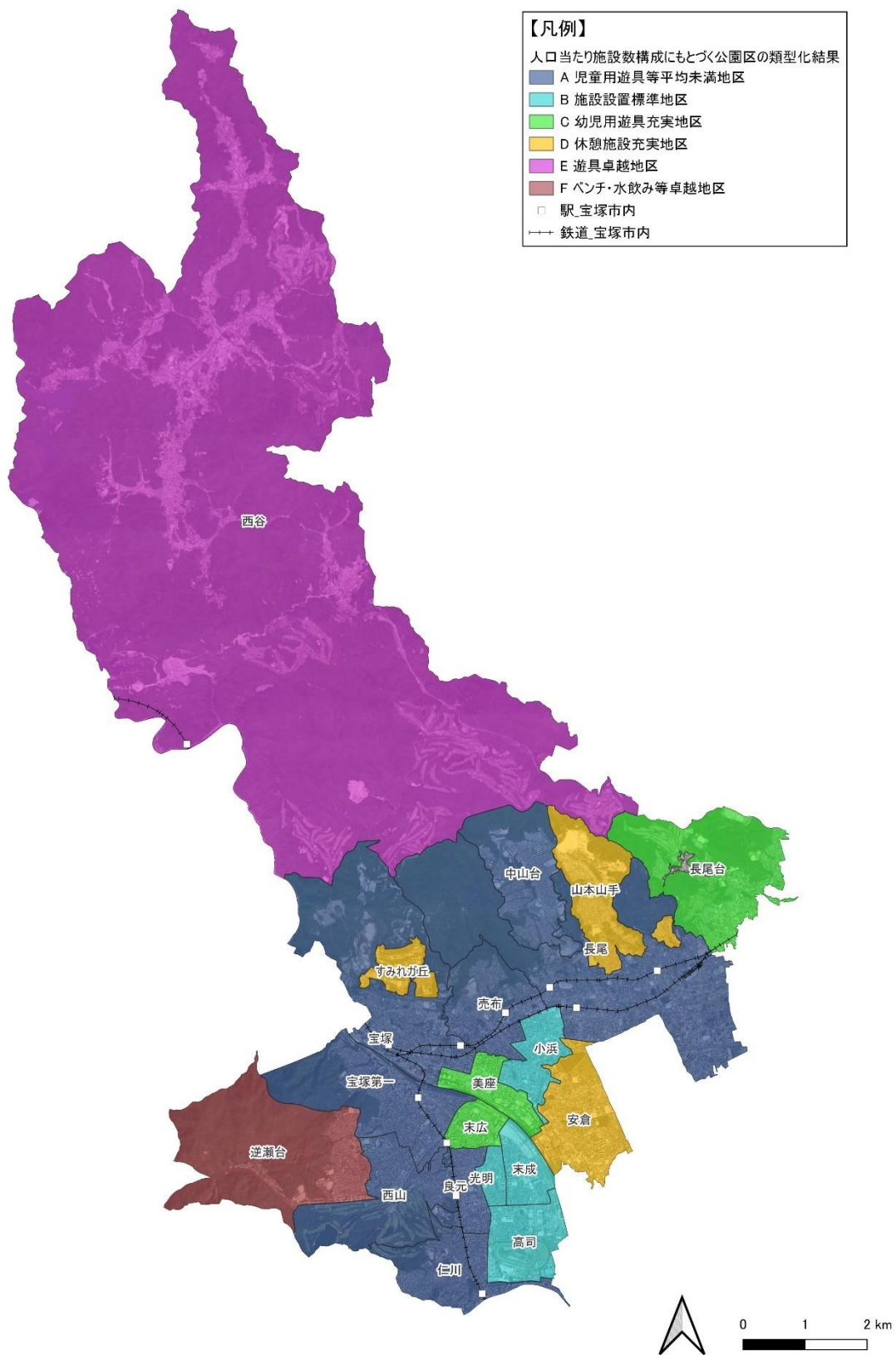
各類型の人口当たり種類別施設数の平均値

※表中^{オレンジ色}着色箇所は全体平均に対し有意に高いもの、^{青色}着色箇所は全体平均に対し有意に低いもの

機能CL	該当数	各類型にもとづく公園区の人口千人当たり種類別施設数の平均値									
		幼児用遊具	児童用遊具	健康器具	休憩所	ベンチ等	水飲み・水栓	便所	交流施設	防災施設	施設数合計
A	8	2.42	1.28	0.52	0.28	6.56	1.13	0.04	0.00	0.00	9.80
B	4	3.25	1.73	0.45	0.34	5.19	0.94	0.11	0.00	0.00	8.76
C	3	4.05	1.56	0.78	0.50	8.43	1.29	0.15	0.05	0.11	12.87
D	3	2.85	2.09	0.73	0.82	11.85	1.51	0.20	0.00	0.00	17.21
E	1	6.11	7.26	0.00	0.00	9.93	0.38	0.38	0.00	0.00	17.95
F	1	7.03	3.89	0.25	0.88	27.22	2.89	0.13	0.00	0.00	35.25
公園区平均		3.31	1.96	0.54	0.42	8.56	1.22	0.12	0.01	0.02	12.85



各公園単位の施設構成に対するクラスター分析の樹形図



人口当たり施設数構成にもとづく公園区の類型化結果

各公園区の種類別施設数

番号	公園区名	幼児用 遊具	児童用 遊具	健康 器具	休憩 所	ベンチ 等	水飲み・ 水栓	便所	交流 施設	防災 施設	施設数 合計	推定 人口
1	仁川	25	16	12	8	90	14	0	0	0	140	14,038
2	高司	22	11	3	4	31	6	2	0	0	57	6,229
3	良元	20	8	1	2	42	6	0	0	0	59	8,230
4	光明	14	7	2	1	26	3	0	0	0	39	4,369
5	未成	25	14	5	2	41	9	1	0	0	72	7,871
6	西山	29	13	7	1	63	15	0	0	0	99	10,527
7	未広	26	7	12	7	65	8	2	1	2	104	6,252
8	宝塚第一	48	18	6	3	117	21	0	0	0	165	20,797
9	逆瀬台	56	31	2	7	217	23	1	0	0	281	7,971
10	すみれガ丘	21	19	7	6	76	12	1	0	0	121	7,305
11	宝塚	50	19	4	5	120	21	0	0	0	169	18,121
12	売布	36	24	11	2	99	19	0	0	0	155	13,435
13	小浜	26	15	2	2	39	8	0	0	0	66	8,444
14	美座	30	14	2	1	59	9	0	0	0	85	6,926
15	安倉	48	37	13	6	189	16	2	0	0	263	14,423
16	長尾	106	47	13	18	247	43	3	0	0	371	38,714
17	中山台	24	25	11	4	114	15	3	0	0	172	12,740
18	山本山手	21	10	3	11	108	16	3	0	0	151	8,968
19	長尾台	31	13	1	2	54	11	1	0	0	82	8,455
20	西谷	16	19	0	0	26	1	1	0	0	47	2,618
市域全体		674	367	117	92	1,823	276	20	1	2	2,698	226,433

各公園区の推定人口千人当たりの種類別施設数

番号	公園区名	幼児用 遊具	児童用 遊具	健康 器具	休憩 所	ベンチ 等	水飲み・ 水栓	便所	交流 施設	防災 施設	施設数 合計	機能 CL
1	仁川	1.78	1.14	0.85	0.57	6.41	1.00	0.00	0.00	0.00	9.97	A
2	高司	3.53	1.77	0.48	0.64	4.98	0.96	0.32	0.00	0.00	9.15	B
3	良元	2.43	0.97	0.12	0.24	5.10	0.73	0.00	0.00	0.00	7.17	A
4	光明	3.20	1.60	0.46	0.23	5.95	0.69	0.00	0.00	0.00	8.93	B
5	未成	3.18	1.78	0.64	0.25	5.21	1.14	0.13	0.00	0.00	9.15	B
6	西山	2.75	1.23	0.66	0.09	5.98	1.42	0.00	0.00	0.00	9.40	A
7	未広	4.16	1.12	1.92	1.12	10.40	1.28	0.32	0.16	0.32	16.63	C
8	宝塚第一	2.31	0.87	0.29	0.14	5.63	1.01	0.00	0.00	0.00	7.93	A
9	逆瀬台	7.03	3.89	0.25	0.88	27.22	2.89	0.13	0.00	0.00	35.25	F
10	すみれガ丘	2.87	2.60	0.96	0.82	10.40	1.64	0.14	0.00	0.00	16.56	D
11	宝塚	2.76	1.05	0.22	0.28	6.62	1.16	0.00	0.00	0.00	9.33	A
12	売布	2.68	1.79	0.82	0.15	7.37	1.41	0.00	0.00	0.00	11.54	A
13	小浜	3.08	1.78	0.24	0.24	4.62	0.95	0.00	0.00	0.00	7.82	B
14	美座	4.33	2.02	0.29	0.14	8.52	1.30	0.00	0.00	0.00	12.27	C
15	安倉	3.33	2.57	0.90	0.42	13.10	1.11	0.14	0.00	0.00	18.23	D
16	長尾	2.74	1.21	0.34	0.46	6.38	1.11	0.08	0.00	0.00	9.58	A
17	中山台	1.88	1.96	0.86	0.31	8.95	1.18	0.24	0.00	0.00	13.50	A
18	山本山手	2.34	1.12	0.33	1.23	12.04	1.78	0.33	0.00	0.00	16.84	D
19	長尾台	3.67	1.54	0.12	0.24	6.39	1.30	0.12	0.00	0.00	9.70	C
20	西谷	6.11	7.26	0.00	0.00	9.93	0.38	0.38	0.00	0.00	17.95	E
市域全体		2.98	1.62	0.52	0.41	8.05	1.22	0.09	0.00	0.01	11.92	—

各公園の施設構成にもとづく整理結果（全 8 頁）

条例 番号 等	公園等名称	種別	公園 区名	幼児用 遊具	児童用 遊具	健康 器具	休憩所	ベンチ 等	水飲 み・水 栓	便所	交流 施設	防災 施設	施設 数合 計	機能 CL
1	小林山添公園	街区	西山	3	1	0	0	4	1	0	0	0	6	B
2	御所の前公園	街区	未成	2	2	0	0	9	1	1	0	0	13	C
3	高丸公園	街区	仁川	3	5	0	1	6	0	0	0	0	12	C
4	鶴の荘公園	街区	美座	2	4	0	0	6	0	0	0	0	10	C
5	仁川台北公園	街区	仁川	1	0	2	1	5	1	0	0	0	9	B
6	仁川台南公園	街区	仁川	5	4	0	0	8	1	0	0	0	13	C
7	福井公園	街区	光明	3	1	2	0	7	1	0	0	0	11	C
8	宝寿公園	街区	宝塚第一	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	A
9	星の荘公園	街区	小浜	4	2	2	1	4	1	0	0	0	10	B
10	武庫山公園	街区	宝塚第一	4	3	2	0	29	1	0	0	0	35	E
11	売布公園	街区	売布	2	1	0	0	3	1	0	0	0	5	A
12	美幸公園	街区	高司	0	0	0	0	4	1	1	0	0	6	B
13	平井公園	街区	長尾	2	4	0	0	17	2	1	0	0	24	D
14	上の池公園	地区	安倉	3	4	0	0	24	2	1	0	0	31	E
15	安倉北第 2 公園	街区	安倉	1	0	0	1	5	1	0	0	0	7	B
15	今里公園	街区	小浜	4	3	0	0	9	1	0	0	0	13	C
16	松ガ丘公園	街区	長尾台	7	1	0	0	8	1	0	0	0	10	C
17	売布きよしガ丘中央公園	街区	売布	3	2	0	0	13	2	0	0	0	17	D
18	売布きよしガ丘公園	街区	売布	2	1	0	0	3	1	0	0	0	5	A
19	売布山手公園	街区	売布	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	A
20	西林公園	街区	長尾	0	0	0	0	8	1	0	0	0	9	B
21	里の坊公園	街区	安倉	2	1	2	0	2	0	0	0	0	5	A
22	光明第 1 公園	街区	光明	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	A
23	仁川台公園	街区	仁川	0	0	0	0	5	0	0	0	0	5	B
24	千種第 1 公園	街区	西山	3	2	0	0	3	1	0	0	0	6	B
25	仁川高丸公園	街区	仁川	3	2	0	0	3	1	0	0	0	6	B
26	月見山第 1 公園	街区	宝塚第一	1	1	0	0	2	0	0	0	0	3	A
27	日の丘公園	街区	宝塚第一	1	0	0	1	13	1	0	0	0	15	D
28	西山第 1 公園	街区	逆瀬台	0	0	0	0	5	0	0	0	0	5	B
29	中野公園	街区	良元	6	3	1	0	13	1	0	0	0	18	C
30	逆瀬台 3 丁目公園	街区	逆瀬台	7	3	0	0	4	1	0	0	0	8	B
31	逆瀬台 4 丁目公園	街区	逆瀬台	3	1	2	0	38	0	0	0	0	41	E
32	逆瀬台 5 丁目第 1 公園	街区	逆瀬台	2	1	0	0	9	1	0	0	0	11	C
33	逆瀬台 5 丁目第 2 公園	街区	逆瀬台	1	2	0	0	11	1	0	0	0	14	C
34	逆瀬台 6 丁目公園	街区	逆瀬台	2	1	0	1	10	1	0	0	0	13	C
35	月見山第 2 公園	街区	宝塚第一	2	1	1	0	1	0	0	0	0	3	A
36	月見山第 3 公園	街区	宝塚第一	1	0	0	0	2	0	0	0	0	2	A
37	光ガ丘公園	街区	逆瀬台	2	1	0	0	4	1	0	0	0	6	B
38	青葉台第 1 公園	街区	逆瀬台	4	0	0	0	6	0	0	0	0	6	C
39	白瀬川第 1 公園	街区	逆瀬台	2	1	0	0	1	1	0	0	0	3	A
40	白瀬川第 2 公園	街区	逆瀬台	2	2	0	0	4	0	0	0	0	6	B
41	白瀬川第 3 公園	街区	逆瀬台	2	2	0	0	10	1	0	0	0	13	C
42	中州公園	街区	宝塚第一	2	1	0	0	4	0	0	0	0	5	B
43	伊子志第 2 公園	街区	未成	2	3	0	0	2	1	0	0	0	6	A
44	光明第 2 公園	街区	光明	1	2	0	0	6	0	0	0	0	8	C
45	未成公園	街区	未成	0	2	0	0	2	0	0	0	0	4	A
46	高司第 1 公園	街区	高司	2	2	0	0	1	0	0	0	0	3	A
47	高司第 2 公園	街区	高司	2	1	0	0	0	0	0	0	0	1	A
48	高司第 3 公園	街区	高司	2	1	0	0	5	1	0	0	0	7	B
49	大成公園	街区	仁川	4	1	1	1	2	1	0	0	0	6	A

条例 番号 等	公園等名称	種別	公園 区名	幼児用 遊具	児童用 遊具	健康 器具	休憩所	ベンチ 等	水飲 み・水 栓	便所	交流 施設	防災 施設	施設 数合 計	機能 CL
50	桜ガ丘第1公園	街区	宝塚	1	1	0	0	2	0	0	0	0	3	A
51	清荒神公園	街区	売布	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	A
52	今里第1公園	街区	小浜	5	2	0	0	4	1	0	0	0	7	B
53	今里第2公園	街区	小浜	2	2	0	0	2	0	0	0	0	4	A
54	泉町公園	街区	小浜	4	2	0	0	3	2	0	0	0	7	B
55	安倉南公園	街区	安倉	1	2	0	0	4	1	0	0	0	7	B
56	安倉西公園	街区	安倉	2	2	0	0	7	1	0	0	0	10	C
57	口谷東公園	街区	長尾	0	0	0	0	3	1	0	0	0	4	B
58	小浜第1公園	街区	美座	5	2	0	0	7	1	0	0	0	10	C
59	清駅前公園	街区	宝塚	5	2	0	0	6	1	0	0	0	9	C
60	安倉西第3公園	街区	安倉	4	2	0	0	2	0	0	0	0	4	A
61	逆瀬台5丁目第3公園	街区	逆瀬台	2	0	0	0	10	1	0	0	0	11	C
62	逆瀬台1丁目公園	街区	逆瀬台	4	2	0	0	6	1	0	0	0	9	C
63	桜台第1公園	街区	中山台	2	2	0	0	3	1	0	0	0	6	A
64	桜台第2公園	街区	中山台	5	2	0	0	6	1	0	0	0	9	C
65	桜台第3公園	街区	中山台	2	1	0	0	3	1	0	0	0	5	A
66	五月台第1公園	街区	中山台	3	4	1	0	10	1	0	0	0	16	C
67	五月台第2公園	街区	中山台	2	3	1	2	6	2	0	0	0	14	B
68	中山山荘公園	街区	中山台	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	A
69	鹿塩公園	街区	仁川	2	2	0	0	4	1	0	0	0	7	B
70	湯本公園	街区	宝塚第一	4	2	0	0	3	1	0	0	0	6	B
71	鹿塩1丁目公園	街区	仁川	3	1	3	1	13	1	0	0	0	19	D
72	雲雀丘公園	街区	長尾台	2	1	0	0	2	1	0	0	0	4	A
73	平井山荘北公園	街区	山本山手	2	1	0	0	2	0	0	0	0	3	A
74	平井山荘南公園	街区	山本山手	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	A
75	野上第1公園	街区	西山	5	0	0	0	3	1	0	0	0	4	B
76	野上第2公園	街区	西山	2	2	0	0	1	1	0	0	0	4	A
77	中山五月台公園	街区	中山台	2	3	2	0	15	2	1	0	0	23	D
78	中山桜台公園	近隣	中山台	2	3	5	1	11	1	1	0	0	22	C
79	逆瀬台2丁目公園	街区	逆瀬台	2	2	0	0	6	1	0	0	0	9	C
80	伊子志第3公園	街区	末広	6	3	0	0	8	1	0	0	0	12	C
81	口谷東第2公園	街区	長尾	2	2	0	0	4	0	0	0	0	6	B
82	安倉西第2公園	街区	安倉	4	1	0	0	2	0	0	0	0	3	A
83	梅野公園	街区	宝塚第一	2	1	0	0	3	1	0	0	0	5	A
84	逆瀬台3丁目第2公園	街区	逆瀬台	2	2	0	0	8	0	0	0	0	10	C
85	野里公園	街区	長尾	4	1	0	0	6	1	0	0	0	8	C
86	栄町公園	街区	宝塚	5	0	0	0	5	1	0	0	0	6	B
87	宝松公園	街区	宝塚第一	5	2	0	0	3	1	0	0	0	6	B
88	川面第3公園	街区	宝塚	2	1	0	0	2	1	0	0	0	4	A
89	宝梅公園	街区	宝塚第一	5	2	0	0	8	1	0	0	0	11	C
90	亀井公園	街区	末成	2	2	0	0	2	1	0	0	0	5	A
91	逆瀬川公園	街区	宝塚第一	2	1	0	0	3	0	0	0	0	4	A
92	ゆずり葉第1公園	街区	逆瀬台	3	1	0	0	1	0	0	0	0	2	A
93	ゆずり葉第2公園	街区	逆瀬台	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	A
94	川面第2公園	街区	宝塚	2	2	0	0	3	0	0	0	0	5	A
95	中野第2公園	街区	良元	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	A
96	小林公園	街区	良元	2	2	0	0	11	1	0	0	0	14	C
97	安倉中公園	街区	安倉	2	3	0	0	8	1	0	0	0	12	C
98	山本野里公園	街区	長尾	3	3	0	0	9	1	0	0	0	13	C
99	安倉南第2公園	街区	安倉	2	3	1	0	11	1	0	0	0	16	C
100	伊子志第1公園	街区	末広	2	1	0	0	2	0	0	0	0	3	A

条例 番号 等	公園等名称	種別	公園 区名	幼児用 遊具	児童用 遊具	健康 器具	休憩所	ベンチ 等	水飲 み・水 栓	便所	交流 施設	防災 施設	施設 数合 計	機能 CL
101	武庫川公園	街区	美座	2	1	0	0	3	1	0	0	0	5	A
102	桜ガ丘第2公園	街区	宝塚	0	1	0	0	2	0	0	0	0	3	A
103	川面公園	街区	宝塚	2	1	0	0	9	0	0	0	0	10	C
104	御殿山第1公園	街区	すみれガ丘	2	3	0	0	4	0	0	0	0	7	B
105	御殿山第2公園	街区	すみれガ丘	2	0	0	0	4	0	0	0	0	4	B
106	中山岩上公園	街区	中山台	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	A
107	売布西公園	街区	売布	0	0	0	0	3	0	0	0	0	3	B
108	平井第1公園	街区	長尾	1	1	0	0	2	0	0	0	0	3	A
109	山本西公園	街区	長尾	2	1	0	0	4	0	0	0	0	5	B
110	御殿山第4公園	街区	宝塚	2	1	0	0	1	0	0	0	0	2	A
111	大成第2公園	街区	良元	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	A
112	末広公園	街区	末広	5	1	0	0	3	1	0	0	0	5	B
113	中山中央公園	地区	中山台	5	6	0	1	33	2	1	0	0	43	E
114	御殿山第3公園	街区	すみれガ丘	4	3	0	0	7	1	0	0	0	11	C
115	小浜第2公園	街区	美座	5	3	0	0	17	2	0	0	0	22	D
116	中筋公園	街区	安倉	2	2	0	0	2	0	0	0	0	4	A
117	ゆずり葉第3公園	街区	逆瀬台	2	2	0	0	3	1	0	0	0	6	A
118	高司第4公園	街区	高司	2	1	0	0	7	0	0	0	0	8	C
119	高司第5公園	街区	高司	2	0	0	1	5	0	0	0	0	6	B
120	中筋第2公園	街区	安倉	4	2	0	0	3	1	0	0	0	6	B
121	湯本第2公園	街区	宝塚第一	2	0	0	0	0	1	0	0	0	1	A
122	南ひばりガ丘公園	街区	長尾	4	3	0	0	8	0	0	0	0	11	C
123	長尾台2丁目公園	街区	長尾台	1	2	0	0	4	0	0	0	0	6	B
124	光明第3公園	街区	光明	4	2	0	0	4	1	0	0	0	7	B
125	安倉南第3公園	街区	安倉	2	2	0	0	14	1	0	0	0	17	D
126	花屋敷公園	街区	長尾台	2	2	0	0	3	1	0	0	0	6	A
127	宝梅2丁目公園	街区	西山	2	3	0	0	6	1	0	0	0	10	C
128	川面5丁目公園	街区	宝塚	1	1	0	0	3	1	0	0	0	5	A
129	御殿山公園	街区	宝塚	10	4	0	0	16	1	0	0	0	21	D
130	山本南公園	街区	長尾	3	1	0	0	3	0	0	0	0	4	A
131	山本南第2公園	街区	長尾	3	0	0	0	4	1	0	0	0	5	B
132	大成第3公園	街区	仁川	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	A
133	三笠公園	街区	小浜	2	2	0	0	6	1	0	0	0	9	C
134	栄町3丁目第1公園	街区	宝塚	6	2	0	0	11	1	0	0	0	14	C
135	中山皿池公園	街区	売布	2	2	0	0	10	1	0	0	0	13	C
136	北中山公園	風致	長尾	0	0	3	1	4	0	1	0	0	9	B
137	山本南第3公園	街区	長尾	4	2	0	0	16	1	0	0	0	19	D
138	光明第4公園	街区	光明	4	2	0	1	9	1	0	0	0	13	C
139	千種4丁目公園	街区	西山	2	1	0	0	3	1	0	0	0	5	A
140	逆瀬川1丁目公園	街区	末広	0	0	0	0	4	0	0	0	0	4	B
141	中筋山手第2公園	街区	長尾	4	1	0	0	4	1	0	0	0	6	B
142	逆瀬台1丁目第2公園	街区	逆瀬台	9	2	0	2	31	3	0	0	0	38	E
143	湯本台広場	都市 緑地	宝塚第一	0	0	0	1	12	0	0	0	0	13	C
144	安倉南第4公園	街区	安倉	2	2	0	0	4	1	0	0	0	7	B
145	武庫川河川敷公園	都市 緑地	末成	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	A
146	安倉北公園	街区	安倉	0	0	0	0	4	1	0	0	0	5	B
147	旭町公園	街区	美座	6	2	0	0	4	1	0	0	0	7	B
148	逆瀬川1丁目第2公園	街区	末広	2	0	0	0	4	0	0	0	0	4	B
149	中山荘園公園	街区	売布	1	0	0	0	5	1	0	0	0	6	B
151	野上4丁目公園	街区	西山	3	0	0	1	4	0	0	0	0	5	B

条例 番号 等	公園等名称	種別	公園 区名	幼児用 遊具	児童用 遊具	健康 器具	休憩所	ベンチ 等	水飲 み・水 栓	便所	交流 施設	防災 施設	施設 数合 計	機能 CL
152	米谷 2 丁目公園	街区	売布	2	1	0	0	1	0	0	0	0	2	A
153	仁川月見ガ丘公園	街区	仁川	0	0	0	2	8	1	0	0	0	11	B
154	下の池公園	近隣	安倉	4	3	10	4	62	1	1	0	0	81	F
155	すみれガ丘中央公園	近隣	すみれガ丘	2	2	5	3	26	6	1	0	0	43	E
156	弁天池公園	近隣	仁川	0	0	0	0	17	1	0	0	0	18	D
157	すみれガ丘南公園	街区	すみれガ丘	2	3	0	0	8	1	0	0	0	12	C
158	西田川公園	街区	安倉	2	2	0	0	1	0	0	0	0	3	A
159	中山寺公園	街区	長尾	0	3	0	0	2	0	0	0	0	5	A
160	口谷西公園	街区	長尾	4	1	0	0	1	0	0	0	0	2	A
161	月見山第 4 公園	街区	宝塚第一	2	1	0	0	1	1	0	0	0	3	A
162	中筋山手公園	街区	長尾	2	0	0	0	1	1	0	0	0	2	A
163	長尾台公園	街区	長尾台	2	2	0	0	0	0	0	0	0	2	A
164	大吹公園	街区	高司	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	A
165	光ガ丘 1 丁目公園	街区	逆瀬台	2	0	0	0	2	0	0	0	0	2	A
166	宝梅 2 丁目第 2 公園	街区	西山	1	1	0	0	2	1	0	0	0	4	A
167	すみれガ丘西公園	街区	すみれガ丘	5	1	0	1	7	1	0	0	0	10	C
168	すみれガ丘北公園	街区	すみれガ丘	1	2	1	2	10	1	0	0	0	16	C
169	すみれガ丘東公園	街区	すみれガ丘	3	5	1	0	10	2	0	0	0	18	C
170	光ガ丘 2 丁目公園	街区	逆瀬台	2	2	0	1	12	1	0	0	0	16	C
171	高松第 2 公園	街区	末成	3	3	0	0	7	1	0	0	0	11	C
172	山本南第 4 公園	街区	長尾	2	2	0	0	3	1	0	0	0	6	A
173	口谷西第 2 公園	街区	長尾	1	0	0	0	3	1	0	0	0	4	A
174	美幸第 2 公園	街区	高司	2	2	0	1	2	1	1	0	0	7	A
175	ゆずり葉緑地	都市 緑地	逆瀬台	1	4	0	3	34	8	1	0	0	50	E
176	安倉西緑地	都市 緑地	安倉	0	0	0	1	6	0	0	0	0	7	B
177	梅野第 2 公園	街区	宝塚第一	2	1	0	1	1	1	0	0	0	4	A
178	口谷東第 3 公園	街区	長尾	1	0	0	0	7	1	0	0	0	8	B
179	平井第 2 公園	街区	長尾	4	2	0	0	4	1	0	0	0	7	B
180	宝梅 1 丁目公園	街区	宝塚第一	4	1	0	0	4	1	0	0	0	6	B
181	野上 3 丁目公園	街区	西山	1	0	0	0	3	1	0	0	0	4	A
182	山手台南公園	近隣	山本山手	0	0	0	3	6	1	1	0	0	11	B
183	中筋第 3 公園	街区	安倉	1	0	0	0	4	1	0	0	0	5	B
184	長寿ガ丘公園	街区	宝塚第一	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	A
185	花屋敷第 2 公園	街区	長尾台	3	1	0	0	2	1	0	0	0	4	A
186	山本台 3 丁目公園	街区	山本山手	1	0	0	0	3	1	0	0	0	4	A
187	宝梅 2 丁目第 3 公園	街区	西山	2	2	0	0	11	1	0	0	0	14	C
188	つつじガ丘公園	街区	長尾台	1	0	0	0	1	1	0	0	0	2	A
189	山手台東 1 丁目公園	街区	山本山手	1	0	0	0	8	0	0	0	0	8	B
190	山手台西 2 丁目公園	街区	山本山手	1	0	0	1	7	1	0	0	0	9	B
191	大堀川河川敷緑地	都市 緑地	安倉	5	2	0	0	10	0	0	0	0	12	C
192	雲雀丘山手公園	街区	長尾台	3	1	0	1	7	1	0	0	0	10	C
193	売布 4 丁目公園	街区	売布	1	0	0	0	10	1	0	0	0	11	C
194	平井 4 丁目第 2 公園	街区	長尾	2	0	0	0	4	1	0	0	0	5	B
195	長尾町公園	街区	長尾	2	0	0	0	4	1	0	0	0	5	B
196	高司ふれ愛公園	近隣	高司	5	0	3	2	3	1	0	0	0	9	B
197	山手台中央公園	近隣	山本山手	0	0	0	2	27	5	1	0	0	35	E
198	中山台みどり公園	街区	中山台	1	1	2	0	4	1	0	0	0	8	B
199	口谷西第 3 公園	街区	長尾	2	0	0	0	3	1	0	0	0	4	B
200	今里第 3 公園	街区	小浜	1	0	0	0	2	0	0	0	0	2	A

条例 番号 等	公園等名称	種別	公園 区名	幼児用 遊具	児童用 遊具	健康 器具	休憩所	ベンチ 等	水飲 み・水 栓	便所	交流 施設	防災 施設	施設 数合 計	機能 CL
201	口谷東第4公園	街区	長尾	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	A
202	高丸3丁目公園	街区	仁川	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	A
203	山本野里2丁目公園	街区	長尾	7	0	0	0	4	1	0	0	0	5	B
204	長尾町第2公園	街区	長尾	4	1	0	1	3	1	0	0	0	6	A
205	小林5丁目公園	街区	良元	3	1	0	0	0	1	0	0	0	2	A
206	山手台東2丁目公園	街区	山本山手	2	0	0	0	0	1	0	0	0	1	A
207	旭町1丁目公園	街区	売布	4	0	0	1	7	1	0	0	0	9	C
208	売布東の町公園	街区	売布	1	0	0	0	2	1	0	0	0	3	A
209	月見山第5公園	街区	宝塚第一	1	0	0	0	4	1	0	0	0	5	B
210	小浜3丁目公園	街区	美座	4	0	0	0	2	0	0	0	0	2	A
211	伊子志2丁目公園	街区	末広	1	0	0	0	3	1	0	0	0	4	A
212	今里第4公園	街区	小浜	4	1	0	0	4	1	0	0	0	6	B
213	安倉南第5公園	街区	安倉	1	0	0	0	3	1	0	0	0	4	A
214	口谷西第4公園	街区	長尾	1	0	0	1	3	1	0	0	0	5	B
215	山本丸橋3丁目公園	街区	長尾	2	1	0	1	7	1	0	0	0	10	C
216	谷口町第2公園	街区	良元	1	0	0	0	1	1	0	0	0	2	A
217	ふじが丘公園	街区	長尾台	1	1	0	0	6	1	0	0	0	8	B
218	谷口公園	街区	良元	3	0	0	0	1	0	0	0	0	1	A
219	鹿塩1丁目第2公園	街区	仁川	0	0	0	1	6	1	0	0	0	8	B
220	平井4丁目第3公園	街区	長尾	3	1	0	1	2	1	0	0	0	5	A
221	末成第2公園	街区	末成	0	0	2	0	0	1	0	0	0	3	A
222	武庫山2丁目公園	街区	宝塚第一	3	1	0	0	2	1	0	0	0	4	A
223	山本西第2公園	街区	長尾	4	0	0	1	6	1	0	0	0	8	C
224	山手台北公園	近隣	山本山手	2	0	0	2	5	1	1	0	0	9	B
225	伊子志せせらぎ広場	街区	末広	4	0	4	1	3	1	0	0	0	9	B
226	栄町3丁目第3公園	街区	宝塚	1	0	0	0	2	1	0	0	0	3	A
227	桜が丘第3公園	街区	宝塚	1	0	0	0	4	1	0	0	0	5	B
228	売布3丁目公園	街区	売布	1	0	0	0	14	2	0	0	0	16	D
229	川面3丁目記念公園	街区	宝塚	1	0	0	0	4	1	0	0	0	5	B
230	山本新池公園	近隣	長尾	0	0	0	4	15	1	1	0	0	21	D
231	千種3丁目公園	街区	西山	0	0	4	0	0	1	0	0	0	5	A
232	旭町1丁目第2公園	街区	宝塚	2	0	0	0	2	0	0	0	0	2	A
233	野上5丁目公園	街区	西山	0	0	3	0	2	1	0	0	0	6	A
234	鹿塩1丁目第3公園	街区	仁川	0	0	2	0	0	1	0	0	0	3	A
235	寿楽荘第2公園	街区	宝塚第一	0	0	3	0	1	1	0	0	0	5	A
236	雲雀丘山手2丁目公園	街区	長尾台	1	0	0	0	1	1	0	0	0	2	A
237	中筋山手7丁目公園	街区	長尾	1	0	0	0	4	1	0	0	0	5	B
238	末成第3公園	街区	末成	2	0	0	0	2	1	0	0	0	3	A
239	末成すみれ公園	街区	末成	5	1	0	1	7	1	0	0	0	10	C
240	売布3丁目第2公園	街区	売布	0	2	0	0	0	1	0	0	0	3	A
241	雲雀丘第2公園	街区	長尾台	0	0	0	0	5	1	0	0	0	6	B
242	山本南第5公園	街区	長尾	2	0	0	0	1	1	0	0	0	2	A
243	宝松第2公園	街区	宝塚第一	2	0	0	0	1	1	0	0	0	2	A
244	月見山第6公園	街区	宝塚第一	1	0	0	0	3	0	0	0	0	3	A
245	千種1丁目公園	街区	西山	2	0	0	0	1	1	0	0	0	2	A
246	売布東の町第2公園	街区	売布	1	1	0	0	2	0	0	0	0	3	A
247	売布3丁目第3公園	街区	売布	0	0	1	0	2	1	0	0	0	4	A
248	山本中2丁目公園	街区	長尾	3	0	0	1	5	1	0	0	0	7	B
249	小林3丁目桜公園	街区	良元	3	0	0	1	5	1	0	0	0	7	B
250	小林4丁目梅公園	街区	良元	0	0	0	1	4	1	0	0	0	6	B
251	長尾台ふれあい公園	街区	長尾台	7	2	1	1	9	1	0	0	0	14	C

条例 番号 等	公園等名称	種別	公園 区名	幼児用 遊具	児童用 遊具	健康 器具	休憩所	ベンチ 等	水飲 み・水 栓	便所	交流 施設	防災 施設	施設 数合 計	機能 CL
252	御殿山第5公園	街区	宝塚	0	0	0	0	2	1	0	0	0	3	A
253	川面第4公園	街区	宝塚	0	0	0	1	4	1	0	0	0	6	B
254	中筋5丁目かいづか公園	街区	長尾	2	3	5	3	9	1	0	0	0	21	C
255	中筋8丁目みやのあと公園	街区	長尾	4	3	1	1	5	1	0	0	0	11	B
256	栄町3丁目第4公園	街区	宝塚	0	0	1	0	2	1	0	0	0	4	A
257	中筋2丁目公園	街区	長尾	1	0	0	0	0	1	0	0	0	1	A
258	武庫山2丁目第2公園	街区	宝塚第一	2	0	0	0	1	1	0	0	0	2	A
259	川面第5公園	街区	宝塚	3	0	0	0	1	1	0	0	0	2	A
260	中山寺巡礼の道公園	街区	売布	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2	A
261	高丸3丁目第2公園	街区	仁川	1	1	0	0	1	1	0	0	0	3	A
262	末広中央公園	地区	末広	3	2	8	6	33	2	2	1	2	56	E
263	伊子志3丁目公園	街区	末広	0	0	0	0	2	1	0	0	0	3	A
264	清荒神5丁目第2公園	街区	売布	1	0	5	0	5	1	0	0	0	11	B
265	高司5丁目公園	街区	高司	3	0	0	0	2	1	0	0	0	3	A
266	仁川高台1丁目公園	街区	仁川	0	0	1	0	2	1	0	0	0	4	A
267	山本台3丁目第2公園	街区	山本山手	1	1	0	0	4	1	0	0	0	6	B
268	雲雀丘3丁目公園	街区	長尾	0	1	1	0	5	1	0	0	0	8	B
269	武庫山ふれあい公園	街区	宝塚第一	0	0	0	0	4	1	0	0	0	5	B
270	雲雀丘やまぼうし公園	街区	長尾台	1	0	0	0	1	1	0	0	0	2	A
271	弥生町公園	街区	安倉	1	0	0	0	4	1	0	0	0	5	B
272	鹿塩第2公園	街区	仁川	0	0	3	1	2	1	0	0	0	7	A
273	栄町3丁目第5公園	街区	宝塚	1	1	0	0	1	0	0	0	0	2	A
274	中筋山手1丁目公園	街区	長尾	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	A
275	川面1丁目公園	街区	宝塚	0	0	0	0	2	1	0	0	0	3	A
276	山手台東1丁目第2公園	街区	山本山手	1	1	0	0	14	0	0	0	0	15	D
277	逆瀬川四季公園	街区	西山	0	0	0	0	9	1	0	0	0	10	B
278	荒神川はなみずき公園	街区	美座	0	0	0	0	7	1	0	0	0	8	B
279	平井桜道公園	街区	長尾	1	0	0	0	6	1	0	0	0	7	B
280	中筋山手第3公園	街区	長尾	0	1	0	0	1	1	0	0	0	3	A
281	中筋山手第4公園	街区	長尾	0	1	0	0	4	1	0	0	0	6	B
282	野上5丁目第2公園	街区	西山	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2	A
283	雲雀丘3丁目第2公園	街区	長尾	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	A
284	高司5丁目第2公園	街区	高司	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2	A
285	野上3丁目第2公園	街区	西山	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	A
286	仁川うぐいす台公園	街区	仁川	3	0	0	0	2	1	0	0	0	3	A
287	野上3丁目第3公園	街区	西山	3	1	0	0	6	0	0	0	0	7	C
288	中筋山手第5公園	街区	中山台	0	0	0	0	6	1	0	0	0	7	B
289	中筋山手第6公園	街区	中山台	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	A
290	平井3丁目第1公園	街区	長尾	0	0	0	1	6	1	0	0	0	8	B
291	清荒神3丁目公園	街区	売布	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2	A
292	武庫山1丁目公園	街区	宝塚第一	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	A
293	中筋山手第7公園	街区	中山台	0	0	0	0	3	0	0	0	0	3	B
294	中筋山手第8公園	街区	中山台	0	0	0	0	3	1	0	0	0	4	B
295	中筋山手第9公園	街区	中山台	0	0	0	0	7	1	0	0	0	8	B
296	御殿山第6公園	街区	宝塚	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	A
297	山本中3丁目公園	街区	長尾	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	A
298	平井4丁目第5公園	街区	長尾	0	0	0	0	2	1	0	0	0	3	A
299	高松公園	街区	未成	4	1	3	1	8	1	0	0	0	14	C
300	川面池田無患子公園	街区	宝塚	0	0	0	0	4	1	0	0	0	5	B
301	山手台西4丁目公園	街区	山本山手	3	3	3	1	5	1	0	0	0	13	B
302	花のみち・さくら橋公園	街区	美座	4	1	2	0	5	1	0	0	0	9	B

条例 番号 等	公園等名称	種別	公園 区名	幼児用 遊具	児童用 遊具	健康 器具	休憩所	ベンチ 等	水飲 み・水 栓	便所	交流 施設	防災 施設	施設 数合 計	機能 CL
303	清荒神 3 丁目第 2 公園	街区	売布	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2	A
304	安倉西 2 丁目公園	街区	安倉	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2	A
305	売布 4 丁目第 2 公園	街区	売布	0	0	0	0	3	1	0	0	0	4	B
306	中筋山手 4 丁目公園	街区	長尾	2	0	0	0	3	1	0	0	0	4	B
307	武庫山 2 丁目第 3 公園	街区	宝塚第一	0	0	0	0	3	1	0	0	0	4	B
308	小浜第 4 公園	街区	美座	2	1	0	1	6	1	0	0	0	9	C
309	伊子志第 4 公園	街区	末広	3	0	0	0	3	1	0	0	0	4	B
310	山手台東 5 丁目芝桜公園	街区	山本山手	4	2	0	1	4	1	0	0	0	8	B
311	北雲雀きざぎの森	都市 緑地	長尾台	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	A
312	中筋 2 丁目やまぼうし公園	街区	長尾	1	1	3	0	4	1	0	0	0	9	B
313	売布自由ガ丘公園	街区	売布	1	0	0	1	4	1	0	0	0	6	B
314	梅野第 3 公園	街区	宝塚第一	0	0	0	0	2	1	0	0	0	3	A
315	山手台東 5 丁目きんもくせい公園	街区	山本山手	1	0	0	0	10	1	0	0	0	11	C
316	川面 2 丁目公園	街区	宝塚	1	0	0	1	5	1	0	0	0	7	B
317	東洋町公園	街区	末成	1	0	0	0	2	1	0	0	0	3	A
318	御殿山第 7 公園	街区	宝塚	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2	A
319	中筋 4 丁目さくら公園	街区	長尾	3	0	0	2	3	1	0	0	0	6	A
320	栄町 3 丁目ゆめ公園	街区	宝塚	1	0	3	1	8	1	0	0	0	13	C
321	山手台東 3 丁目紅葉公園	街区	山本山手	0	0	0	0	8	1	0	0	0	9	B
322	千種 4 丁目第 2 公園	街区	西山	0	0	0	0	2	1	0	0	0	3	A
323	武田尾公園	街区	西谷	0	0	0	0	2	1	1	0	0	4	A
324	川面 4 丁目第 3 公園	街区	宝塚	0	0	0	0	2	1	0	0	0	3	A
325	南口すみれ公園	街区	宝塚第一	0	0	0	0	1	2	0	0	0	3	A
326	平井第 3 公園	街区	長尾	0	0	0	0	3	1	0	0	0	4	B
327	宝塚文化芸術センター庭園	街区	宝塚	0	0	0	2	11	1	0	0	0	14	C
328	山本南第 6 公園	街区	長尾	2	0	0	0	2	1	0	0	0	3	A
329	山手台東 3 丁目さくらの丘公園	街区	山本山手	2	2	0	1	5	1	0	0	0	9	B
330	平井第 4 公園	街区	長尾	1	0	0	0	4	1	0	0	0	5	B
	平井 4 丁目第 4 公園	街区	長尾	2	0	0	0	2	1	0	0	0	3	A
	川面 3 丁目第 2 公園	街区	宝塚	0	0	0	0	2	1	0	0	0	3	A
	南口駅前公園	街区	宝塚第一	0	0	0	0	4	0	0	0	0	4	B
	美座 2 丁目公園	街区	美座	0	0	0	0	2	1	0	0	0	3	A
1	玉瀬子ども遊園	子ども 遊園	西谷	3	1	0	0	1	0	0	0	0	2	A
2	境野子ども遊園	子ども 遊園	西谷	1	2	0	0	0	0	0	0	0	2	A
3	波豆子子ども遊園	子ども 遊園	西谷	1	2	0	0	2	0	0	0	0	4	A
4	下佐曾利子ども遊園	子ども 遊園	西谷	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	A
5	上佐曾利子ども遊園	子ども 遊園	西谷	0	1	0	0	7	0	0	0	0	8	B
6	大原野東部子ども遊園	子ども 遊園	西谷	1	5	0	0	5	0	0	0	0	10	C
7	大原野西部子ども遊園	子ども 遊園	西谷	1	3	0	0	2	0	0	0	0	5	A
8	切畑子ども遊園	子ども 遊園	西谷	4	3	0	0	1	0	0	0	0	4	A
9	長谷子ども遊園	子ども 遊園	西谷	2	2	0	0	5	0	0	0	0	7	C
10	鶴見台子ども遊園	子ども 遊園	西谷	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	A

条例 番号 等	公園等名称	種別	公園 区名	幼児用 遊具	児童用 遊具	健康 器具	休憩所	ベンチ 等	水飲 み・水 栓	便所	交流 施設	防災 施設	施設 数合 計	機能 CL
11	下中筋子ども遊園	子ども 遊園	長尾	1	2	0	0	2	0	0	0	0	4	A
12	南ひばりガ丘子ども遊園	子ども 遊園	長尾	2	3	0	0	3	0	0	0	0	6	A
13	鳥島子ども遊園	子ども 遊園	安倉	1	2	0	0	0	0	0	0	0	2	A
14	上安倉子ども遊園	子ども 遊園	安倉	2	2	0	0	6	0	0	0	0	8	C
15	小浜子ども遊園	子ども 遊園	小浜	0	1	0	0	2	0	0	0	0	3	A
16	仁川団地子ども遊園	子ども 遊園	仁川	0	0	0	0	4	0	0	0	0	4	B
17	中野町子ども遊園	子ども 遊園	良元	2	2	0	0	3	0	0	0	0	5	A
18	武庫川子ども遊園	子ども 遊園	高司	1	2	0	0	0	0	0	0	0	2	A
19	川面北子ども遊園	子ども 遊園	宝塚	3	2	0	0	1	0	0	0	0	3	A
20	米谷高架下子ども遊園	子ども 遊園	売布	8	10	5	0	4	0	0	0	0	19	B
21	雲雀丘子ども遊園	子ども 遊園	長尾台	0	0	0	0	5	0	0	0	0	5	B
22	野里子ども遊園	子ども 遊園	長尾	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	A
23	小浜ちびっこ子ども遊園	子ども 遊園	小浜	0	0	0	1	3	1	0	0	0	5	B
24	山本西子ども遊園	子ども 遊園	長尾	3	2	0	0	4	0	0	0	0	6	B
25	中山五月台子ども遊園	子ども 遊園	中山台	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	A
26	高司3丁目子ども遊園	子ども 遊園	高司	1	2	0	0	0	0	0	0	0	2	A
27	清荒神第2子ども遊園	子ども 遊園	売布	1	1	0	0	1	0	0	0	0	2	A
28	安倉南子ども遊園	子ども 遊園	安倉	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	A
	御殿山子ども広場	子ども 遊園	宝塚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	A
	売布高架下子ども遊園	子ども 遊園	売布	2	3	0	0	4	0	0	0	0	7	B

留意事項) 各公園の周辺環境を踏まえた機能の検討

ア) 各公園の周辺環境を踏まえた機能の検討

公園個別の機能を検討する際、所在する公園区全体の整備量や地域特性、地域の利活用ニーズのほか、各公園等が立地する周辺環境も検討の重要な要素となる。

下表は、次項で記載する町丁・字別の地域特性を類型化の結果(注)を踏まえ、各公園等の機能類型と所在する町丁・字等の地域特性の関係を整理したものである。

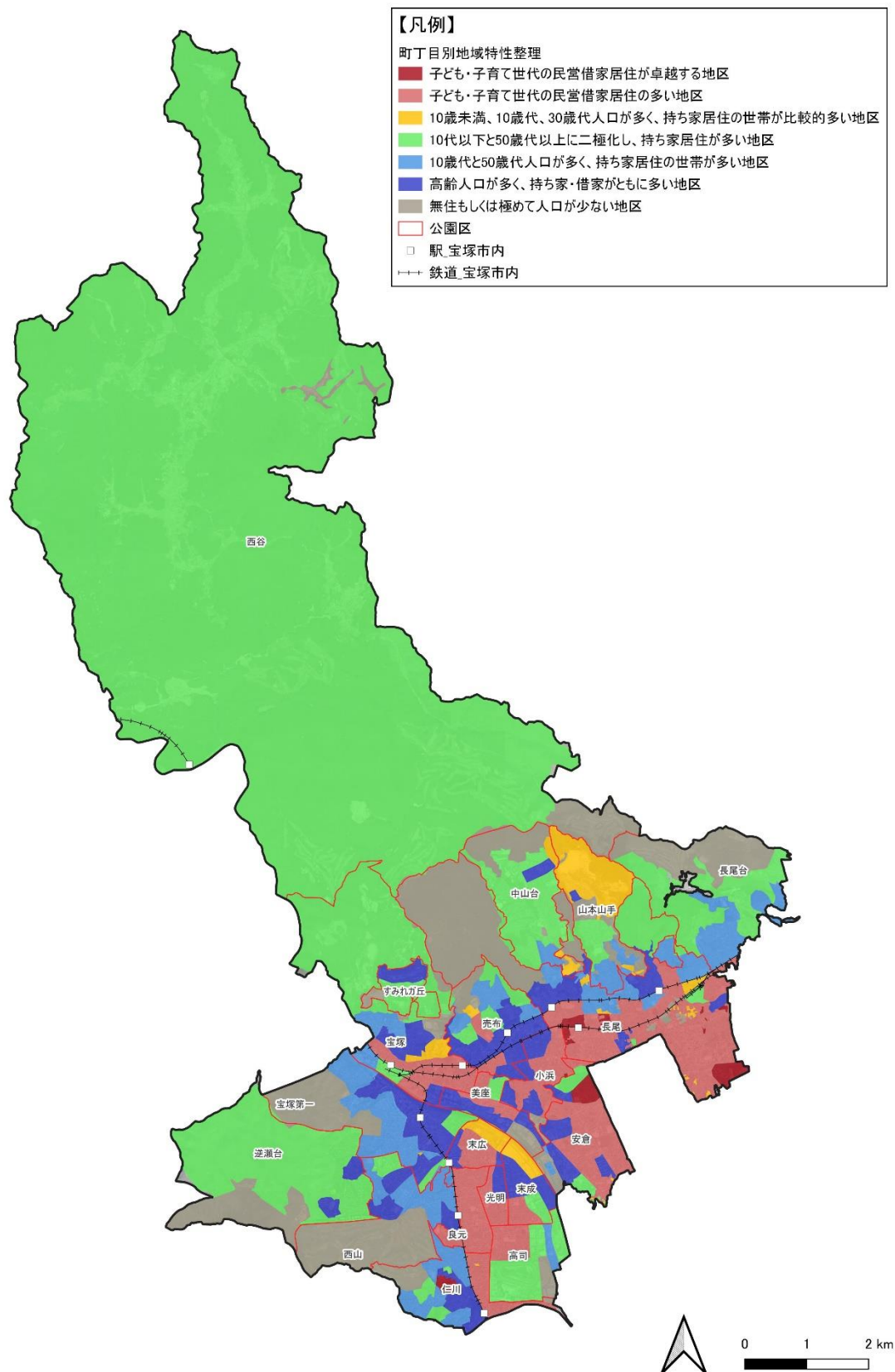
高齢人口を中心とする地区では、その地区に位置する公園等の幼児遊び場、児童遊び場としての機能は地域の利活用ニーズと必ずしも一致するものではなく、子ども・子育て層の持ち家居住を中心とする地区などでは将来的に、幼児遊び場等に機能に対するニーズの減少が見込まれる。

公園等の周辺地域の人口構成のほか、小学校や幼稚園、老人介護施設、公民館等の公園利用と関連性の強い施設との位置関係など周辺環境等を踏まえ、地域ニーズへの対応や公園等の利便性を高める機能の検討を行うことが重要になる。

注：町丁・字別の地域特性の類型化は、公園区の地域特性の類型化と同様、年齢階層別人口や住宅所有関係別世帯数、用途地域面積構成を指標に、因子分析とクラスター分析の組合せにより行った。

町丁・字等の地域特性と所在する公園の機能類型の関係

機能 CL		①	②	③	④	⑤	⑥	無住 地区等	合計
		子ども・ 子育て 層、借家 卓越地区	子ども・ 子育て 層、持ち 家居住中 心地区	10歳未 満、10歳 代、30歳 代人口・持 ち家居住中 心地区	10代以下 と50歳代 以上に二 極化、持 ち家居住 中心地区	10歳代と 50歳代人 口、持ち 家居住中 心地区	高齢人口 中心地区		
A	広場型の公園	1	46	6	27	47	30	5	162
B	幼児遊び場	1	29	13	18	25	21	6	113
C	児童遊び場		17	1	24	7	16	2	67
D	多世代交流公園		4	1	1	2	4	1	13
E	拠点的公園			1	5	1		2	9
F	施設充実公園		1						1
合 計		2	97	22	75	82	71	16	365



町丁・字別の地域特性整理

イ) 各町丁・字の地域特性の整理

各町丁・字の年齢階層別人口構成や住宅所有関係別世帯数の割合等の地域特性について因子分析を実施し、それにより算出された因子得点に対するクラスター分析を行うことで、町丁・字の地域特性の整理を行った。

類型①は子ども・子育て世代の民営借家居住が卓越する地区で、類型②は子ども・子育て世代の民営借家居住の多い地区、類型③は10歳未満、10歳代、30歳代人口が多く、持ち家居住の世帯が比較的多い地区など、子どもと子育て層の居住が比較的多い地区である。

類型④は10代以下と50歳代以上に二極化し、持ち家居住が多い地区で、類型⑤は10歳代と50歳代人口が多く、持ち家居住の世帯が多い地区、類型⑥は高齢人口が多く、持ち家・借家がともに多い地区である。

地域特性にもとづく町丁・字の類型化結果

町丁・字 CL	箇所数	特性
①	9	10歳未満の子ども、20歳代から30歳代などの子育て層が住民の多くを占め、中高層住居における民営借家居住の世帯が卓越した地区
②	93	10歳未満の子ども、20歳代から30歳代などの子育て層が多く、中高層住居を中心に民営借家居住の世帯が多い地区
③	21	10歳未満、10歳代、30歳代人口が多く、50歳代以上の人口が少ない地区で、多様な住居形態の中、持ち家居住の世帯が比較的多い地区
④	67	10代以下と50歳代以上の人口に二極化し、低層住居を中心に持ち家居住の世帯が多い地区
⑤	55	10歳代と50歳代人口が多く、低層住居を中心に持ち家居住の世帯が多い地区
⑥	56	50代以上、特に70歳以上の人口の多く、住居所有は持ち家、民営借家が混在する地区
合計	301	—

各類型の因子得点の平均値

表中 橙色着色箇所は平均に対し有意に高いもの、青色着色箇所は平均に対し有意に低いもの。

町丁・字 CL	箇所数	各類型に位置づく町丁・字の因子得点の平均値						
		因子 1	因子 2	因子 3	因子 4	因子 5	因子 6	因子 7
①	9	18.63	13.68	0.62	10.31	6.73	-4.87	0.29
②	93	5.43	2.37	0.09	3.69	1.86	-0.18	0.51
③	21	-2.87	11.13	10.34	-1.05	-0.47	-6.23	-1.39
④	67	-5.91	-6.17	-4.12	-3.09	-2.16	1.54	-0.06
⑤	55	-3.92	-0.83	2.75	-3.33	-1.92	0.75	-0.76
⑥	56	-0.01	-2.11	-1.90	-0.41	0.48	0.85	0.43
各類型の平均値		1.89	3.01	1.30	1.02	0.75	-1.36	-0.16

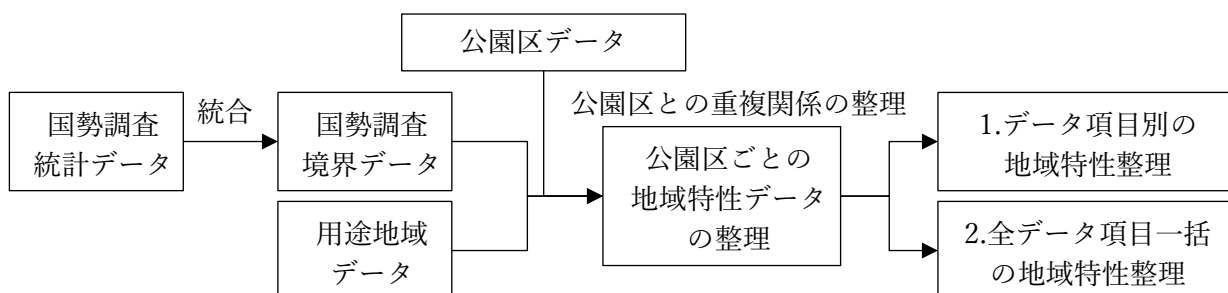
各因子の因子得点

表中橙色着色箇所は上位 10 以上、青色着色箇所は下位 10 以下の項目であることを示す。

データ項目	因子得点						
	因子 1	因子 2	因子 3	因子 4	因子 5	因子 6	因子 7
10 歳未満人口割合	-0.11	0.84	0.28	0.00	0.00	-0.33	-0.11
10 歳代人口割合	-0.18	0.00	0.88	-0.06	-0.05	0.00	-0.04
20 歳代人口割合	0.65	0.12	-0.10	0.16	0.06	0.20	0.07
30 歳代人口割合	0.29	0.87	-0.01	0.10	0.03	-0.28	-0.02
40 歳代人口割合	-0.05	0.23	0.84	0.00	0.01	-0.04	0.05
50 歳代人口割合	0.18	-0.24	0.08	-0.02	-0.09	0.72	0.02
60 歳代人口割合	-0.18	-0.35	-0.46	-0.02	-0.05	0.52	0.15
70 歳以上人口割合	-0.23	-0.72	-0.59	-0.06	0.02	-0.33	-0.06
持ち家世帯割合	-0.75	-0.02	0.07	-0.13	-0.62	0.11	-0.07
民営借家世帯割合	0.95	0.10	-0.01	0.20	-0.07	-0.05	-0.01
その他世帯割合	-0.01	-0.08	-0.10	-0.04	0.98	-0.09	0.11
低層住居専用（第一・二種）面積割合	-0.19	-0.02	0.09	-0.78	-0.12	0.11	-0.62
中高層住居専用（第一・二種）面積割合	0.28	0.08	0.00	0.91	0.20	0.04	-0.32
住居（第一・二種）面積割合	0.10	0.01	0.16	-0.03	0.14	-0.06	0.47
準住居面積割合	0.02	0.04	0.04	0.14	0.28	0.01	0.01
近商・商業面積割合	0.15	-0.01	-0.05	-0.06	-0.09	0.01	0.18
準工・工業面積割合	-0.08	-0.03	-0.06	0.00	0.02	0.11	0.25
市街化調整面積割合	-0.27	-0.11	-0.23	-0.04	-0.16	-0.17	0.22

3) 地域特性分析の結果

地域特性分析では、(1)データ項目別の整理と(2)全データ項目一括の整理の2つの方法を用い、情報整理を行った。(2)の手法は学術研究等をはじめ多くの情報整理で採用される方法であるが、分析手法上データの細部に焦点を当てる特徴があり、施策判断の根拠とするには留意を要することがある。今回の分析結果からもそうした傾向が示されていて、**今回の検討では、(1)データ項目別の整理にもとづくものを採用**した。



地域分析の手法の概要と留意点

手法	データ項目別の整理	全データ項目一括の整理
概 要	データ項目ごとのクラスター分析を行い、グルーピングしたものを統合し、その解釈による地域特性の整理を行う方法。	全データ項目に対する一連の統計解析で類型化を行う方法。
利 点	データの背景やメカニズム等に対する知識を踏まえた、各データ項目の直接的かつ主幹的な解釈の積み重ねにもとづくもので、背景知識等と整合させやすい。	データ構造を規定する説明力の強い要素や全体的な構成において特徴的な要素を機械的手法により抽出することができ、主観的判断が介在することを避けられる。
留意点	主観的な解釈にもとづく整理であるため、解釈の誤りが生じる可能性があるほか、データ構造の細部にまで十分な注意が行き届かない可能性がある。	全体的な構成における特徴的な要素に焦点が当たる場合、データ間の細かな違いが分析結果に無視できない影響を及ぼす場合がある。

(1) データ項目別の地域特性整理

①年齢階層別人口構成（クラスター分析①）

公園区別推定人口の年齢階層別人口（70歳まで10歳区分）の構成割合を整理し、それについてクラスター分析（注）を実施した。クラスター分析の結果について、情報損失量を考慮すると、6類型でグルーピングすることが妥当であると示された。

類型AとBは子どもと子育て世代の人口が多く、高齢人口が少ない公園区で、対照的に、類型EとFは子どもと子育て世代の人口が少なく、高齢人口が多い公園区となる。その中間に位置するのが、類型CとDで、うち類型Cは全地区の平均値に近く、類型Dは50歳代、60歳代が多い地区である。

注：クラスター分析は、Ward法の平方ユークリッド距離の計測を用い実施した。データ項目別の地域特性整理はいずれも上記の計測方法で実施した。

年齢階層別人口構成にもとづく公園区の類型化結果

年齢 CL	該当数	該当公園区名	特性
A	1	山本山手	10歳未満を中心に子どもと子育て世代の人口割合が高く、高齢人口が顕著に少ない地区
B	4	高司,宝塚第一,宝塚,長尾	子どもと子育て世代の人口割合が比較的高く、高齢人口が比較的に少ない地区
C	9	仁川,良元,西山,末広,売布,小浜,美座,安倉,長尾台	40歳代人口、70歳代の割合が比較的高い地区（全地区の平均値に近い）
D	1	すみれガ丘	50歳代、60歳代の壮年層の人口割合が比較的高い地区
E	3	光明、末成、中山台	高齢人口の割合が比較的高い地区
F	2	逆瀬台、西谷	高齢人口の割合が顕著に高い地区

公園区別推定人口の年齢階層別人口の構成割合

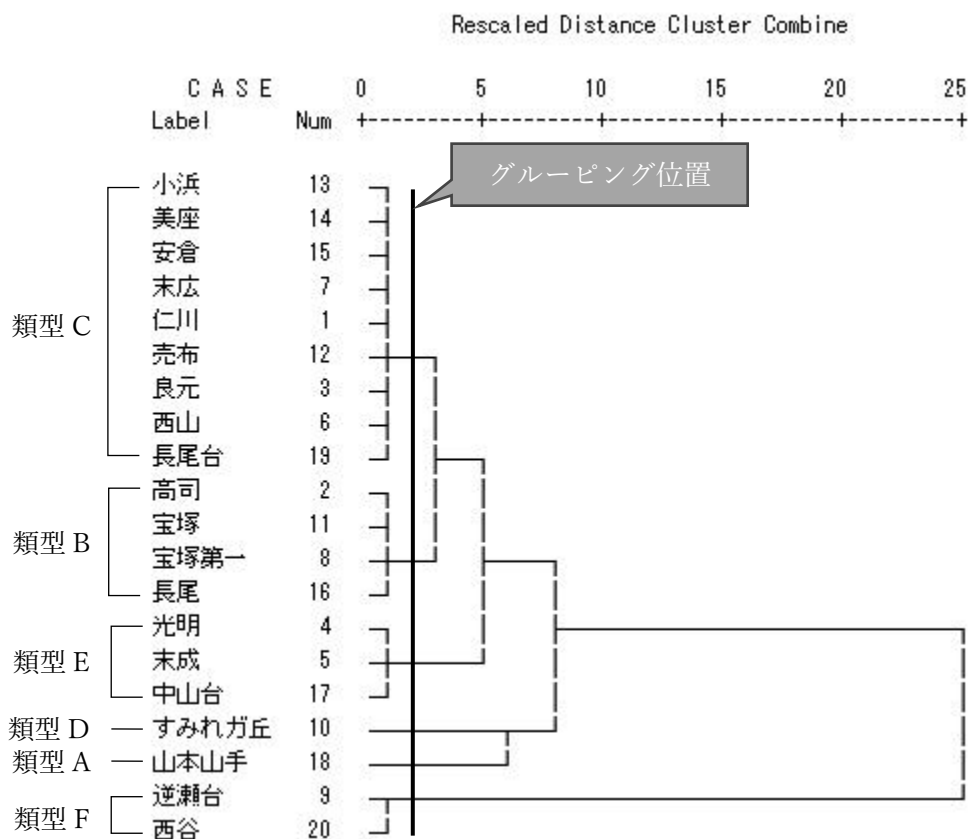
※表中 着色箇所は全体平均に対し有意に高いもの、 青色着色箇所は全体平均に対し有意に低いもの（以下同）

番号	公園区名	公園区別推定人口の年齢階層別人口割合								年齢 CL
		10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	
1	仁川	7.1%	9.6%	8.8%	8.9%	14.7%	15.0%	12.0%	24.0%	C
2	高司	8.1%	9.2%	9.5%	10.8%	15.7%	13.8%	13.1%	19.7%	B
3	良元	6.9%	7.6%	10.4%	10.5%	14.1%	14.8%	12.9%	23.0%	C
4	光明	6.5%	7.3%	8.0%	9.2%	14.2%	13.5%	12.5%	28.8%	E
5	末成	7.8%	7.9%	8.0%	10.0%	14.0%	12.4%	12.9%	26.9%	E
6	西山	9.5%	11.1%	6.1%	8.6%	15.7%	13.7%	11.1%	24.2%	C
7	末広	9.1%	8.5%	7.5%	10.9%	16.4%	13.0%	11.0%	23.7%	C
8	宝塚第一	8.5%	10.8%	7.1%	9.2%	16.1%	15.8%	12.2%	20.4%	B
9	逆瀬台	4.7%	7.0%	5.1%	5.7%	11.4%	12.9%	13.5%	39.7%	F
10	すみれガ丘	5.7%	10.4%	8.9%	6.4%	13.8%	20.5%	19.4%	14.8%	D
11	宝塚	8.6%	10.0%	8.6%	10.7%	15.6%	15.0%	11.3%	20.2%	B
12	売布	8.4%	9.6%	8.4%	9.7%	14.2%	15.3%	11.1%	23.4%	C

番号	公園区名	公園区別推定人口の年齢階層別人口割合								年齢 CL
		10 歳 未満	10 歳代	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳 以上	
13	小浜	7.7%	8.4%	9.1%	10.2%	14.7%	13.5%	11.7%	24.8%	C
14	美座	8.4%	8.6%	8.9%	9.8%	15.0%	13.4%	12.1%	23.9%	C
15	安倉	8.1%	9.3%	9.6%	10.1%	15.8%	13.5%	11.2%	22.4%	C
16	長尾	10.0%	11.3%	9.6%	11.5%	16.8%	15.0%	9.6%	16.2%	B
17	中山台	6.5%	7.8%	5.7%	7.5%	12.2%	13.2%	15.3%	31.8%	E
18	山本山手	14.0%	14.9%	5.6%	11.0%	19.8%	13.1%	8.3%	13.3%	A
19	長尾台	6.8%	9.6%	6.5%	7.1%	14.6%	16.1%	11.9%	27.3%	C
20	西谷	2.9%	6.5%	5.3%	5.3%	10.2%	11.4%	15.1%	43.4%	F
公園区平均		7.8%	9.3%	7.8%	9.2%	14.7%	14.2%	12.4%	24.6%	—

各類型の年齢階層別人口割合の平均値

年齢 CL	該当数	各類型に位置づく公園区の年齢階層別人口割合の平均値							
		10 歳 未満	10 歳代	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳 以上
A	1	14.0%	14.9%	5.6%	11.0%	19.8%	13.1%	8.3%	13.3%
B	4	8.8%	10.3%	8.7%	10.5%	16.0%	14.9%	11.5%	19.1%
C	9	8.0%	9.1%	8.4%	9.5%	15.0%	14.2%	11.6%	24.1%
D	1	5.7%	10.4%	8.9%	6.4%	13.8%	20.5%	19.4%	14.8%
E	3	7.0%	7.7%	7.2%	8.9%	13.5%	13.0%	13.6%	29.2%
F	2	3.8%	6.8%	5.2%	5.5%	10.8%	12.2%	14.3%	41.5%



年齢階層別人口割合に対するクラスター分析の樹形図

各公園区の推定人口

番号	公園区名	各公園区の推定人口（2020 年現在）									
		合計 ※年齢 不詳除く	10 歳 未満	10 歳代	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳 以上	年齢 不詳
1	仁川	13,413	952	1,288	1,178	1,191	1,969	2,014	1,606	3,215	607
2	高司	5,902	477	545	563	637	929	816	771	1,164	319
3	良元	7,857	539	597	814	824	1,106	1,159	1,011	1,807	363
4	光明	4,176	273	306	334	385	592	563	522	1,201	188
5	未成	7,804	609	619	627	782	1,091	970	1,006	2,100	57
6	西山	10,428	991	1,156	641	901	1,638	1,425	1,157	2,519	86
7	未広	6,180	560	527	461	673	1,012	802	678	1,467	64
8	宝塚第一	20,319	1,722	2,194	1,446	1,861	3,266	3,219	2,474	4,137	452
9	逆瀬台	7,937	377	558	403	449	902	1,027	1,071	3,150	24
10	すみれガ丘	7,156	409	742	638	461	989	1,469	1,386	1,062	140
11	宝塚	17,841	1,543	1,786	1,528	1,912	2,775	2,680	2,011	3,606	257
12	売布	13,375	1,125	1,281	1,121	1,297	1,894	2,047	1,483	3,127	43
13	小浜	8,319	637	695	755	849	1,222	1,119	975	2,067	114
14	美座	6,798	570	583	604	666	1,022	908	820	1,625	119
15	安倉	14,049	1,143	1,301	1,345	1,423	2,216	1,900	1,568	3,153	356
16	長尾	38,328	3,840	4,318	3,695	4,418	6,445	5,756	3,663	6,193	337
17	中山台	12,655	825	985	722	949	1,547	1,667	1,932	4,028	69
18	山本山手	8,935	1,250	1,329	497	985	1,773	1,171	740	1,190	22
19	長尾台	8,364	571	807	544	596	1,225	1,349	992	2,280	80
20	西谷	2,613	75	170	138	138	266	298	394	1,134	2
合計		222,449	18,488	21,787	18,054	21,397	33,879	32,359	26,260	50,225	3,699

注：各公園区の推定人口は、公園区の範囲と町丁・字界との重複箇所の面積に対し、各町丁・字の単位面積当たりの人口密度を乗じ、それを公園区ごとに集計して算出した。

各町丁・字の人口密度は、町丁・字界の面積と 2020 年国勢調査における各町丁・字の人口から算出した。

なお、各年齢層別の人口は、町丁・字ごとの 5 歳年齢層別人口の構成割合を各町丁・字の人口密度に乘じ、さらに公園区ごとの町丁・字界との重複箇所の面積に乘じ、その合算により算出した。

②住宅所有関係別の世帯数構成（クラスター分析②）

公園区別推定世帯数の住宅所有関係別（持ち家世帯、民営借家、その他）の構成割合を整理し、それについてクラスター分析を実施した。クラスター分析の結果について、情報損失量を考慮すると、4 類型でグルーピングすることが妥当であると示された。

類型 1 と 2 は持ち家世帯が少なく、民営借家が多い公園区で、人口の転入が比較的しやすい地区であると考えられる。対照的に、類型 3 と 4 は持ち家が多い公園区で、人口の転入が比較的生じにくい地区であると考えられる。

住宅所有関係別世帯数構成にもとづく公園区の類型化結果

住宅 CL	該当数	該当公園区名	特性
1	1	良元	持ち家世帯の割合が顕著に低く、民営借家世帯の割合が顕著に高い地区
2	8	仁川,高司,光明,末広,宝塚,小浜,安倉,長尾	持ち家世帯の割合が比較的低く、民営借家世帯の割合が比較的高い地区
3	5	末成,西山,宝塚第一,売布,美座	持ち家世帯の割合が比較的高い地区
4	6	逆瀬台,すみれガ丘,中山台,山本山手,長尾台,西谷	持ち家世帯の割合が顕著に高い地区

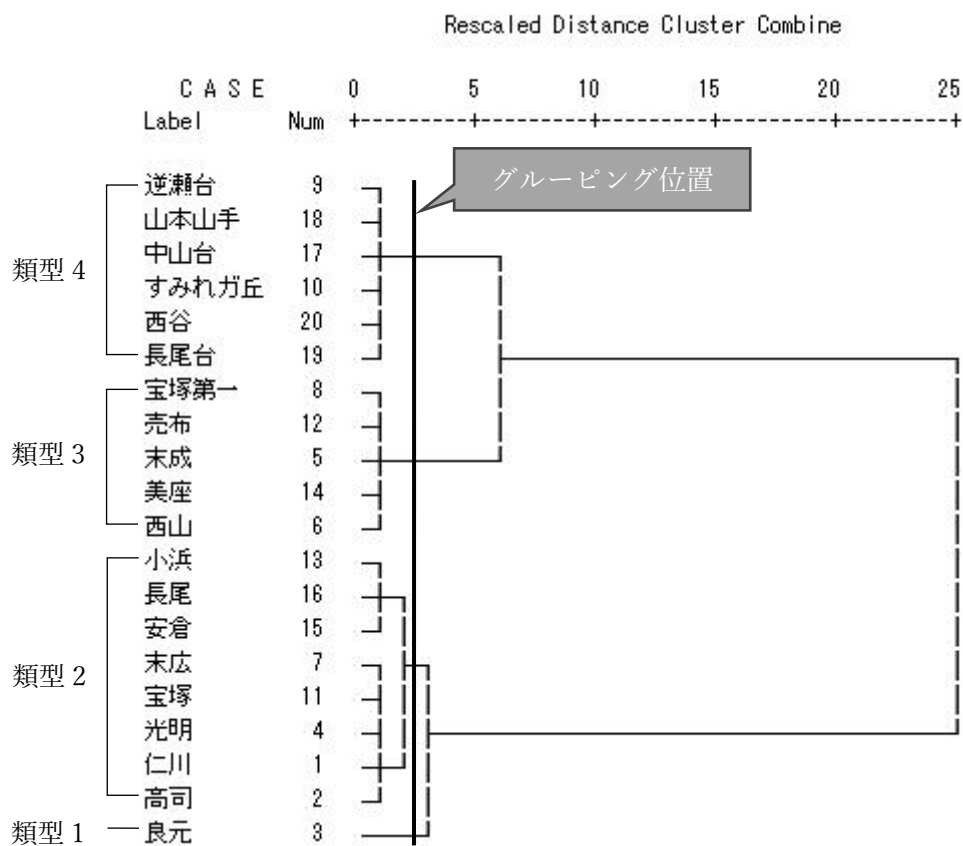
公園区別推定世帯数の住宅所有関係別構成割合

番号	公園区名	公園区別推定世帯数の住宅所有関係別構成割合			住宅 CL
		持ち家世帯	民営借家世帯	その他世帯	
1	仁川	67.3%	23.0%	9.7%	2
2	高司	64.9%	30.1%	5.0%	2
3	良元	51.6%	40.4%	8.0%	1
4	光明	68.1%	25.3%	6.6%	2
5	末成	76.7%	15.1%	8.2%	3
6	西山	76.7%	9.5%	13.8%	3
7	末広	70.0%	25.9%	4.0%	2
8	宝塚第一	80.3%	16.3%	3.4%	3
9	逆瀬台	90.1%	3.7%	6.2%	4
10	すみれガ丘	93.7%	5.2%	1.0%	4
11	宝塚	68.6%	26.3%	5.1%	2
12	売布	79.5%	18.3%	2.2%	3
13	小浜	61.7%	25.3%	13.0%	2
14	美座	74.6%	19.3%	6.0%	3
15	安倉	60.5%	22.7%	16.8%	2
16	長尾	62.1%	27.2%	10.7%	2
17	中山台	89.3%	3.0%	7.7%	4

番号	公園区名	公園区別推定世帯数の住宅所有関係別構成割合			住宅 CL
		持ち家世帯	民営借家世帯	その他世帯	
18	山本山手	90.3%	3.8%	5.9%	4
19	長尾台	89.3%	8.9%	1.7%	4
20	西谷	96.0%	2.4%	1.6%	4
公園区平均		75.6%	17.6%	6.8%	

各類型の住宅所有関係別世帯数割合の平均値

住宅 CL	該当数	各類型に位置づく公園区の住宅所有関係別構成割合の平均値		
		持ち家世帯	民営借家世帯	その他世帯
1	1	51.6%	40.4%	8.0%
2	8	65.4%	25.7%	8.9%
3	5	77.6%	15.7%	6.7%
4	6	91.5%	4.5%	4.0%



住宅所有関係別世帯数割合に対するクラスター分析の樹形図

③用途地域面積構成（クラスター分析③）

公園区別の市街化区域における用途地域指定面積の構成割合を整理し、それについてクラスター分析を実施した。クラスター分析の結果について、情報損失量を考慮すると、6 類型でグルーピングすることが妥当であると示された。

類型アとイは低層住居専用地域が広く、ウは中高層住居専用区域、類型エは住居地域と近隣商業及び商業地域、類型オは準工業・工業地域の広さにそれぞれの特徴がある地区である。なお、類型カの西谷公園区は市街化区域の指定がない地区である。

用途地域構成にもとづく公園区の類型化結果

用途 CL	該当数	該当公園区名	特性
ア	3	西山,山本山手,長尾台	低層住居専用地域の面積割合が顕著に高い地区
イ	6	仁川,宝塚第一,逆瀬台,宝塚,売布,中山台	低層住居専用地域の面積割合が比較的高い地区
ウ	7	良元,光明,末広,すみれガ丘,小浜,安倉,長尾	中高層住居専用地域の面積割合が比較的高い地区
エ	1	美座	住居地域、近隣商業及び商業地域の面積割合が比較的高い地区
オ	2	高司,末成	準工業・工業地域の面積割合が比較的高い地区
カ	1	西谷	市街化区域の指定なし

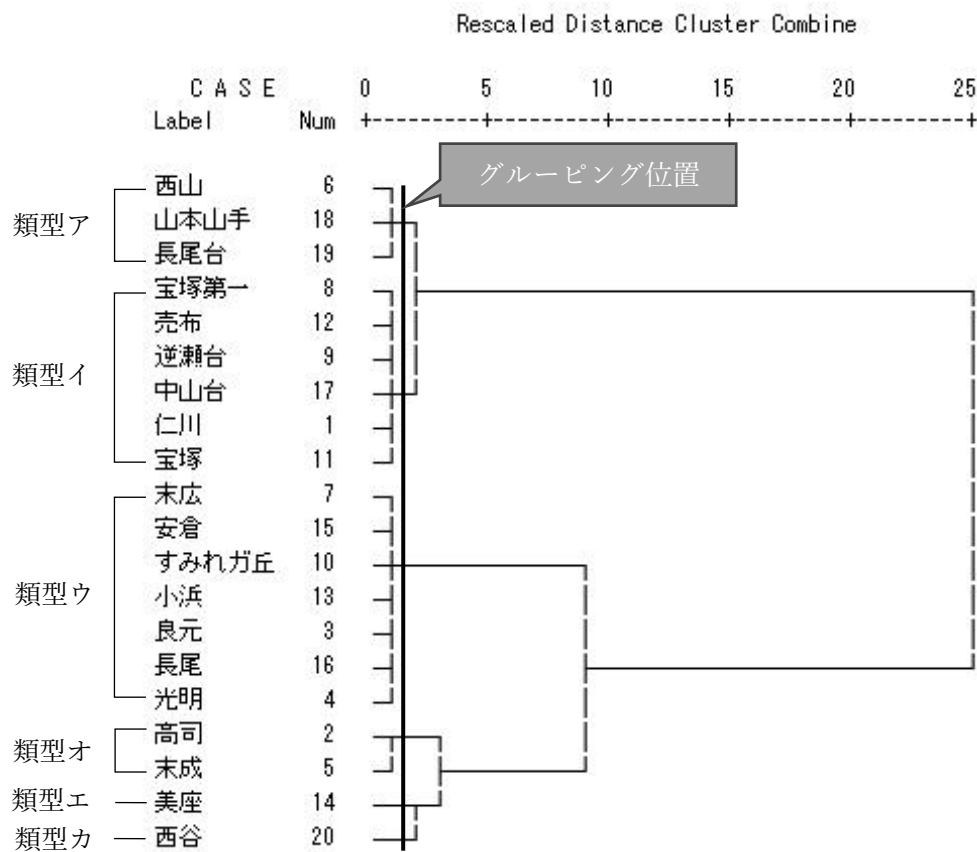
公園区別用途地域面積の構成割合（市街化区域内）

番号	公園区名	公園区別用途地域面積の構成割合						用途 CL
		低層住居専用（第一・二種）	中高層住居専用（第一・二種）	住居（第一・二種）	準住居	近隣商業・商業	準工業・工業	
1	仁川	59.4%	32.3%	4.4%	0.0%	3.9%	0.1%	イ
2	高司	0.0%	20.8%	11.6%	0.0%	0.0%	67.6%	オ
3	良元	5.4%	72.5%	12.2%	0.0%	9.9%	0.0%	ウ
4	光明	0.0%	88.1%	11.9%	0.0%	0.0%	0.0%	ウ
5	末成	0.0%	37.0%	21.3%	0.0%	0.0%	41.7%	オ
6	西山	85.9%	14.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	ア
7	末広	0.0%	59.1%	26.2%	0.0%	14.7%	0.0%	ウ
8	宝塚第一	71.8%	16.6%	0.0%	0.0%	11.6%	0.0%	イ
9	逆瀬台	68.4%	28.0%	3.6%	0.0%	0.0%	0.0%	イ
10	すみれガ丘	18.5%	75.8%	5.7%	0.0%	0.0%	0.0%	ウ
11	宝塚	46.1%	15.0%	12.6%	0.0%	26.3%	0.0%	イ
12	売布	70.5%	19.0%	4.3%	0.0%	6.2%	0.0%	イ
13	小浜	13.7%	68.4%	9.5%	3.7%	3.6%	1.1%	ウ
14	美座	7.2%	11.9%	46.9%	0.8%	22.8%	10.4%	エ
15	安倉	0.0%	59.6%	27.4%	3.8%	0.0%	9.3%	ウ

番号	公園区名	公園区別用途地域面積の構成割合						用途 CL
		低層住居専 用（第一・ 二種）	中高層住居 専用（第 一・二種）	住居（第 一・二種）	準住居	近隣商業・ 商業	準工業・ 工業	
16	長尾	23.6%	58.0%	11.9%	2.7%	2.3%	1.5%	ウ
17	中山台	69.3%	26.0%	2.2%	0.0%	2.5%	0.0%	イ
18	山本山手	83.6%	14.7%	0.0%	0.0%	1.7%	0.0%	ア
19	長尾台	90.3%	8.9%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	ア
20	西谷	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	カ
公園区平均		35.7%	36.3%	10.6%	0.5%	5.3%	6.6%	

各類型の用途地域面積割合の平均値

用途 CL	該当数	低層住居専 用（第一・ 二種）	中高層住居 専用（第 一・二種）	住居（第 一・二種）	準住居	近隣商業・ 商業	準工業・ 工業
ア	3	86.6%	12.5%	0.3%	0.0%	0.6%	0.0%
イ	6	64.3%	22.8%	4.5%	0.0%	8.4%	0.0%
ウ	7	8.7%	68.8%	15.0%	1.5%	4.4%	1.7%
エ	1	7.2%	11.9%	46.9%	0.8%	22.8%	10.4%
オ	2	0.0%	28.9%	16.5%	0.0%	0.0%	54.6%
カ	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%



用途地域面積割合に対するクラスター分析の樹形図

④データ項目別の地域特性の統合的な整理

前項までのデータ項目別のクラスター分析の結果をもとに、統合的な整理を行った。年齢階層別人口構成や住宅所有関係等の類型化結果の特徴を踏まえると、統合的な類型化では下記 9 つの類型にグルーピングすることが望ましいと考えられる。また、各類型の特性とその特性が示唆する公園整備・再編等の留意点として次のように整理することができる。

- 【類型 A】 子どもと子育て世代の人口が顕著に多く、持ち家世帯の多さから転入が生じにくいと考えられ、当面は子育て機能が重要だが、将来的には重要性は低下する見込みがある。
- 【類型 B-1】 子どもと子育て世代の人口が比較的多く、民営借家世帯の多さから転入が生じやすいと考えられ、将来的にも、子育て機能の維持・充実が重要である。
- 【類型 B-2】 子どもと子育て世代の人口が比較的多く、持ち家世帯の多さから転入が生じにくいと考えられ、当面は子育て機能が重要だが、将来的には重要性は低下する見込みがある。
- 【類型 C-1】 50 歳代、70 歳以上人口が多く、民営借家世帯の多さから転入が生じやすいと考えられ、将来的には高齢化に対応した機能整備の重要性が増す見込みだが、幅広い世代の利用に対応した機能も継続的に重要である。
- 【類型 C-2】 50 歳代、70 歳以上人口が多く、持ち家世帯の多さから転入が生じにくいと考えられ、将来的には高齢化に対応した機能整備の重要性が増す見込みがある。
- 【類型 D】 50 歳代、60 歳代の壮年層人口が多く、持ち家世帯の多さから転入が生じにくいと考えられ、将来的には高齢化に対応した機能整備の重要性が増す見込みがある。
- 【類型化 E-1】 60 歳代、70 歳以上の高齢人口が多く、民営借家世帯の多さから転入が生じやすいと考えられ、高齢化に対応した機能の整備が重要である一方、幅広い世代の利用に対応した機能も継続的に重要である。
- 【類型化 E-2】 60 歳代、70 歳以上の高齢人口が多く、持ち家世帯の多さから転入が生じにくいと考えられ、高齢化に対応した機能の整備が重要である。
- 【類型 D】 60 歳代、70 歳以上の高齢人口が顕著に多く、持ち家世帯の多さから転入が生じにくいと考えられ、高齢化に対応した機能の整備が重要である。

統合的な整理を踏まえた今後の公園整備・再編等における留意点

統合的な 類型化	該当 数	該当 公園区名	該当公園区の地域特性	注目点	地域特性が示唆する 留意点
A	1	山本山手	10 歳未満を中心に子どもと子育て世代の人口割合が高く、高齢人口が顕著に少ない地区で、持ち家世帯の割合と、低層住居専用地域の割合が顕著に高い地区	子どもが多い・転入が生じにくい	当面は子育て機能が重要だが、将来的には重要性は低下する見込み
B-1	3	高司,宝塚, 長尾	子どもと子育て世代の人口割合が比較的高く、高齢人口が比較的少ない地区で、民営借家世帯割合が比較的高い地区	子どもが多い・転入が比較的生じやすい	将来的にも、子育て機能の維持・充実が重要

B-2	1	宝塚第一	子どもと子育て世代の人口割合が比較的高く、高齢人口が比較的小さい地区で、持ち家世帯割合が比較的高い地区	子どもが多い・転入が生じにくい	当面は子育て機能が重要だが、将来的には重要性は低下する見込み
C-1	5	仁川,良元,末広,小浜,安倉	50歳代、70歳以上の人口割合が比較的高く、民営借家世帯割合が比較的高い地区	今後高齢化が進行する・転入が比較的しやすい	将来的には高齢化に対応した機能整備の重要性が増す見込みだが、幅広い世代の利用に対応した機能も継続的に重要
C-2	4	西山,売布,美座,長尾台	50歳代、70歳以上の人口割合が比較的高く、持ち家世帯割合が比較的高い地区	今後高齢化が進行する・転入が生じにくい	将来的には高齢化に対応した機能整備の重要性が増す見込み
D	1	すみれが丘	50歳代、60歳代の壮年層の人口割合が比較的高く、持ち家世帯割合も比較的高い地区	今後高齢化が進行する・転入が生じにくい	将来的には高齢化に対応した機能整備の重要性が増す見込み
E-1	1	光明	60歳代、70歳以上の高齢人口割合が比較的高く、民営借家世帯割合が比較的高い地区	高齢化が進行中・転入が比較的しやすい	高齢化に対応した機能が重要である一方、幅広い世代の利用に対応した機能も継続的に重要
E-2	2	末成,中山台	60歳代、70歳以上の高齢人口割合が比較的高く、持ち家世帯割合が比較的高い地区	高齢化が進行中・転入が生じにくい	高齢化に対応した機能の整備が重要
F	2	逆瀬台,西谷	60歳代、70歳以上の高齢人口割合が顕著に高く、持ち家世帯割合が比較的高い地区	すでに高齢化が進行・転入が生じにくい	近く高齢化に対応した機能への整備が重要

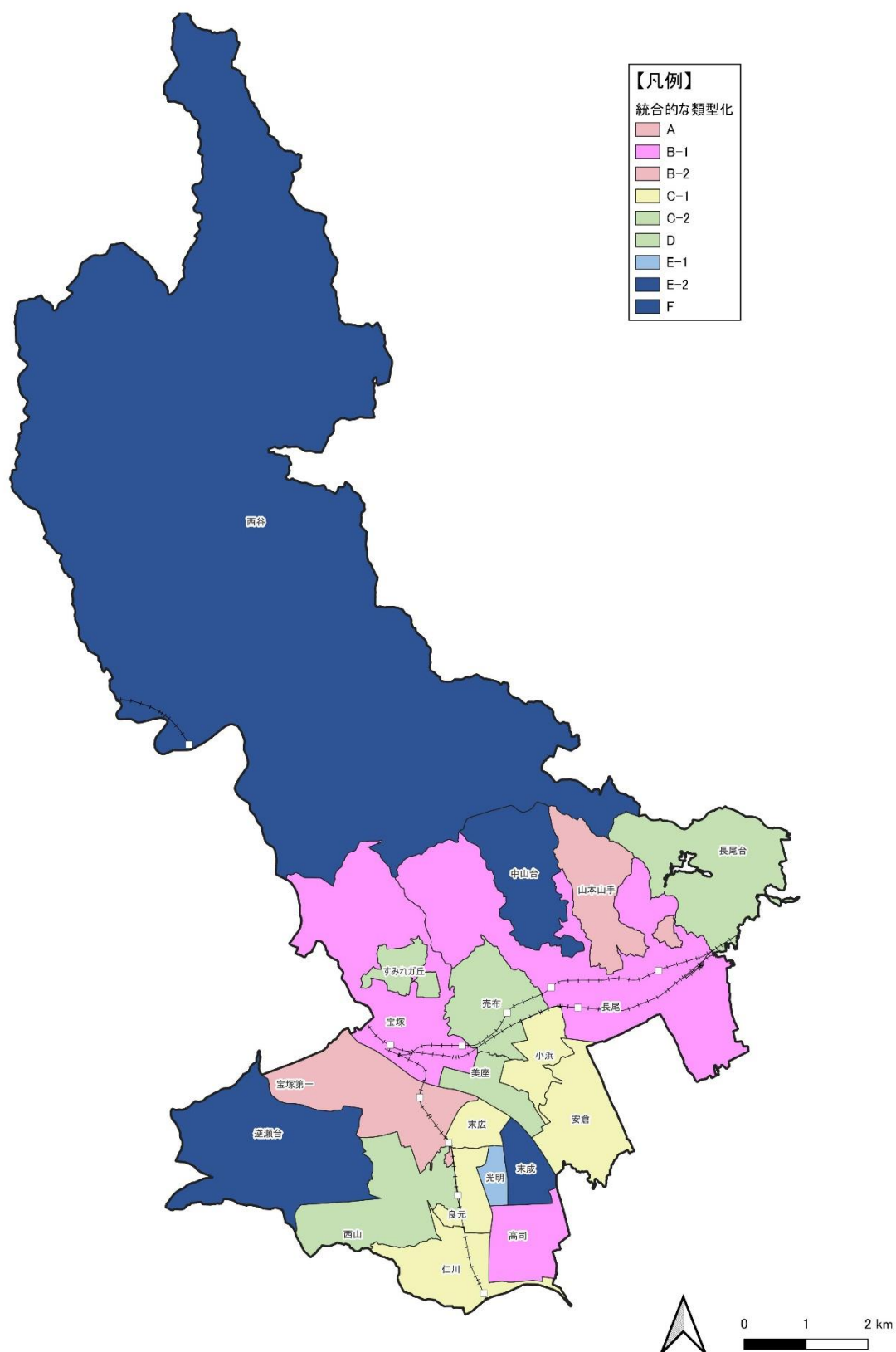
各公園区のデータ項目別類型化の結果

番号	公園区名	データ項目別の地域特性整理			CL 結合	統合的な類型化
		年齢 CL	住宅 CL	用途 CL		
1	仁川	C	2	イ	C-2-イ	C-1
2	高司	B	2	オ	B-2-オ	B-1
3	良元	C	1	ウ	C-1-ウ	C-1
4	光明	E	2	ウ	E-2-ウ	E-1
5	末成	E	3	オ	E-3-オ	E-2
6	西山	C	3	ア	C-3-ア	C-2
7	末広	C	2	ウ	C-2-ウ	C-1
8	宝塚第一	B	3	イ	B-3-イ	B-2
9	逆瀬台	F	4	イ	F-4-イ	F
10	すみれが丘	D	4	ウ	D-4-ウ	D
11	宝塚	B	2	イ	B-2-イ	B-1
12	売布	C	3	イ	C-3-イ	C-2
13	小浜	C	2	ウ	C-2-ウ	C-1

番号	公園区名	データ項目別の地域特性整理			CL 結合	統合的な 類型化
		年齢 CL	住宅 CL	用途 CL		
14	美座	C	3	エ	C-3-エ	C-2
15	安倉	C	2	ウ	C-2-ウ	C-1
16	長尾	B	2	ウ	B-2-ウ	B-1
17	中山台	E	4	イ	E-4-イ	E-2
18	山本山手	A	4	ア	A-4-ア	A
19	長尾台	C	4	ア	C-4-ア	C-2
20	西谷	F	4	カ	F-4-カ	F

データ項目別の類型化結果の統合的な整理

CL 結合	年齢階層別人口構成	住宅所有関係別 世帯数	用途地域構成	統合的な 類型化
A-4-ア	子どもと子育て世代の人口が多く、高齢人口が顕著に少ない	持ち家世帯が顕著に多い	低層住居専用地域が顕著に広い	A
B-2-イ			低層住居専用地域が比較的広い	B-1
B-2-ウ			中高層住居専用地域が比較的広い	
B-2-オ			準工業・工業地域が比較的広い	
B-3-イ	40 歳代、70 歳以上人口が比較的多い	持ち家世帯が比較的多い	低層住居専用地域が比較的広い	B-2
C-1-ウ			中高層住居専用地域が比較的広い	C-1
C-2-イ		民営借家が比較的多い	低層住居専用地域が比較的広い	C-1
C-2-ウ			中高層住居専用地域が比較的広い	C-1
C-3-ア		持ち家世帯が比較的多い	低層住居専用地域が顕著に広い	C-2
C-3-イ			低層住居専用地域が比較的広い	C-2
C-3-エ			住居地域、近隣商業・商業地域が比較的広い	C-2
C-4-ア		持ち家世帯が顕著に多い	低層住居専用地域が顕著に広い	C-2
D-4-ウ			中高層住居専用地域が比較的広い	D
E-2-ウ		民営借家が比較的多い		E-1
E-3-オ			準工業・工業地域が比較的広い	E-2
E-4-イ			低層住居専用地域が比較的広い	E-2
F-4-イ	高齢人口が顕著に多い			F
F-4-カ			市街化区域の指定なし	F



統合的な類型化による公園区の位置づけ

(2) 全データ項目一括の地域特性整理

前項までのデータ項目別のクラスター分析の積み上げによる地域特性の整理とは別に、全データ項目を対象にした因子分析を実施後、因子分析の結果に対するクラスター分析を行うことで、データ構造を規定する潜在的な共通要素（因子）の抽出とそれによる類型化を行った※1。

※1 全データ項目一括の解析手法は、全体的なデータ構造の中で特徴的な要素を機械的に析出し、データ構造上の重要性を加味した結果を得ることが期待できる反面、データ構造を特徴づける要素以外のものが地域特性にどのように反映されるか分かりにくくなるという点に留意を要する。

①分析対象データ

因子分析は次のデータを対象に実施した。

因子分析の対象データ

データ項目名	概要	データ構成
年齢階層別人口	各公園区の推定人口における年齢階層（10歳区分）別構成割合	10歳未満人口割合
		10歳代人口割合
		20歳代人口割合
		30歳代人口割合
		40歳代人口割合
		50歳代人口割合
		60歳代人口割合
		70歳以上人口割合
住宅所有関係別世帯数	各公園区の推定世帯数における住宅所有関係（持ち家、借家、その他）別構成割合	持ち家世帯数割合
		民営借家世帯数割合
		その他世帯数割合
用途地域面積	各公園区における都市計画用途地域指定別面積の構成割合	低層住居専用（第一・二種）面積割合
		中高層住居専用（第一・二種）面積割合
		住居（第一・二種）面積割合
		準住居面積割合
		近隣商業・商業面積割合
		準工業・工業面積割合

②因子分析による潜在的な要素の抽出

因子分析※2の結果、6つの因子が抽出された。因子負荷量の大きさから、因子1、2の影響力が大きく、それ以外の因子は補完的なものといえる。また、因子得点の構成を踏まえると、各因子の特性は次のように解釈することができる。

※2 因子の抽出は重みづけのない最小二乗法を用い、因子の解釈が容易になるようにバリマックス回転を施した。

【因子1】 子どもと子育て人口に比例し、高齢人口に反比例する。

【因子2】 20歳代人口と民営借家世帯割合に比例し、持ち家世帯割合に反比例する。

【因子3】 その他世帯の割合と、準住居地域に比例する。

【因子4】 50歳代人口に比例する。

【因子 5】 住居地域、近隣商業・商業地域の面積割合に比例する。

【因子 6】 準工業及び工業地域の面積割合に比例する因子

各因子の特性

因子	因子特性
1	10 歳未満、10 歳代の子どもと子育て層の人口割合に比例し、60 歳代、70 歳以上の高齢人口に反比例する因子
2	20 歳代の若者人口の割合と、民営借家世帯割合に比例し、持ち家世帯割合に反比例する因子
3	その他世帯の割合と、準住居地域の面積割合に比例する因子
4	50 歳代の人口割合に比例する因子
5	住居地域、近隣商業及び商業地域の面積割合に比例する因子
6	準工業及び工業地域の面積割合に比例する因子

因子負荷量

初期の固有値が 1 以上の 6 つの因子が抽出される。

因子	初期の固有値			抽出後の負荷量平方和			回転後の負荷量平方和		
	合計	分散の %	累積 %	合計	分散の %	累積 %	合計	分散の %	累積 %
1	6.20	34.4	34.4	6.10	33.9	33.9	4.61	25.6	25.6
2	4.00	22.2	56.7	3.90	21.6	55.6	3.62	20.1	45.7
3	2.20	12.2	68.9	2.07	11.5	67.1	2.23	12.4	58.1
4	1.73	9.6	78.5	1.54	8.6	75.7	1.91	10.6	68.7
5	1.32	7.3	85.8	1.11	6.2	81.8	1.82	10.1	78.8
6	1.01	5.6	91.4	0.84	4.7	86.5	1.39	7.7	86.5
7	0.58	3.2	94.6						
8	0.38	2.1	96.7						
9	0.23	1.3	98.0						
10	0.18	1.0	99.0						
11	0.10	0.5	99.6						
12	0.05	0.3	99.8						
13	0.02	0.1	99.9						
14	0.01	0.0	100.0						
15	0.00	0.0	100.0						
16	0.00	0.0	100.0						
17	0.00	0.0	100.0						
18	0.00	0.0	100.0						

各因子の因子得点構成

※表中の因子負荷量 0.6 以上のものを橙色着色、-0.6 以下のものを青色着色

			因子					
			1	2	3	4	5	6
因子得点 (回転後)	年齢階層別人口	10 歳未満	0.970	-0.007	0.073	-0.144	0.085	0.000
		10 歳代	0.913	-0.192	-0.066	0.193	-0.173	-0.129
		20 歳代	0.148	0.722	0.340	0.346	0.284	0.227
		30 歳代	0.697	0.497	0.219	-0.186	0.311	0.172
		40 歳代	0.951	0.139	0.089	0.011	0.076	0.035
		50 歳代	0.143	0.118	-0.143	0.919	-0.084	-0.207
		60 歳代	-0.677	-0.142	-0.148	0.579	-0.094	0.205
		70 歳以上	-0.830	-0.255	-0.078	-0.479	-0.094	-0.089
	住宅所有関係	持ち家世帯数	-0.181	-0.861	-0.415	0.168	-0.190	-0.033
		民営借家世帯数	0.142	0.923	0.171	-0.063	0.293	0.065
		その他世帯数	0.177	0.228	0.691	-0.296	-0.122	-0.033
	用途地域面積	低層住居専用（第一・二種）	0.329	-0.358	-0.382	-0.068	-0.374	-0.546
		中高層住居専用（第一・二種）	-0.117	0.446	0.517	0.344	0.000	0.029
		住居（第一・二種）	0.020	0.181	0.311	-0.080	0.693	0.355
		準住居	0.118	0.102	0.847	-0.039	0.073	-0.028
		近隣商業・商業	0.164	0.178	-0.279	-0.035	0.893	-0.257
		準工業・工業	0.061	0.220	-0.119	-0.123	-0.053	0.794

③ クラスター分析による公園区の類型化

②において実施した全データ項目一括の因子分析による公園区ごとの因子得点についてクラスター分析を実施した。クラスター分析の結果について、情報損失量を考慮すると、下記の7類型でグルーピングすることが妥当であると示された。

各類型について、年齢階層別人口構成や住宅所有関係等の因子得点構成を踏まえると、各類型の特性とその特性が示唆する公園整備・再編等の留意点として次のように整理することができる。

- 【類型 A】 子どもと子育て世代の人口が顕著に多く、持ち家世帯の多さから転入が生じにくいと考えられ、当面は子育て機能が重要だが、将来的には重要性は低下する見込みがある。
- 【類型 B】 子どもと子育て世代の人口が比較的多く、民営借家世帯の多さから転入が比較的生じやすいと考えられ、将来的にも、子育て機能の維持・充実が重要である。
- 【類型 C】 子どもと子育て世代の人口が比較的多く、持ち家世帯の多さから転入が比較的生じにくいと考えられ、当面は子育て機能が重要だが、将来的には重要性は低下する見込みがある。
- 【類型 D】 20 歳代人口が多く、民営借家世帯の多さから転入が比較的生じやすいと考えられ、若者のニーズ（例：スポーツや交流等）に対応した機能が重要で、将来的にその傾向が継続する見込みがある。
- 【類型 E】 50 歳代人口が顕著に多く、持ち家世帯の多さから転入が比較的生じにくいと考えられ、将来的には高齢化に対応した機能整備の重要性が増す見込みがある。
- 【類型 F】 高齢人口と 20 歳代人口が比較的多く、民営借家の多さから転入が比較的生じやすいと考えられ、高齢化に対応した機能が重要である一方、幅広い世代に対応した機能が重要である。
- 【類型 G】 好例人口が顕著に多く、持ち家世帯の多さから転入が比較的生じにくいと考えられ、高齢化に対応した機能の整備が重要である。

因子分析結果にもとづく公園区の類型化結果

因子 CL	該当数	該当 公園区名	該当公園区の地域特性	注目点	地域特性が示唆する 留意点
A	1	山本山手	子どもと子育て世代の人口が顕著に多く、高齢人口が少ない。持ち家世帯が多く、低層住居専用地域が広がる	子どもが多い・転入が生じにくい	当面は子育て機能が重要だが、将来的には低下する見込み
B	6	仁川,高司,末広,宝塚,美座,長尾	子どもと子育て世代の人口が比較的多く、民営借家が比較的多い	子どもが多い・転入が比較的生じやすい	将来的にも、子育て機能の維持・充実が必要
C	4	西山,宝塚第一,売布,長尾台	子どもと子育て世代の人口が比較的多く、持ち家世帯が比較的多い	子どもが多い・転入が比較的生じにくい	当面は子育て機能が重要だが、将来的には低下する見込み
D	3	良元,小浜,安倉	20 歳代人口、民営借家、その他世帯が顕著に多く、準住居地域が広がる	若者が多い・転入が生じやすい	若者のニーズに対応した機能が重要で、将来的にもその傾向が継続する見込み

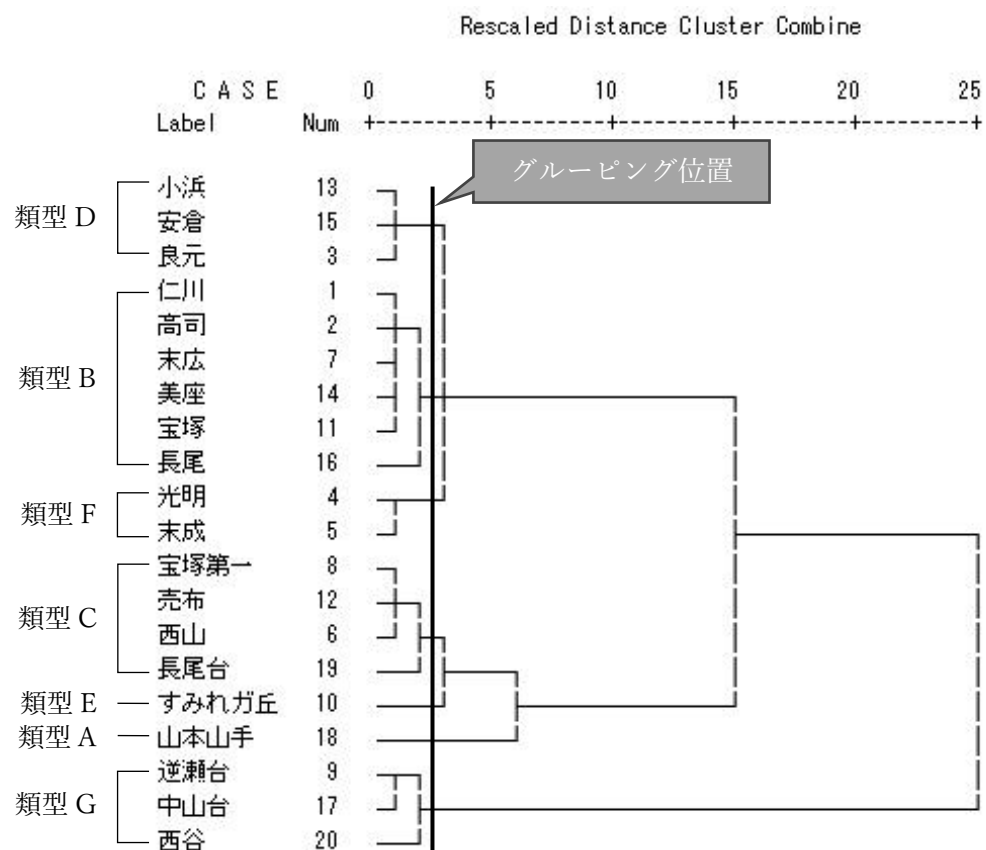
E	1	すみれガ丘	50 歳代人口が顕著に多いほか、 高齢人口や持ち家が比較的多い	今後高齢化が進行する・転入が比較的 生じにくい	将来的には高齢化に 対応した機能整備の重 要性が増す見込み
F	2	光明、未成	高齢人口が比較的多く、民営借 家が比較的多い	高齢人口が多い・転 入が比較的しやすい	高齢化に対応した機能 が重要である一方、幅 広い世代に対応した機 能が重要
G	3	逆瀬台,中山 台,西谷	高齢人口が顕著に多い反面、子 どもと子育て世代人口が顕著に 少なく、持ち家世帯が多い	高齢化が進行・転入 が生じにくい	高齢化に対応した機能 の整備が重要

各公園区の因子得点

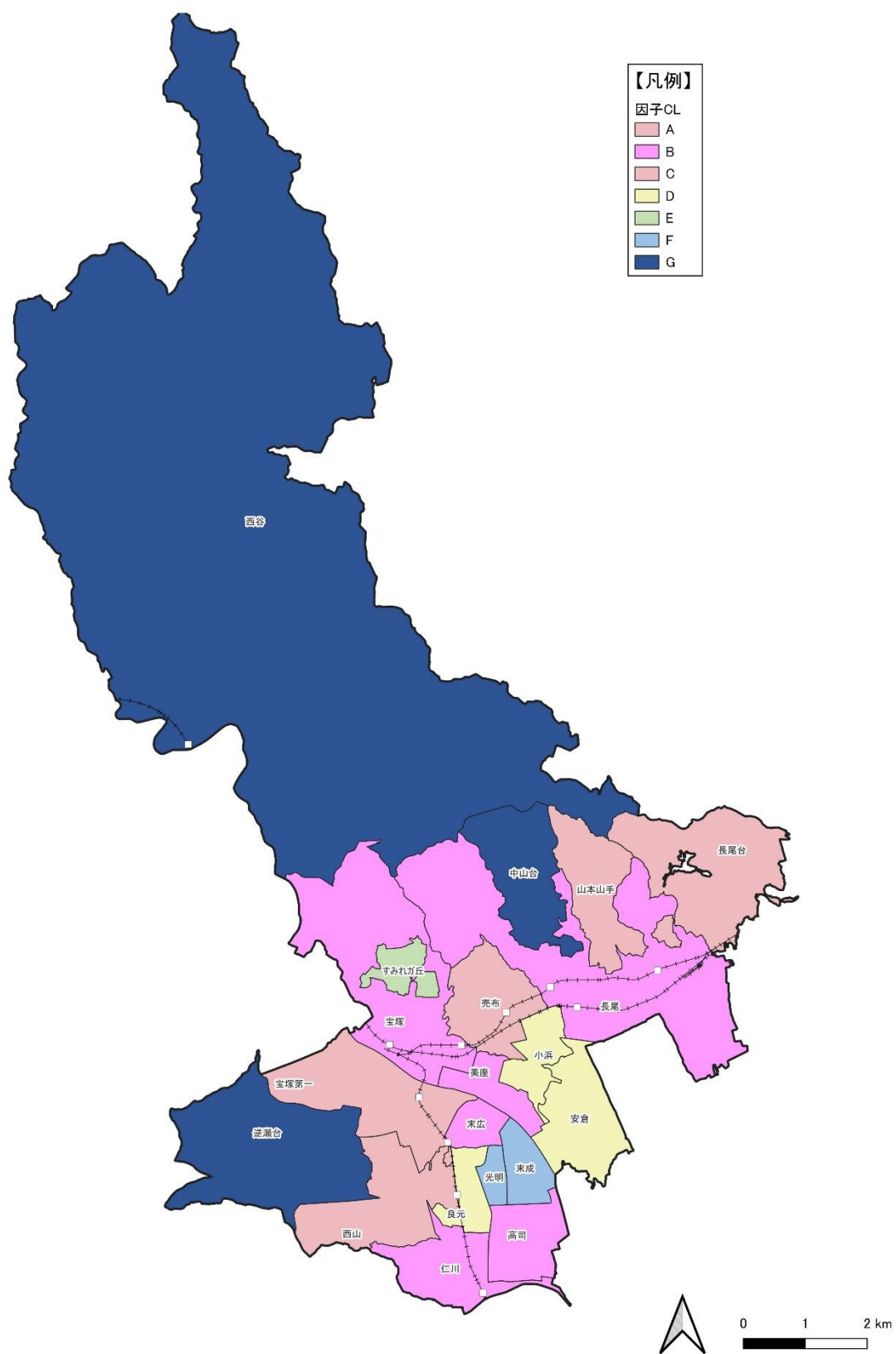
番号	公園区名	因子得点						因子 CL
		因子 1	因子 2	因子 3	因子 4	因子 5	因子 6	
1	仁川	1.333	4.440	0.190	1.175	0.088	0.659	B
2	高司	1.942	8.799	1.158	1.846	0.166	4.336	B
3	良元	-0.413	15.762	6.665	2.335	5.689	3.759	D
4	光明	-5.768	6.732	3.648	0.458	0.920	2.671	F
5	未成	-4.490	0.392	1.375	-1.912	-0.045	2.186	F
6	西山	5.676	-6.870	-2.866	-2.854	-3.504	-2.677	C
7	末広	3.244	4.293	3.246	-1.501	4.426	0.048	B
8	宝塚第一	5.797	-3.216	-4.045	1.715	-1.397	-2.076	C
9	逆瀬台	-15.821	-13.577	-5.508	-3.273	-5.611	-1.685	G
10	すみれガ丘	-6.129	-3.553	-4.674	12.080	-3.833	0.670	E
11	宝塚	7.147	3.840	0.196	0.430	4.282	-1.271	B
12	売布	4.017	-1.143	-1.668	0.551	0.343	-1.348	C
13	小浜	0.313	7.805	7.731	-1.954	3.509	1.875	D
14	美座	1.221	3.574	1.800	-1.321	6.281	-0.090	B
15	安倉	2.317	8.936	8.069	-1.864	4.134	1.969	D
16	長尾	11.936	8.157	6.204	0.306	3.680	-0.006	B
17	中山台	-9.469	-10.185	-4.433	-2.093	-4.330	-0.790	G
18	山本山手	22.658	-9.237	-4.417	-1.970	-4.135	-5.153	A
19	長尾台	-1.700	-9.656	-6.568	0.869	-4.235	-2.789	C
20	西谷	-23.811	-15.293	-6.103	-3.024	-6.428	-0.288	G

各類型の因子得点平均値

因子 CL	該当数	各類型に位置づく公園区の因子得点の平均値					
		因子 1	因子 2	因子 3	因子 4	因子 5	因子 6
A	1	22.658	-9.237	-4.417	-1.970	-4.135	-5.153
B	6	4.471	5.517	2.132	0.156	3.154	0.613
C	4	3.448	-5.221	-3.787	0.070	-2.198	-2.223
D	3	0.739	10.834	7.488	-0.494	4.444	2.534
E	1	-6.129	-3.553	-4.674	12.080	-3.833	0.670
F	2	-5.129	3.562	2.511	-0.727	0.438	2.429
G	3	-16.367	-13.018	-5.348	-2.797	-5.456	-0.921



全データ項目一括の因子分析結果に対するクラスター分析の樹形図



全データ項目一括の地域特性整理（クラスター分析結果）

4) 公園等の充足状況分析のまとめ

(1) 各公園区の量的充足状況の整理

各公園区の量的充足状況について、整備量は条例で定めた目標値、誘致圏カバー、規模については市の全体平均を基準として、評価を行った。

各公園区の量的充足状況の評価結果

番号	公園 区名	量的充足状況					
		量的充足状況評価	整備量	評価要素		拠点公園 (住区基幹 のみ)	
誘致圏 カバー (市街化区 域)	規模						
1	仁川	▲	整備量が不足し、誘致圏の空白も多い が、一定以上の規模の箇所が多い	目標値 未満	平均 未満	平均 未満	近隣
2	高司	○	整備量が目標を充たし、一定以上の規模 の箇所が多いが、誘致圏の空白が広い	目標値以上	平均 未満	平均 未満	近隣
3	良元	■	整備量が不足し、誘致圏の空白が広い うえ、小規模な公園が多い	目標値 未満	平均 未満	平均 以上	街区 1000 m ² 規模
4	光明	○	整備量は不足しているが、誘致圏カバー が広く、一定以上の規模の箇所が多い	目標値 未満	平均 以上	平均 未満	街区 1000 m ² 規模
5	未成	◎	整備量が目標を充たし、誘致圏カバーが 広く、一定以上の規模の箇所が多い	目標値以上	平均 以上	平均 未満	街区 1000 m ² 規模
6	西山	▲	整備量が不足し、小規模な公園が多い が、誘致圏カバーは広い	目標値 未満	平均 以上	平均 以上	街区 2500 m ² 規模
7	未広	○	整備量が目標を充たし、誘致圏カバーも 広いが、小規模な公園が多い	目標値以上	平均 以上	平均 以上	地区
8	宝塚第 一	■	整備量が不足し、誘致圏の空白が広い うえ、小規模な公園が多い	目標値 未満	平均 未満	平均 以上	街区 2500 m ² 規模
9	逆瀬台	○	整備量が目標を充たし、一定以上の規模 の箇所が多いが、誘致圏の空白が広い	目標値以上	平均 未満	平均 未満	街区 2500 m ² 規模
10	すみれ が丘	○	整備量が目標を充たし、誘致圏カバーも 広いが、小規模な公園が多い	目標値以上	平均 以上	平均 以上	近隣
11	宝塚	■	整備量が不足し、誘致圏の空白が広い うえ、小規模な公園が多い	目標値 未満	平均 未満	平均 以上	街区 2500 m ² 規模
12	売布	○	整備量は不足しているが、誘致圏カバー が広く、一定以上の規模の箇所が多い	目標値 未満	平均 以上	平均 未満	街区 2500 m ² 規模
13	小浜	▲	整備量が不足し、小規模な公園が多い が、誘致圏カバーは広い	目標値 未満	平均 以上	平均 以上	街区 1000 m ² 規模
14	美座	◎	整備量が目標を充たし、誘致圏カバーが 広く、一定以上の規模の箇所が多い	目標値以上	平均 以上	平均 未満	街区 2500 m ² 規模
15	安倉	◎	整備量が目標を充たし、誘致圏カバーが 広く、一定以上の規模の箇所が多い	目標値以上	平均 以上	平均 未満	地区
16	長尾	▲	整備量は目標を充たしているが、誘致圏 の空白が広く、小規模な公園が多い	目標値以上	平均 未満	平均 以上	近隣
17	中山台	◎	整備量が目標を充たし、誘致圏カバーが 広く、一定以上の規模の箇所が多い	目標値以上	平均 以上	平均 未満	地区
18	山本山 手	◎	整備量が目標を充たし、誘致圏カバーが 広く、一定以上の規模の箇所が多い	目標値以上	平均 以上	平均 未満	近隣
19	長尾台	▲	整備量は目標を充たしているが、誘致圏 の空白が広く、小規模な公園が多い	目標値以上	平均 未満	平均 以上	街区 2500 m ² 規模
20	西谷	■	整備量が不足し、小規模な公園が多い	目標値 未満	—	平均 以上	なし

※量的充足状況分析では整備量、誘致圏カバー状況、公園等の規模構成の3要素で評価を実施。
うち◎は3要素とも充たす、○は2要素充たす、▲は1要素充たす、■はいずれも充たさず。

各公園区の量的充足状況データ

番号	公園区名	量的充足状況（※）		評価要素			※拠点公園 （住区基幹のみ）	量的充足状況																	
				整備量	誘致圏カ バー （市街化 区域の み）	規模 （500㎡ 未満割 合）		整備量			誘致圏カバー			規模											
								1人当り面積			市街化区域のみ			箇所数			面積規模別構成								
								公園等合 計面積 （㎡）	推定人 口（人）	1人当 り面積 （㎡/人）	公園区面積 （ha）	誘致 圏面 積 （ha）	誘致 圏カ バー 率	総計	都市 公園	児童 遊園	500 ㎡未 満	500- 1000 ㎡	1000- 2500 ㎡	2500- 5000 ㎡	5000- 10000 ㎡	10000 ㎡以 上	1000 ㎡以 上	総計	
1	仁川	▲	整備量が不足し、誘致圏の空白も広いが、一定以上の規模の箇所が多い	目標値 未満	平均未満	平均未満	近隣	25,012	14,038	1.78	158.7	130.3	82.1%	19	18	1	36.8%	21.1%	31.6%		10.5%		42.1%	100.0%	
2	高司	○	整備量が目標を充たし、一定以上の規模の箇所が多いが、誘致圏の空白が広い	目標値 以上	平均未満	平均未満	近隣	52,299	6,229	8.40	136.1	85.6	62.9%	14	12	2	35.7%	21.4%	28.6%			14.3%	42.9%	100.0%	
3	良元	■	整備量が不足し、誘致圏の空白が広いうえ、小規模な公園が多い	目標値 未満	平均未満	平均以上	街区 1000㎡規模	6,753	8,230	0.82	75.2	62.8	83.4%	10	9	1	60.0%	20.0%	20.0%				20.0%	100.0%	
4	光明	○	整備量は不足しているが、誘致圏カバーが広く、一定以上の規模の箇所が多い	目標値 未満	平均以上	平均未満	街区 1000㎡規模	6,448	4,369	1.48	34.5	34.1	98.8%	5	5		20.0%	20.0%	60.0%				60.0%	100.0%	
5	末成	◎	整備量が目標を充たし、誘致圏カバーが広く、一定以上の規模の箇所が多い	目標値 以上	平均以上	平均未満	街区 1000㎡規模	57,766	7,871	7.34	67.1	67.0	99.9%	12	12		33.3%	16.7%	33.3%			16.7%	50.0%	100.0%	
6	西山	▲	整備量が不足し、小規模な公園が多いが、誘致圏カバーは広い	目標値 未満	平均以上	平均以上	街区 2500㎡規模	12,051	10,527	1.14	113.5	101.0	89.0%	19	19		63.2%	21.1%	10.5%	5.3%			15.8%	100.0%	
7	末広	○	整備量が目標を充たし、誘致圏カバーも広いが、小規模な公園が多い	目標値 以上	平均以上	平均以上	地区	64,248	6,252	10.28	52.0	52.0	100.0%	11	11		63.6%	9.1%		9.1%		18.2%	27.3%	100.0%	
8	宝塚第一	■	整備量が不足し、誘致圏の空白が広いうえ、小規模な公園が多い	目標値 未満	平均未満	平均以上	街区 2500㎡規模	23,935	20,797	1.15	200.1	165.2	82.6%	31	31		64.5%	12.9%	16.1%	3.2%	3.2%		22.6%	100.0%	
9	逆瀬台	○	整備量が目標を充たし、一定以上の規模の箇所が多いが、誘致圏の空白が広い	目標値 以上	平均未満	平均未満	街区 2500㎡規模	50,499	7,971	6.34	114.9	94.3	82.1%	22	22		18.2%	27.3%	36.4%	9.1%	4.5%	4.5%	54.5%	100.0%	
10	すみれガ丘	○	整備量が目標を充たし、誘致圏カバーも広いが、小規模な公園が多い	目標値 以上	平均以上	平均以上	近隣	38,600	7,305	5.28	45.3	42.2	93.2%	8	8			25.0%	12.5%	37.5%	12.5%	12.5%	75.0%	100.0%	
11	宝塚	■	整備量が不足し、誘致圏の空白が広いうえ、小規模な公園が多い	目標値 未満	平均未満	平均以上	街区 2500㎡規模	26,949	18,121	1.49	170.5	139.7	81.9%	32	30	2	62.5%	25.0%		9.4%	3.1%		12.5%	100.0%	
12	売布	○	整備量は不足しているが、誘致圏カバーが広く、一定以上の規模の箇所が多い	目標値 未満	平均以上	平均未満	街区 2500㎡規模	31,701	13,435	2.36	171.3	169.0	98.7%	25	22	3	44.0%	8.0%	40.0%	4.0%	4.0%		48.0%	100.0%	
13	小浜	▲	整備量が不足し、小規模な公園が多いが、誘致圏カバーは広い	目標値 未満	平均以上	平均以上	街区 1000㎡規模	5,857	8,444	0.69	101.7	101.7	100.0%	10	8	2	70.0%	10.0%	20.0%				20.0%	100.0%	
14	美座	◎	整備量が目標を充たし、誘致圏カバーが広く、一定以上の規模の箇所が多い	目標値 以上	平均以上	平均未満	街区 2500㎡規模	68,727	6,926	9.92	71.9	71.9	100.0%	12	12		41.7%	8.3%	16.7%	16.7%		16.7%	50.0%	100.0%	
15	安倉	◎	整備量が目標を充たし、誘致圏カバーが広く、一定以上の規模の箇所が多い	目標値 以上	平均以上	平均未満	地区	75,455	14,423	5.23	207.5	199.5	96.1%	26	23	3	26.9%	26.9%	23.1%	7.7%	3.8%	11.5%	46.2%	100.0%	
16	長尾	▲	整備量は目標を充たしているが、誘致圏の空白が広く、小規模な公園が多い	目標値 以上	平均未満	平均以上	近隣	230,476	38,714	5.95	458.0	392.3	85.7%	58	54	4	58.6%	13.8%	20.7%	1.7%	1.7%	3.4%	27.6%	100.0%	
17	中山台	◎	整備量が目標を充たし、誘致圏カバーが広く、一定以上の規模の箇所が多い	目標値 以上	平均以上	平均未満	地区	77,272	12,740	6.07	176.8	175.8	99.5%	17	16	1	35.3%	11.8%	35.3%		5.9%	11.8%	52.9%	100.0%	
18	山本山手	◎	整備量が目標を充たし、誘致圏カバーが広く、一定以上の規模の箇所が多い	目標値 以上	平均以上	平均未満	近隣	89,419	8,968	9.97	146.3	136.6	93.3%	16	16			18.8%	6.3%	50.0%	6.3%	18.8%	81.3%	100.0%	
19	長尾台	▲	整備量は目標を充たしているが、誘致圏の空白が広く、小規模な公園が多い	目標値 以上	平均未満	平均以上	街区 2500㎡規模	383,851	8,455	45.40	141.1	108.9	77.2%	15	14	1	53.3%	20.0%	13.3%	6.7%		6.7%	26.7%	100.0%	
20	西谷	■	整備量が不足し、小規模な公園が多い	目標値 未満	—	平均以上	なし	5,462	2,618	2.09	—	—	—	11	1	10	54.5%	45.5%					0.0%	100.0%	
全体								1,332,781	226,433	5.89	2642.3	2329.9	88.2%	373	343	30	45.6%	18.5%	20.4%	7.0%	2.9%	5.6%	35.9%	100.0%	

(2) 各公園区の質的充足状況の整理

各公園区の単位人口当り種類別施設数にもとづく類型化を行い、施設設置の構成について整理を行った

各公園区の質的充足状況の整理

番号	公園区名	質的充足状況		
		機能CL	位置づけ(仮称)	特性
1	仁川	A	児童用遊具等平均未満地区	施設の設置数が市の全体平均と比べ少なく、特に児童用遊具の設置数が少ない地区
2	高司	B	施設設置標準地区	多くの施設が市全体の平均的な状況に近い標準的な地区
3	良元	A	児童用遊具等平均未満地区	施設の設置数が市の全体平均と比べ少なく、特に児童用遊具の設置数が少ない地区
4	光明	B	施設設置標準地区	多くの施設が市全体の平均的な状況に近い標準的な地区
5	未成	B	施設設置標準地区	多くの施設が市全体の平均的な状況に近い標準的な地区
6	西山	A	児童用遊具等平均未満地区	施設の設置数が市の全体平均と比べ少なく、特に児童用遊具の設置数が少ない地区
7	未広	C	幼児用遊具充実地区	幼児用遊具が比較的多く、児童用遊具が比較的少ない地区
8	宝塚第一	A	児童用遊具等平均未満地区	施設の設置数が市の全体平均と比べ少なく、特に児童用遊具の設置数が少ない地区
9	逆瀬台	F	ベンチ・水飲み等卓越地区	多くの施設が市の平均よりも多く、特にベンチ、水飲みが顕著に多い地区
10	すみれが丘	D	休憩施設充実地区	休憩所、ベンチ、水飲み等の休憩施設が比較的多い地区
11	宝塚	A	児童用遊具等平均未満地区	施設の設置数が市の全体平均と比べ少なく、特に児童用遊具の設置数が少ない地区
12	売布	A	児童用遊具等平均未満地区	施設の設置数が市の全体平均と比べ少なく、特に児童用遊具の設置数が少ない地区
13	小浜	B	施設設置標準地区	多くの施設が市全体の平均的な状況に近い標準的な地区
14	美座	C	幼児用遊具充実地区	幼児用遊具が比較的多く、児童用遊具が比較的少ない地区
15	安倉	D	休憩施設充実地区	休憩所、ベンチ、水飲み等の休憩施設が比較的多い地区
16	長尾	A	児童用遊具等平均未満地区	施設の設置数が市の全体平均と比べ少なく、特に児童用遊具の設置数が少ない地区
17	中山台	A	児童用遊具等平均未満地区	施設の設置数が市の全体平均と比べ少なく、特に児童用遊具の設置数が少ない地区
18	山本山手	D	休憩施設充実地区	休憩所、ベンチ、水飲み等の休憩施設が比較的多い地区
19	長尾台	C	幼児用遊具充実地区	幼児用遊具が比較的多く、児童用遊具が比較的少ない地区
20	西谷	E	遊具卓越地区	幼児用、児童用遊具がともに市の平均よりも顕著に多い地区

(3) 各公園区の地域特性の整理

各公園区の居住者の年齢構成、住宅所有関係、用途地域構成等のデータ項目別に類型化し、その構成から各公園区の地域特性の整理を行った。そのうえで、地域特性を踏まえ、想定される公園需要のイメージについて整理した。

地域特性にもとづく類型化結果に対応した公園需要イメージ

地域 CL	該当 公園 区数	公園区名	データ構成の特徴	注目点	地域特性を踏まえた 公園需要イメージ
A	1	山本山手	10歳未満を中心に子どもと子育て世代の人口割合が高く、高齢人口が顕著に少ない地区で、持ち家世帯の割合と、低層住居専用地域の割合が顕著に高い地区	子ども多い・将来的に転入起りにくい	当面は子育て機能が重要だが、将来的には重要性は低下する見込み
B-1	3	高司,宝塚,長尾	子どもと子育て世代の人口割合が比較的高く、高齢人口が比較的少ない地区で、民営借家世帯割合が比較的高い地区	子ども多い・将来的に転入が比較的起りやすい	将来的にも、子育て機能の維持・充実が必要
B-2	1	宝塚第一	子どもと子育て世代の人口割合が比較的高く、高齢人口が比較的少ない地区で、持ち家世帯割合が比較的高い地区	子ども多い・将来的に転入起りにくい	当面は子育て機能が重要だが、将来的には重要性は低下する見込み
C-1	5	仁川,良元,末広,小浜,安倉	50歳代、70歳以上の人口割合が比較的高く、民営借家世帯割合が比較的高い地区	今後高齢化が進行する・将来的に転入比較的起りやすい	将来的には高齢化に対応した機能整備の重要性が増す見込みだが、幅広い世代の利用に対応した機能も継続的に重要
C-2	4	西山,売布,美座,長尾台	50歳代、70歳以上の人口割合が比較的高く、持ち家世帯割合が比較的高い地区	今後高齢化が進行する・将来的に転入起りにくい	将来的には高齢化に対応した機能整備の重要性が増す見込み
D	1	すみれガ丘	50歳代、60歳代の壮年層の人口割合が比較的高く、持ち家世帯割合も比較的高い地区	今後高齢化が進行する・将来的に転入起りにくい	将来的には高齢化に対応した機能整備の重要性が増す見込み
E-1	1	光明	60歳代、70歳以上の高齢人口割合が比較的高く、民営借家世帯割合が比較的高い地区	高齢化が進行中・将来的に転入比較的起りやすい	近く高齢化に対応した機能の整備が重要である反面、幅広い世代の利用に対応した機能も継続的に重要
E-2	2	末成,中山台	60歳代、70歳以上の高齢人口割合が比較的高く、持ち家世帯割合が比較的高い地区	高齢化が進行中・将来的に転入起りにくい	近く高齢化に対応した機能の整備が重要
F	2	逆瀬台,西谷	60歳代、70歳以上の高齢人口割合が顕著に高く、持ち家世帯割合が比較的高い地区	すでに高齢化が進行・将来的に転入起りにくい	近く高齢化に対応した機能への整備が重要

各公園区の地域特性の概要

番号	公園 区名	地域特性		
		データ項目別の地域特性整理		
		地域 CL	データ構成の特徴	需要の推移イメージ
1	仁川	C-1	50 歳代、70 歳以上の人口割合が比較的高く、民営借家世帯割合が比較的高い地区	将来的には高齢化に対応した機能整備の重要性が増す見込みだが、幅広い世代の利用に対応した機能も継続的に重要
2	高司	B-1	子どもと子育て世代の人口割合が比較的高く、高齢人口が比較的少ない地区で、民営借家世帯割合が比較的高い地区	将来的にも、子育て機能の維持・充実が必要
3	良元	C-1	50 歳代、70 歳以上の人口割合が比較的高く、民営借家世帯割合が比較的高い地区	将来的には高齢化に対応した機能整備の重要性が増す見込みだが、幅広い世代の利用に対応した機能も継続的に重要
4	光明	E-1	60 歳代、70 歳以上の高齢人口割合が比較的高く、民営借家世帯割合が比較的高い地区	近く高齢化に対応した機能の整備が重要である反面、幅広い世代の利用に対応した機能も継続的に重要
5	未成	E-2	60 歳代、70 歳以上の高齢人口割合が比較的高く、持ち家世帯割合が比較的高い地区	近く高齢化に対応した機能の整備が重要
6	西山	C-2	50 歳代、70 歳以上の人口割合が比較的高く、持ち家世帯割合が比較的高い地区	将来的には高齢化に対応した機能整備の重要性が増す見込み
7	末広	C-1	50 歳代、70 歳以上の人口割合が比較的高く、民営借家世帯割合が比較的高い地区	将来的には高齢化に対応した機能整備の重要性が増す見込みだが、幅広い世代の利用に対応した機能も継続的に重要
8	宝塚第一	B-2	子どもと子育て世代の人口割合が比較的高く、高齢人口が比較的少ない地区で、持ち家世帯割合が比較的高い地区	当面は子育て機能が重要だが、将来的には重要性は低下する見込み
9	逆瀬台	F	60 歳代、70 歳以上の高齢人口割合が顕著に高く、持ち家世帯割合が比較的高い地区	高齢化に対応した機能への速やかな整備が重要
10	すみれガ丘	D	50 歳代、60 歳代の壮年層の人口割合が比較的高く、持ち家世帯割合も比較的高い地区	将来的には高齢化に対応した機能整備の重要性が増す見込み
11	宝塚	B-1	子どもと子育て世代の人口割合が比較的高く、高齢人口が比較的少ない地区で、民営借家世帯割合が比較的高い地区	将来的にも、子育て機能の維持・充実が必要
12	売布	C-2	50 歳代、70 歳以上の人口割合が比較的高く、持ち家世帯割合が比較的高い地区	将来的には高齢化に対応した機能整備の重要性が増す見込み
13	小浜	C-1	50 歳代、70 歳以上の人口割合が比較的高く、民営借家世帯割合が比較的高い地区	将来的には高齢化に対応した機能整備の重要性が増す見込みだが、幅広い世代の利用に対応した機能も継続的に重要
14	美座	C-2	50 歳代、70 歳以上の人口割合が比較的高く、持ち家世帯割合が比較的高い地区	将来的には高齢化に対応した機能整備の重要性が増す見込み
15	安倉	C-1	50 歳代、70 歳以上の人口割合が比較的高く、民営借家世帯割合が比較的高い地区	将来的には高齢化に対応した機能整備の重要性が増す見込みだが、幅広い世代の利用に対応した機能も継続的に重要
16	長尾	B-1	子どもと子育て世代の人口割合が比較的高く、高齢人口が比較的少ない地区で、民営借家世帯割合が比較的高い地区	将来的にも、子育て機能の維持・充実が必要
17	中山台	E-2	60 歳代、70 歳以上の高齢人口割合が比較的高く、持ち家世帯割合が比較的高い地区	近く高齢化に対応した機能の整備が重要
18	山本山手	A	10 歳未満を中心に子どもと子育て世代の人口割合が高く、高齢人口が顕著に少ない地区で、持ち家世帯の割合と、低層住居専用地域の割合が顕著に高い地区	当面は子育て機能が重要だが、将来的には重要性は低下する見込み
19	長尾台	C-2	50 歳代、70 歳以上の人口割合が比較的高く、持ち家世帯割合が比較的高い地区	将来的には高齢化に対応した機能整備の重要性が増す見込み
20	西谷	F	60 歳代、70 歳以上の高齢人口割合が顕著に高く、持ち家世帯割合が比較的高い地区	高齢化に対応した機能への速やかな整備が重要

(4) 各公園区の今後の公園等再編・再整備の方向性

前項までの量的、質的充足状況の分析結果における各公園区の特徴や、地域特性から推論することのできる各公園区の現在および将来の公園等の需要想定から、各公園区の今後の公園等の整備・再整備の方向性について整理を行った。その際、次項に掲載の考え方にもとづき、各公園区の再編等の方向性を整理している。

それにより、概ね 5 年間程度の期間で検討を行うことが想定される「短期的な方向性」について、**地域特性に対応した機能の見直しを行うことが重要**な「子育て支援等の需要対応」は長尾公園区など 4 地区、「健康づくり等の需要対応」は光明公園区など 3 地区ある。また、**現状の整備量・施設設置の面で地域特性に一定相応な関係**にある「現状維持」は末広公園区など 7 地区ある。**地域特性を踏まえ施設数等の適正化を行うことが重要**な「ベンチ等施設の適正化」は逆瀬台公園区の 1 地区、「休憩機能の適正化」は安倉公園区など 2 地区、「子育て機能の適正化」は長尾台公園区など 3 地区となる。

なお、今後 10～20 年間に検討を行うことが想定される「中長期的な方向性」については、個々で整理を行った方向性を踏まえた検討を行いながら、それと並行して進められる公園区計画の検討やパークマネジメント計画を踏まえた公園等の再編・リニューアルの進捗と地域の人口動向の経過を加味し実施することが望ましい。

短期・中長期の考え方

短期的な方向性	概ね 5 年程度の期間に、質的充足状況と地域特性において顕著な乖離がある場合等に、主に機能による対応（施設整備等）を通じめざすべき方向性等の考え方。
中長期的な方向性	概ね 10～20 年程度の期間に、将来のまちづくりの目標や想定される地域像等を踏まえ、公園等の配置や機能による対応を通じめざすべき方向性等の考え方。

今後の公園等再編の方向性に関する考え方

方向性		概要
機能による対応	新規設置の検討	多様な機能の提供
		特定の年齢層に特化しない人口特性に対応し、子育てや健康づくり、憩い等の様々な利用に資する施設整備等を通じ、地域に必要とされる機能の提供について検討を行う。
		健康づくり等の需要対応
		壮年・高齢層が多いという人口特性に対応し、健康器具や歩きやすい園路・広場、休憩所等の健康維持・増進、憩いや交流等に資する施設整備等を通じ、地域に必要とされる機能の提供について検討を行う。
		子育て支援等の需要対応
		子ども・子育て層が多いという人口特性に対応し、幼児用・児童用遊具、広場等の子育て支援に資する施設整備等を通じ、地域に必要とされる機能の提供について検討を行う。
	現状維持	
	量的・質的整備状況が、地域特性を踏まえた需要の想定に対し、極端な過不足がなく、大幅な現状変更を必要としない状況。	
	既存施設の見直し	ベンチ等施設の適正化
		地域に整備されている既存のベンチ等施設が、市全体の設置状況と比較し多い状態にあり、地域の需要を踏まえた設置規模の見直しを行う。
	休憩機能の適正化	地域に整備されている既存の休憩所等施設が、市全体の設置状況と比較し多い状態にあり、地域の需要を踏まえた設置規模の

方向性		概要
		見直しを行う。
	子育て機能の適正化	地域に整備されている既存の遊具が、市全体の設置状況と比較し多い状態にあり、地域の需要を踏まえた設置規模の見直しを行う。
配置による対応	公園等の追加確保	地域に必要な公園等の配置・規模に不足があり、地域の人口動向等の将来的な需要推移を見据え、地域に必要とされる公園等の提供について検討を行う。

今後の公園等再編・再整備の方向性

短期的な方向性 (概ね5年程度)	中長期的な方向性 (10～20年間)		公園 区数	公園区名
	機能	配置		
子育て支援等の需要 対応	多様な機能の提供	公園等の追加 確保	1	宝塚第一
	子育て支援等の需 要対応	公園等の追加 確保	1	宝塚
	子育て支援等の需 要対応	—	2	高司、長尾
	小 計		4	
健康づくり等の需要 対応	多様な機能の提供	—	1	光明
	健康づくり等の需 要対応	—	2	未成、中山台
	小 計		3	
現状維持	多様な機能の提供	—	2	末広、山本山手
	多様な機能の提供	公園等の追加 確保	3	仁川、良元、小浜
	健康づくり等の需 要対応	—	2	西山、売布
	小 計		7	
ベンチ等施設の適正 化 (※)	健康づくり等の需 要対応	—	1	逆瀬台
休憩機能の適正化 (※)	多様な機能の提供	—	1	安倉
	健康づくり等の需 要対応	—	1	すみれガ丘
	小 計		2	
子育て機能の適正化 (※)	健康づくり等の需 要対応	—	3	美座、長尾台、西谷
	小 計		3	

※ベンチ等施設や休憩機能、子育て機能の適正化とは、地域の少子高齢化等の情勢変化を受け、利用が少ない状態となっている施設について、他の施設への転換や撤去等に向けた検討を行うことを意味する。

各公園区の今後の公園等再編・再整備の方向性イメージ

※方向性のイメージ欄における太字箇所は、公園等の配置による対応を示す。

番号	公園 区名	公園等の再編・再整備のあり方概要 ハード面：施設整備、ソフト面：施設の活用支援、プログラムの提供等	方向性のイメージ	
			短期的な 方向性	中長期的な 方向性
1	仁川	量的に不足し、質的にも市全体の平均的な状況と比べ施設数が少ない。地域特性上は、将来的に進行する高齢化に対応しつつ、地域人口の世代交代を一定期待できるため、中長期的には幅広い世代の需要への対応や不足する公園整備量の補完が重要	現状維持	多様な機能の提供・公園等の追加確保
2	高司	量的には一定充足し、質的には市全体の平均的な状況にある。地域特性上は、将来的にも子育て世帯の居住更新が見込まれ、短期的、中長期的にも子育て需要への対応が重要	子育て支援等の需要対応	子育て支援等の需要対応
3	良元	量的に不足し、質的にも市全体の平均的な状況と比べ施設数が少ない。地域特性上は、将来的に進行する高齢化に対応しつつ、地域人口の世代交代を一定期待できるため、中長期的には幅広い世代の需要への対応や不足する公園整備量の補完が重要	現状維持	多様な機能の提供・公園等の追加確保
4	光明	量的には一定充足し、質的には市全体の平均的な状況にある。地域特性上、高齢化が進行しているが、将来的には地域人口の世代交代が期待できるため、短期的には高齢化に対応する機能、中長期的には幅広い世代の需要への対応が重要	健康づくり等の需要対応	多様な機能の提供
5	末成	量的には充足し、質的には市全体の平均的な状況にある。地域特性上は、既に高齢化が進行し、将来的にもこの傾向の継続が見込まれる。そのため、短期的には高齢化に対応する機能の提供、中長期的には高齢化に対応する機能提供が重要	健康づくり等の需要対応	健康づくり等の需要対応
6	西山	量的に不足し、質的にも市全体の平均的な状況と比べ施設数が少ない。地域特性上は、将来的に進行する高齢化への対応が重要で、中長期的には高齢化に対応する機能提供が重要	現状維持	健康づくり等の需要対応
7	末広	量的には一定充足し、質的には幼児用遊具が充実した状況に特徴がある。地域特性上は、将来的に進行する高齢化に対応しつつ、地域人口の世代交代を一定期待できるため、中長期的には幅広い世代の需要への対応が重要	現状維持	多様な機能の提供
8	宝塚第一	量的に不足し、質的にも市全体の平均的な状況と比べ施設数が少ない。地域特性上は、当面は高い子育て機能の重要性も将来的には低下する見通しで、中長期的には幅広い世代の需要への対応や不足する公園整備量の補完が重要	子育て支援等の需要対応	多様な機能の提供・公園等の追加確保
9	逆瀬台	量的には一定充足し、質的にはベンチ等一部機能が卓越する状況にある。地域特性上、すでに高齢化が進行しているが、将来的にはより一層の高齢化の進行が見込まれる。短期的には需要に対応したベンチ等施設の適正化を図り、中長期的には高齢化に対応する機能提供が重要	ベンチ等施設の適正化	健康づくり等の需要対応
10	すみれが丘	量的には一定充足しているが、質的には休憩施設の充実に特徴がある。地域特性上は、将来的により一層深まる高齢化への対応が重要で、短期的には高齢化に対応する機能の提供や需要に対応した休憩機能適正化、中長期的には高齢化に対応する機能提供が重要	休憩機能の適正化	健康づくり等の需要対応

番号	公園 区名	公園等の再編・再整備のあり方概要 ハード面：施設整備、ソフト面：施設の活用支援、プログラムの提供等	方向性のイメージ	
			短期的な 方向性	中長期的な 方向性
11	宝塚	量的に不足し、質的にも市全体の平均的な状況と比べ施設数が少ない。地域特性上は、将来的にも子育て世帯の居住更新が見込まれ、短期的、中長期的にも子育て需要への対応や不足する公園整備量の補完が重要	子育て支援等の 需要対応	子育て支援等の 需要対応・ 公園等の追加 確保
12	売布	量的には一定充足し、質的には市全体の平均的な状況と比べ施設数が少ない。地域特性上は、将来的に進行する高齢化への対応が重要で、中長期的には高齢化に対応する機能提供が重要	現状維持	健康づくり等 の需要対応
13	小浜	量的には不足し、質的には市全体の平均的な状況にある。地域特性上は、将来的に進行する高齢化に対応しつつ、地域人口の世代交代を一定期待できるため、中長期的には幅広い世代の需要への対応や不足する公園整備量の補完が重要	現状維持	多様な機能の 提供・公園等 の追加確保
14	美座	量的には一定充足し、質的には幼児用遊具が充実した状況に特徴がある。地域特性上は、将来的に進行する高齢化への対応が重要で、短期的には需要に対応した子育て機能の適正化を図りつつ、中長期的には高齢化に対応する機能提供が重要	子育て機能の 適正化	健康づくり等 の需要対応
15	安倉	量的には充足しているが、質的には休憩施設の充実に特徴がある。地域特性上は、将来的に進行する高齢化に対応しつつ、地域人口の世代交代を一定期待できるため、短期的には需要に対応した休憩機能の適正化を図りつつ、中長期的には幅広い世代の需要への対応が重要	休憩機能の 適正化	多様な機能の 提供
16	長尾	量的には一定充足しているが、質的には市全体の平均的な状況と比べ施設数が少ない。地域特性上は、将来的にも子育て世帯の居住更新が見込まれ、短期的、中長期的にも子育て需要への対応が重要	子育て支援等の 需要対応	子育て支援等の 需要対応
17	中山台	量的には充足しているが、質的には市全体の平均的な状況と比べ施設数が少ない。地域特性上は、既に高齢化が進行し、将来的にもこの傾向の継続が見込まれる。そのため、短期的かつ中長期的に高齢化に対応する機能提供が重要	健康づくり等 の需要対応	健康づくり等 の需要対応
18	山本山手	量的には充足しているが、質的には休憩施設の充実に特徴がある。地域特性上は、当面は高い子育て機能の重要性も将来的には低下する見通しである。供用開始後の年数が短い公園が多く、中長期的には休憩機能の維持を図りつつ、幅広い世代の需要への対応が重要	現状維持	多様な機能の 提供
19	長尾台	量的には一定充足し、質的には幼児用遊具が充実した状況に特徴がある。地域特性上は、将来的に進行する高齢化への対応が重要で、短期的には需要に対応した子育て機能の適正化を図りつつ、中長期的には高齢化に対応する機能提供が重要となる	子育て機能の 適正化	健康づくり等 の需要対応
20	西谷	量的には不足しているものの、土地利用密度が低く自然豊かな地域特性を踏まえ、地域需要に対応した機能提供は、公園等施設のみに依存するのではなく、道路や広場等の公共空間全体を活用する観点で対応することが重要で、短期的には需要に対応した子育て機能の適正化、中長期的には進行する高齢化に対応した機能提供が重要となる	子育て機能の 適正化	健康づくり等 の需要対応